事業事前評価表

国際協力機構 地球環境部 環境管理グループ

1. 案件名(国名)

国 名: 大洋州地域 9 ヵ国 (パラオ、ミクロネシア連邦(FSM)、マーシャル諸島(RMI)、 パプアニューギニア(PNG)、ソロモン、バヌアツ、フィジー、トンガ、サモア)

案件名:(和名)大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト フェーズ3

(英名) Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3)

2. 事業の背景と必要性

(1) 当該国及び大洋州地域における廃棄物管理分野の現状・課題及び本事業の位置付け 太平洋島嶼国における廃棄物管理は、その国土の遠隔性・隔絶性・狭小性といった地理 的条件や伝統的な土地所有制度等の社会的背景から適切な廃棄物処理が困難な上、急速な 生活様式の近代化等に起因する廃棄物の多種・大量化が顕著となっており、太平洋島嶼国 に共通する大きな課題のひとつとなっている。

これに対して、地域国際機関である太平洋地域環境計画事務局(以下、SPREP)は、効率的な廃棄物管理の支援には大洋州地域横断的なアプローチが必要との認識から、SPREP 加盟国間の協議のもと、2005 年に大洋州地域の廃棄物管理戦略(2005-2015)を策定、さらに 2009 年にはこれを改訂し、9 つの優先課題を掲げた大洋州地域廃棄物管理戦略(2010-2015)を策定した。その後、これをさらに更新した大洋州地域廃棄物・汚染管理戦略(以下、Cleaner Pacific 2025)を策定し、加盟国の廃棄物管理の取り組みを支援している。

JICA は、2000年の SPREP への個別専門家派遣を皮切りに、サモアを拠点とした広域 協力やパラオ・バヌアツ・フィジーにおける二国間技術協力プロジェクト等を通じて、大 洋州地域における固形廃棄物管理を支援してきた。2011年~2016年まで、大洋州 11カ 国を対象とした広域案件である「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト」(以下、 「J-PRISM」)を実施し、SPREPとパートナーを組み、大洋州地域廃棄物管理戦略(2010 ~2015) のもと、地域内(相互)協力を重視したアプローチにより、対象国の固形廃棄物 管理にかかる人材と制度の基盤強化を目的とした事業を実施した。加えて、JICA の支援を 通じ、大洋州地域における廃棄物管理に関する課題解決のプラットフォームとして「地域 廃棄物管理円卓会議 (Clean Pacific Roundtable: CPRT)」が 2016 年 9 月に開催された。 CPRT は各国政府代表者、ドナー、国際機関、NGO、民間事業者ら廃棄物管理・汚染対策 に携わる関係者が2年に一度集まり、廃棄物管理・汚染対策に関する情報や知見の共有を 行うものであり、こうした活動により、J-PRISM の根幹理念である地域協働のコンセプト を元に、大洋州地域での持続的な廃棄物管理支援体制構築の実現を目指している。また、 各国レベルにおいては、各国の課題や支援ニーズに応じた支援を通じて、収集・運搬、最 終処分など廃棄物管理の特定分野の能力向上やローカル専門家の育成等の成果が見られ た。

その後、2017 年~2023 年まで、大洋州 9 ヵ国を対象とし「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクトフェーズ 2(以下、J-PRISM2)」を実施し、J-PRISM に引き続き廃棄物管理分野での支援を継続した。J-PRISM2 では、Cleaner Pacific 2025 に沿って、大洋州地域の持続可能な廃棄物管理に係る人材・組織・制度的な基礎やモニタリング体制が整備されるよう支援を行った。具体的には、「3R+リターン」のコンセプトのもと島内の最終処分量を最小化するために、飲料容器デポジット制度(CDL)の導入やマーケットコンポスト等による資源回収・リサイクルを促進した他、ごみ袋有料化などの経済的手法の導入による財政面の強化を図った。人材育成面では、各国の廃棄物管理行政の担当者や民間のリサイクル業者等を対象に、ごみ処理の制度や地域での 3R の取り組みを学ぶ研修を大洋州地域内で実施した。このほか、頻発するサイクロンや津波、洪水などの自然災害時に発生する災害ごみの適正な処理のため、日本の知見を用いた災害廃棄物対策ガイドラインの策定や、ごみ撤去作業のための資機材の供与等を通じて、迅速な復旧復興のための支援も行われた。

以上のように、J-PRISMでは、地域の対象国 11 か国に対し廃棄物収集・運搬に携わる組織・人材育成や各国処分場改善の支援を実施し、その後の J-PRISM2 では、対象国 9 ヵ国に廃棄物管理計画の策定や各国廃棄物管理体制の強化の支援を行うとともに、3R の推進に向け各国での資源回収・リサイクルの促進支援等を行った。「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクトフェーズ3(以下、J-PRISM3)」では、これまでの国ごとの支援に加え、大洋州域内廃棄物管理能力の構築を目指し、廃棄物管理能力が脆弱な国へのさらなる支援と、大洋州地域内での将来的な循環型社会の構築を目指し、各国の事情に応じてリサイクルの促進、3R+リターン導入に向けた戦略の策定及びリサイクル協会の設立促進と能力強化を行う。

(2) 廃棄物管理分野における我が国及び JICA の協力方針等と本事業の位置づけ

太平洋・島サミット(PALM)は 1997年より日本と大洋州諸国との関係強化のために 3年に一度開催されているが、2015年5月の第7回太平洋・島サミット (PALM7)の「福島・いわき宣言ー共に創る豊かな未来ー」、続く2018年の PALM8 における首脳宣言においては、環境の持続可能な開発、管理、保全の重要性が再確認されており、各国首脳は、環境に配慮した廃棄物管理や3R政策の推進など、環境問題への包括的かつ統合的な取り組みへのコミットメントを表明した。また、J-PRISM に代表される廃棄物管理に関する日本の技術協力プロジェクトを通じて、大洋州島嶼国における固形廃棄物管理に関する地域イニシアティブの推進に貢献していることにも言及した。2021年に遠隔で実施されたPALM9においては、特に海洋環境という切り口から、海洋プラスチックごみによる汚染の削減を目指す「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」を達成するために、技術協力プロジェクトや機材供与を通じて、廃棄物・海洋プラスチックの処理能力を強化することや、アジア太平洋3R・循環経済推進フォーラム等を通じた、日本の廃棄物管理処理及びリサイクルに関する技術・ノウハウの展開を支援することが掲げられている。

また、日本の大洋州島嶼国各国に対する国別開発協力方針が 2019 年に更新され (PNG

を除く)、より統一された内容となった。支援の基本方針(大目標)は、「経済・社会分野への支援を通じた持続可能な経済発展及び生活水準の向上のための支援」もしくは「包括的な経済・社会開発とバランスの取れた国造り支援」であり、重点分野の1つは「環境」や「気候変動」に関連した内容となっている。

加えて本事業は、環境管理分野における課題別事業戦略(JICA グローバルアジェンダ)である「JICA クリーン・シティ・イニシアティブ」のクラスター「廃棄物管理の改善と循環型社会の実現」に沿っている。また、本事業は適正な廃棄物管理の推進を通じて、大洋州地域における衛生環境向上に資するものであり、SDGs ゴール 11「包摂的、安全、強靭で、持続可能な都市と人間住居の構築」、12「持続可能な消費と生産パターンの確保」及び 14「持続可能な開発のための、海洋と海洋資源の保全と持続可能な使用」に貢献すると考えられる。

(3) 他の援助機関の対応

他ドナーによる主なプロジェクト/プログラムは下記の通り。

- ・ EU 支援による「廃棄物管理プログラム PacWastePlus (PWP)」
- ・ フランス開発庁(AFD)の資金提供による「大洋州地域における持続可能な廃棄物 対策(SWAP)」
- 地球環境ファシリティ(GEF) &国連環境計画(UNEP)が資金提供する「小島嶼 開発途上国における持続可能な低・非化学物質開発の実施(ISLANDS)」
- ・ 豪州政府の資金提供による「太平洋海洋投棄防止プロジェクト (POLP)」
- ・ 米国国際開発庁(USAID)による Clean Cities, Blue Ocean (CCBO)プログラム

3. 事業概要

(1) 事業目的

本事業は、大洋州地域において、J-PRISM2 までに実施された地域協力の取り組み等を踏まえ、各国の廃棄物管理に関する能力強化や地域内協力の体制の構築等を行うことにより、大洋州地域の自立的な廃棄物管理と「3R+リターン」メカニズムの強化を図り、もって循環型社会の構築に寄与するもの。

(2) プロジェクトサイト/対象地域名:

大洋州 9 ヵ国(パラオ、ミクロネシア連邦(FSM)、マーシャル諸島(RMI)、パプアニューギニア(PNG)、ソロモン、バヌアツ、フィジー、トンガ、サモア)

(3) 本事業の受益者(ターゲットグループ)

直接受益者:大洋州 9 ヵ国の廃棄物管理所轄機関の職員/カウンターパート、その他廃棄物管理に係る関係機関/民間企業/NGO 等の職員

最終受益者:大洋州 9ヵ国の住民

- (4) 総事業費(日本側):約12.5億円
- (5) 事業実施期間

2023年6月~2028年6月を予定(計60か月)

(6) 事業実施体制

太平洋地域環境計画事務局(SPREP)及び大洋州 9 ヵ国(Pacific Island Countries, 以下、PICs)の廃棄物管理所轄機関

- (7) 投入(インプット)
- 1) 日本側
 - ① 専門家派遣
 - ・長期専門家(総括1名、業務調整/広報 1名)(プロジェクトオフィス)
 - ・短期専門家(廃棄物管理、3R+リターン他)
 - ② 各種研修にかかる費用
 - ③ 機材供与
- 2) SPREP側
 - ① コーディネーターの配置
 - ② プロジェクト活動の実施に必要な予算の一部
- 3)大洋州 9ヵ国側
 - ① カウンターパートの配置
 - ② 専門家の執務環境の配備
 - ③ プロジェクト活動の実施に必要な予算の一部
- (8) 他事業、他援助機関等との連携・役割分担
- 1) 我が国の援助活動

廃棄物管理分野への日本の協力としては、2000年の SPREP への個別専門家派遣を皮切りに、サモアを拠点とした広域協力やパラオ・バヌアツ・フィジーにおける二国間協力等を通じて、大洋州地域における固形廃棄物管理を支援してきた。2011年以降は、本事業の前身である J-PRISM/J-PRISM2 による支援はもとより、日本の地方自治体やNGOによる草の根技術協力、ボランティア事業、課題別研修、日本大使館の草の根・人間の安全保障無償資金協力等と有機的に連携し、相乗効果が見られたため、本事業においても、他スキームとの効果的な連携を行う。例えば、無償資金協力による処分場・リサイクルセンターの建設、廃棄物管理関連の機材供与(リサイクル機材、ブルドーザー、コンパクター他)等のハード面の支援との連携が挙げられる。

2) 他援助機関等の援助活動

JICA と SPREP の推進努力により、廃棄物管理はこの地域で主流化が進み、現在では多くの開発パートナーがこの分野で支援を開始している。多くのプログラムや活動は地域や国ごとに行われているが、SPREP下のプロジェクト/プログラムとして、EU支援による PacWastePlus (PWP)、 AFD の資金提供による「大洋州地域における持続可能な廃棄物対策 (SWAP)」、GEF・UNEP が資金提供する「小島嶼開発途上国における持続可能な低・非化学物質開発の実施 (ISLANDS)」、豪州政府の資金提供による「太平

洋海洋投棄防止プロジェクト (POLP)」がある。

プロジェクトのインパクトや費用対効果の面で運営上他ドナーとの連携は必要不可欠であるが、本事業のプロジェクトオフィスは SPREP 内にあり、他ドナーとの情報交換及び協調を行う予定。JICA は大洋州地域における廃棄物管理支援の先駆者であることから、地域における豊富な経験をもとに、他ドナーとの連携強化を行う。

- (9) 環境社会配慮・横断的事項・ジェンダー分類
- 1)環境社会配慮
- ① カテゴリ分類: C
- ② カテゴリ分類の根拠:本事業は「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」(2010年4月)上、環境への望ましくない影響は最小限であると判断されるため。
- 2) 横断的事項
- ① 気候変動対策:本事業は、最終処分場へのごみの減量化及び準好気性埋立構造の処分場の適切な運用管理等が促進されることにより気候変動対策(緩和)に資する可能性がある。
- ② 貧困削減: 貧困層が処分場においてウェイストピッカーとして生計を立てているケースがあるため、処分場管理の改善等の活動にあたっては、ウェイストピッカーとの協議の機会を設ける等、貧困層にネガティブな影響が及ばないよう配慮する。
- 3) ジェンダー分類: 【対象外】■GI (ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件) <分類理由>詳細計画策定調査にてジェンダー主流化ニーズが調査されたものの、ジェンダー平等や女性のエンパワメントに資する具体的な取組について指標等を設定する に至らなかったため。
- (10) その他特記事項:特になし

|4. 事業の枠組み

本事業は9ヵ国を対象とした広域プロジェクトであり、上位目標・プロジェクト目標については9ヵ国共通で1つ設定し、その指標は各国の活動内容に合わせてそれぞれ設定した。

(1)上位目標(9ヵ国共通)

上位目標: 3R+リターンを通じた循環型社会構築に向けた基本的な枠組みと必要な対策が 大洋州地域に導入される。

国名	各国指標¹(プロジェクト終了3年後までの達成を目指した指標)
パラオ	1. 対象となるリサイクル可能な廃棄物の XX%が、機能的な 3R+リターンモデルを通
	じて資源化される、または返還される。

^{1 「}XX」としている数値指標は、プロジェクト終了時までに設定する。

FSM	1. 対象となるリサイクル可能な廃棄物の XX%が、機能的な 3R+リターンモデルを通
	じて資源化される、または返還される。
RMI	1. 対象となるリサイクル可能な廃棄物の XX%が、機能的な 3R+リターンモデルを通
	じて資源化される、または返還される。
PNG	1. 対象となるリサイクル可能な廃棄物の XX%が、機能的な 3R+リターンモデルを通
	じて資源化される、または返還される。
ソロモン	1. 2031 年までに、国家廃棄物管理戦略(NWMS)中の 11 目標のうち、5 目標以上が計画
	通りに達成されている。
	2. 2031 年にホニアラ市が適切な埋立地、機能しているごみ収集システムを有している。
	3. 2031 年には、アウキ、ツラギ、ギゾにおいて廃棄物処分場が運営マニュアルやガイ
	ドラインに沿って運営されている。
バヌアツ	1. 2031 年までに、最終処分率(ごみ発生量に対する最終的に処分された割合)が 85%
	に達する。
	2. 2031 年までに、ブファ処分場が準好気性埋立地として機能している。
フィジー	1. 2031 年までに、XX 自治体で、地方自治体廃棄物管理マスタープラン(Municipal waste
	management Master Plan: MMP)の指標のうち XX%が達成される。
トンガ	1. 2031 年までに、トンガの 3R+リターンモデルを通じて、対象となるリサイクル可能
	な廃棄物のXX%が、廃棄物処理施設から取り除かれる。
サモア	1. 2031 年までに、総合国家廃棄物管理戦略(Integrated National Waste Management
	Strategy: INWMS)の XX%が計画通りに実施される。
	2. 2031 年までに、廃棄物管理に関する支出の XX%がユーザーペイシステムからの収
	入でカバーされる。

(2) プロジェクト目標(9ヵ国共通)

プロジェクト目標: 固形廃棄物管理及び 3R+リターンに関する自立的なメカニズムが強化される。

地域共通指標:少なくとも XX 件のピア・ラーニング(協働学習)を通した教訓が各国の固定廃棄物管理及び 3R+リターンの運用に役立てられる。

国名	各国指標 ² (プロジェクト終了時までの達成を目指した指標)
パラオ	1.循環型社会に向けた資金メカニズム(ARFD) を拡大するための包括的な法律が立法
	機関に提出される。
	2.公共事業局の運営費の XX%が、CDL やゲート料金などの固形廃棄物管理業務を通じ
	て賄われる。
FSM	1.廃棄物管理の運営費用の XX% が、CDL やゲート料金などの実行可能な財政メカニ
	ズムを通じて自己資金で賄われる(ヤップ)。

 $^{^2}$ 「XX」としている数値指標は、プロジェクト開始後の JCC で決定する。

6

	2.少なくとも XX 種類のリサイクル可能な廃棄物品目が、3R+リターンの仕組みを通じ
	こうなくこう XX 程規のプライブル引能な廃棄物間目が、SIXキググ うの性温がを通じ て分別収集される(ヤップ、チューク、ポンペイ、コスラエ)。
	3.収集されたリサイクル可能な品目の輸出量が、プロジェクト開始時と比較して XX%
	増加する(連邦政府、ヤップ、チューク、ポンペイ、コスラエ)。
DMI	
RMI	1.少なくとも XX 種類のリサイクル可能な廃棄物品目が、3R+リターンの仕組みを通じ
	て分別収集される。(環境保護局(EPA)、マジュロ環礁廃棄物公社(MAWC)、クワジェリ
	ン環礁地方政府(KALGOV))
	2.収集されたリサイクル可能な品目の輸出量が、プロジェクト開始時と比較して XX%
	増加する。 (EPA、MAWC、KALGOV)
	3.3R+リターンに係る実行可能な財政メカニズムからの収益が、MAWC と KALGOV
	の廃棄物管理業務の運営費の XX%を賄う。 (MAWC 及び KALGOV)
PNG	1.首都区(NCD)と対象都市部自治体(ULLGs)において、廃棄物の XX%が改善された処分
	場で適切に処理される。
	2.ULLGs の廃棄物管理運営費の XX%が CDL や処理費(tipping fee)などの固形廃棄物
	管理事業で賄われる。
	3.廃棄物管理リサイクル協会の戦略計画に沿った活動が継続的に実施される。
ソロモン	1.NWMS が正確なデータ、研究及び最新情報をもとに更新される。
	2.ホニアラ市役所(HCC)の次期固形廃棄物管理計画(2018-2027)が計画通りに開始され
	ており、進捗状況が年次モニタリングされる。
	3.モニタリングの結果が予算計画に盛り込まれるように、アウキ、ツラギ、ギゾ町議会
	の固形廃棄物管理計画が、一度以上モニタリングされる。
	4.ホニアラのリサイクル率(回収)が 10%以上に増加する。
バヌアツ	1.少なくとも XX 種類のリサイクル可能な廃棄物品目が分別収集される。
	2.ブファ処分場の総容量が約 310,000m³ に達する。(ポートビラ市・シェファ州固形廃
	棄物管理計画目標値より)
	3.ルーガンビル処分場がルーガンビル市役所固形廃棄物管理計画に沿って運営される。
	4.災害が起こった場合、災害廃棄物管理計画に沿った対応がとられる。
フィジー	1.MMP のアクションプラン項目の XX%が少なくとも XX 自治体において実施される。
	2.MMP の指標の XX%が少なくとも XX 自治体において達成される。
	3.災害管理対応計画が、少なくとも XX 自治体の MMP に反映される。
トンガ	1.廃棄物公社の経営計画における戦略行動の XX%が達成される。
	2.トンガの固形廃棄物処理サービスカバー率が人口比で XX%まで拡大される。
サモア	1.新規 INWMS がモニタリングされ年次報告がなされる。
	2.新しい INWMS の指標の XX%が達成される。
	3.ユーザーペイシステムが採用される。
	4.災害が起こった場合、災害廃棄物管理対応計画に沿った対応がとられる。

(3) 成果・活動

①各国における重点課題

9ヵ国共通で4つの成果を設定し、その中で各国の事情に応じて重み付け・優先順位付けを行い、国・地域毎に PDM を作成した。各国における重点課題の概念図は以下の通り。

		パラオ	FSM	RMI	PNG	ソロモン	バヌアツ	フィジー	トンガ	サモア
成果	4: 固形廃棄物管理こ関する組織	九 制度的	5.財務的	能力が強	化/改善	ths.				
(1)	組織的能力の強化/改善					0			0	0
(2)	制度的能力の強化/改善				0		0			0
(3)	財務的能力の強化/改善	0	0		0			0		0
(4)	廃棄物管理計画の策定・実施				0		0	0	0	0
(5)	災害廃棄物管理の主流化						0	0		0
成果	\$2:廃棄物管理ご関する公共サイ	ごス提供値	と力が強化	とされる。						
(1)	収集・運搬サービスの向上		0		0	0	0	0	0	
(2)	最終処分場の適正な管理	0	0		0	0	0	0	0	0
(3)	主要都市による他都市への支援					0	0			
成果	は3:"3R+リターン"システムが促進	れる。								
(1)	リサイクル協会の設立と強化				0	0				0
(2)	3R+リターン制度(CDL含む)の導 入・実施	0	0	0					0	
(3)	3R+リターン活動の実践	0	0	0	0		0	0		0
成果	4(広域):域内における知見や経	険が共有。	รทอ. (ส	(通)						
(1)	各国・SPREP連携による新戦略の	作成					·			
(2)	グッドブラクティスや教訓へのアク	2ス・活用								

◎特に重視している内容、○PDM の成果として選択している内容

②各国の実施内容(成果の詳細)と活動

国名	実施内容
パラオ	1.公共(国および州政府) および商業廃棄物に対するゲート料金の導入に向けた規制草
	案が作成される。
	2.環境汚染防止のため、公共の廃棄物処分場の改善または適切な閉鎖に係る少なくとも
	2 つの試行プロジェクトが実施され、将来のスケールアップに向けた教訓が得られる。
	3-1.循環型社会構築に向けた包括的法規制と対策実施の優先度(緊急性)の高い廃棄物
	品目に対する法的枠組みが草稿される。
	3-2.法的枠組みが提案された優先度(緊急性)の高い廃棄物品目に関し、付加価値のあ
	るリサイクルバリューチェーンを含む、経済的に実効・持続性のある資源循環モデルの
	実現可能性が評価される。
FSM	1.FSM 廃棄物管理の持続可能な財政のための適切な手段が特定される(ヤップ州)。
	2-1.ヤップ島でごみ収集が拡大される(ヤップ州)。
	2-2.新しい廃棄物処分場において環境に配慮し効率的で安全な最終処分にかかる措置
	が考慮される(チューク州)。
	2-3.廃棄物処分場が環境に配慮した安全な方法で管理される(コスラエ州)。

	3-1.収集されたリサイクル品のリサイクルとリターンを最適化するため、国または地域
	のアプローチが検討される(連邦政府)。
	3-2.対象廃棄物品目の 3R+リターンの持続的かつ効果的な推進に向けた方策が抽出さ
	れる(全州)。
RMI	3-1.収集されたリサイクル品のリサイクルとリターンを最適化するため、国または地域
	のアプローチが検討される(EPA)。
	3-2.対象廃棄物品目の 3R+リターンの持続的かつ効果的な推進に向けた方策が抽出さ
	れる (EPA、MAWC、KALGOV)。
PNG	1-1.廃棄物管理に関する国内法の策定を含む国家廃棄物管理政策が実施される。
	1-2.固体廃棄物管理計画が策定され、対象 ULLGs で実施される。
	2.インフラ管理を含む固形廃棄物管理の能力が向上する。
	3.3R+リターンシステムが官民連携を通じて推進される。
ソロモン	1.環境保全・気候変動・防災・気象省の廃棄物に関するデータ/情報管理能力が強化さ
	れる。
	2-1.廃棄物収集および最終処分場運営、他の地方都市を支援する HCC の能力が強化さ
	れる
	2-2.アウキ、ツラギおよびギゾにおける廃棄物収集運搬サービスが改善される。
	2-3.アウキ、ツラギおよびギゾにおける最終処分場サイト管理が改善される。
	3.プラスチック(例:PET)の実践的なリサイクル及びリターンモデルがパイロットプ
	ロジェクトを通して検証される。
バヌアツ	1-1.国家廃棄物管理汚染防止戦略(NWMPCS)、国家固形廃棄物最小化計画 (NSWMP)お
	よび国家プラスチック戦略(NPS) が最終化される。
	1-2.災害廃棄物管理(DWMP)が国家災害管理計画(NDMP)に統合される。
	2-1.ポートビラ市役所(PVCC)の廃棄物収集能力が改善される。
	2-2.ブファ最終処分場およびルーガンビル最終処分場の運営・管理が強化される。
	2-3. PVCC の(廃棄物管理に関する)他州の州都を支援する能力が強化される。
	3.廃棄物リテラシーの啓発プログラムが廃棄物分別を含めたパイロットプロジェクト
	を通して開発される。
フィジー	1-1.プロジェクト期間中、年に2回、MMP が継続してモニタリング・報告される。
	1-2.市役所の財政的能力が強化される。
	1-3.災害廃棄物管理能力が強化される。
	2-1.優先地域における廃棄物収集・運搬が強化される。
	2-2.処分場管理能力が強化される。
	3.地方自治体とリサイクルパートナーとの連携を通してリサイクル活動が促進される。
トンガ	1-1.廃棄物公社の中期経営計画が適切に策定される。
	1-2.二ウア島への固形廃棄物処理サービスの実施可能性が検討される。
	2.廃棄物公社の離島における持続可能な廃棄物処理施設の運営能力が強化される。
	3.トンガにおける 3R+リターンモデルが特定される。
•	-

サモア

- 1-1.新規 INWMS が策定される。
- 1-2.ユーザーペイシステムに関する規制案が内閣承認を得るために提出される。
- 1-3.災害廃棄物管理対策計画を基本とした準備対策がなされる。
- 2.処分場のデータ管理が強化される。
- 3-1.天然資源環境省の調整能力が強化される。
- 3-2.プラスチックの実践的なリサイクルおよびリターンモデルがリサイクル協会とのパイロットプロジェクトを通じて検討される。

5. 前提条件・外部条件

(1) 前提条件

特になし。

(2) 外部条件

各国で外部条件を設定しているが、主なものは以下の通り。

- 必要な法規、政策、規則が当該政府により承認される。
- プロジェクト期間内に非常に大きな災害が発生しない。
- 世界的な感染症等の感染拡大により極端な国境閉鎖が実施されない。
- 廃棄物管理が当該政府の最優先分野の一つであることに変わりがない。
- 他のパートナーのコミットメントに変更がない。
- サービス提供のために十分な予算が配分されている。

6. 過去の類似案件の教訓と本事業への適用

J-PRISM (評価年度 2015 年度) 及び J-PRISM2 (評価年度 2022 年度) において、廃棄物管理の現状・取り組み状況は参加国間で大きく異なり、またそうした状況に対してそれぞれの国、地域の状況に応じた柔軟な対応が求められた。具体的な要素としては、面積や他国との距離・アクセスのしやすさといった地理的な要素に加え、政策面での位置づけ、経済状況、通信事情、市民の意識、さらには同セクターに参加している民間企業や他ドナーの活動等があげられる。他方で、各国のカウンターパートが参加したワークショップや研修においては、料金徴収制度等の他国の優良事例に他の参加国も感化され自国内に導入する活動がみられる等の域内における学び合いや連携が見られた。このように、本事業においても、各国それぞれの状況に合わせた活動を柔軟に設定しつつも、地域内での定例会議やセミナーを通して相互に高め合う関係をさらに強化していく設計とした。

J-PRISM2 の終了時評価(評価年度 2022 年度)では、一部の国において、各国活動と広域活動を結びつけるコンポーネントが PDM に含まれていなかったため、各国 PDM のみに集中し広域案件の強みを十分生かせなかったことが阻害要因として指摘された。本事業では、9 ヵ国共通で成果 4「域内における知見や経験が共有される」を設定し、域内の学び合いの活動を明記すると共に、プロジェクト目標にも地域共通指標「少なくとも XX 件のピア・ラーニング (協働学習)を通した教訓が各国の固定廃棄物管理及び 3R+リターンの運用に役立

てられる」を設定することで、地域内協力の体制の構築ができるようプロジェクト計画に反映させた。

7. 評価結果

本事業は、大洋州地域の開発課題・開発政策並びに我が国及び JICA の協力方針・分析に合致し、各国の廃棄物管理に関する能力強化や地域内協力の体制の構築等を行うことにより、大洋州地域の自立的な廃棄物管理と「3R+リターン」メカニズムの強化を図り、もって循環型社会の構築に寄与するもの。SDGs ゴール 11「包摂的、安全、強靭で、持続可能な都市と人間住居の構築」、12「持続可能な消費と生産パターンの確保」及び 14「持続可能な開発のための、海洋と海洋資源の保全と持続可能な使用」にも貢献すると考えられることから、事業の実施を支援する必要性は高い。

8. 今後の評価計画

- (1) 今後の評価に用いる主な指標「4.」のとおり。詳細は各国 PDM 参照。
- (2) 今後の評価スケジュール

事業開始6か月以内 ベースライン調査(事業内で実施) 事業完了時点 エンドライン調査(事業内で実施)

事業完了3年度 事後評価

以上

MINUTES OF MEETINGS

BETWEEN

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

AND

SECRETARIAT OF THE PACIFIC REGIONAL ENVIRONMENT PROGRAMME

ON

PROJECT

FOR

PROMOTION OF REGIONAL INITIATIVE ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN PACIFIC ISLAND COUNTRIES PHASE 3 (J-PRISM 3)

In response to the request made by nine(9) Pacific Island Countries (Palau, Federated State of Micronesia, Republic of the Marshall Islands, Papua New Guinea, Solomon, Vanuatu, Fiji, Tonga and Samoa) for the Japanese Technical Cooperation, "Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3) (hereinafter referred to as "the Project"), the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") held a series of discussions with the Secretariat of the Pacific Regional Environment Programme (hereinafter referred to as "SPREP").

As a result of the discussions, both sides agreed on the matters referred to in the documents attached hereto. The parties acknowledge and agree that this Minutes of Meetings may be executed by electronic signature, which is considered as an original signature for all purposes and has the same force and effect as an original signature. "Electronic signature" includes faxed versions of an original signature or electronically scanned and transmitted versions (e.g., via pdf) of an original signature.

Apia, Samoa, 17 October, 2022

Mr. Hideaki MATSUOKA

Director

Global Environment Department

Japan International Cooperation Agency

(ЛСА)

Mr. Sefanaia NAWADRA

Director General,

Secretariat of the Pacific Regional

Environment Programme (SPREP)

THE ATTACHED DOCUMENT

1. Integration of Requests for Technical Cooperation

As is the case with previous phases of J-PRISM, both sides agreed that the nine (9) bi-lateral requests from Pacific Island Countries (Palau, Federated State of Micronesia, Republic of the Marshall Islands, Papua New Guinea, Solomon, Vanuatu, Fiji, Tonga and Samoa) (hereinafter referred to as "Project Member Countries") for technical cooperation will be integrated into one (1) regional technical cooperation project in order to make the most of the limited available resources from Japan and to maximize overall outcomes through smooth and effective coordination of Project activities.

2. Region-wide integrated PDM

Both sides agreed on the tentative Region-wide integrated Project Design Matrix (hereinafter referred to as "PDM") shown in Appendix 1 that describes how all nine Project Member Countries contribute to the achievement of the outputs, project purpose and overall goal as a Region. The Region-wide integrated PDM will be finalized once consultation with all Project Member Countries is completed.

3. Implementation Structure of the Project

The Project is composed of a Steering Committee at the regional level, a Joint Coordinating Committee at the national level and the Project Office as described in Appendix 2.

(1) Steering Committee

The Steering Committee Meeting will be held once a year in person in host country. Remote meetings are also acceptable if it is difficult to hold the meeting in person.

The Steering Committee of the Project is composed of the Chairperson, the Project Directors of each Project Member Country, a representative of SPREP, JICA experts, a representative of the government of Japan and a representative of JICA. The Chairperson can name new members or request the attendance of other participants, as necessary, upon mutual consent by Chairperson, JICA and SPREP, when necessary.

The Chairperson of the Steering Committee will be the Project Directors of a host country. The role of the Chairperson is to expedite the proceedings of the Steering Committee Meetings with the assistance of the Project Office.

A member who will be unable to attend the Steering Committee Meeting should designate

Im Mo

an official representative, through a written notice of representation submitted to the Project Office prior to the meeting. The official representative shall enjoy the same rights as a regular member.

All decisions of the Steering Committee will be made by the consensus of the members and official representatives present in the meeting.

The functions of the Steering Committee are as follows:

- · To formulate policies for the operation of the Project
- · To periodically review and evaluate on-going activities
- · To review and approve ideas for the realization of a self-reliant and self-sustaining Regional Network
- To perform other relevant functions that may be necessary to achieve the objectives of the Project
- · To approve an annual work plan of the Project based on the Plan of Operation

(2) Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC")

A JCC meeting will be held at least once a year and whenever deems it necessary in each country. JCC will be composed of the counterpart organization members at the national level (National Project Director and National Project Manager), representatives of SPREP, and representatives of Japan (JICA experts, Resident Representative of JICA, and Officials of the Embassy of Japan).

The functions of JCC are as follows:

- · To approve the annual work plan,
- · To review the progress of the Project,
- · To suggest modification of the framework (including PDM and PO) in the course of the Project, if necessary,
- To conduct the evaluation of the Project,
- To exchange views and opinions on major issues which would arise during the implementation period of the Project, and
- · To discuss any other related issues.

(3) Project Office

The Project Office is established as a coordinating body at the SPREP headquarters in Vailima, Independent State of Samoa. The Project Office will be composed of JICA Experts and a Project Coordinator assigned by SPREP.

The functions of Project Office are as follows:

· To prepare and submit an Annual Report of the Project to the Steering Committee,

- To coordinate, monitor and evaluate programs and activities of the Project,
- · To assess and report on the accomplishments of the Project,
- To perform other functions as assigned by the Steering Committee from time to time.

4. Duration of the Project

Both sides agreed that the duration of the Project is five (5) years from the date of arrival of the first Japanese expert(s) in one of the Project Member Countries or after the online kick-off meeting is held, whichever comes first unless otherwise agreed between both sides.

5. Undertaking of JICA

(1) Dispatch of JICA Experts

JICA will provide the services of the JICA experts required to implement project activities.

(2) Provision of Machinery and Equipment

JICA will, either directly or through other cooperation schemes, provide and/or assist in obtaining machinery, equipment and other materials necessary for the implementation of J-PRISM 3.

(3) Training of Personnel of the Project Member Countries

JICA will hold regional, sub-regional and in-country workshops/training.

(4) Implementation of pilot projects

JICA will implement pilot projects in the Project Member Countries to enhance capability of the respective countries and the counterpart organizations as well as individual personnel.

(5) Promotion and collaboration of other scheme

JICA will promote/arrange and collaborate with other Japanese development assistance schemes, including such programs as Japan Overseas Cooperation Volunteers / Senior Volunteers, JICA Partnership Program and Grant Assistance for Grassroots Human Security Projects.

(6) Information sharing

JICA will share with SPREP as much information relating to the Project as possible, subject to the JICA's information security policy, for better coordination of assistance of various donor agencies in the Pacific region. JICA will share data and deliverables obtained from activities with SPREP and Project Member Countries through the Pacific Environment Data Portal.

In M

6. Undertaking of SPREP

(1) Assignment of a SWM Advisor as a Focal Point

SPREP will assign a SWM advisor of the Waste Management and Pollution Control Programme as a focal point (Project Coordinator) to collaborate with JICA in implementing the project activities and the SWM Advisor is considered as a member of the Project Office.

(2) Implementation of activities

SPREP will carry out activities identified as SPREP's responsibility in the Region-wide integrated Project Design Matrix as attached in Appendix 1. SPREP will take responsibility for achieving Output4 'The knowledge and experiences in the region are shared', through collaboration with Project Member Countries.

(3) Provision of expertise and Facilitation of workshops and training

SPREP will facilitate workshops and training to be carried out in collaboration with the Project based on JICA's invitation. This includes regional, sub-regional and in-country workshops and training. In cases where JICA invites SPREP in relation to the Project, these will be considered under JICA's responsibility, JICA will reimburse the travel expenses incurred for such mission according to JICA's travel policy and regulations.

(4) Logistical support

SPREP will provide JICA experts with appropriate office space and associated logistical support such as IT facility/access and administration assistance at the SPREP headquarters similar to J-PRISM II.

(5) Facilitation of project meetings

SPREP will make every effort to attend and assist JICA in facilitating project meetings. Such meetings include the Steering Committee Meeting at the regional level and the Joint Coordinating Committee (JCC) Meeting at the national level.

(6) Facilitation of Clean Pacific Roundtable Meeting

SPREP will hold Clean Pacific Roundtable Meetings under support of JICA and other donors, at least biennially to have better coordination of assistance of stakeholders such as Pacific Island Countries, key donor agencies, academics, NGOs and private business in the region. The next Clean Pacific Roundtable will be held in Papua New Guinea in 2024.

(7) Monitoring of the implementation of Regional Strategy, Cleaner Pacific 2025 and upcoming strategy (e.g. post CP2025)

SPREP forms a task force team to monitor the progress of implementation of the regional



strategy, Cleaner Pacific 2025 and upcoming strategy (e.g. post CP2025). Monitoring is conducted every year by the cooperation of J-PRISM 3 and other donor, and Monitoring Report will be made by SPREP.

Appendix 1: Tentative Region-wide integrated Project Design Matrix

Appendix 2: Structure of the Project



Appendix 1 : Tentative Region-wide integrated Project Design Matrix

Mr.

Dated: 17 October, 2022

Region-wide Integrated Project Design Matrix (PDM)

Project Title: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3)

Implementing Agency(*): SPREP and 9 target countries Period of Project(*): XXX 2023 - XXX 2028 (5 years)

Target Group: Government officials and waste/recycle workers in 9 countries

Project Site: Palau, FSM, RMI, PNG, Solomon, Vanuatu, Fiji, Tonga and Samoa

Overall Goal: Basic framework and necessary measures towards sound material cycle society through 3R+Return are in place in the Pacific region.

Project Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste	self-sustaining solid	waste management a	management and 3R+Return is strengthened.	trengthened.				
At least XX lessons learned from the peer learning are utilized by each country's SWM*	r learning are utilized b	y each country's SWN	I *	a destrucción en	and the second s			
Narrative Summary				Indicators				
Palau	FSM	RMI	PNG	Solomon	Vanuatu	ii:	Tonga	Samoa
Output 1. Organizational, institutional and financial capacities on solid waste management are enhanced/improved.	and financial capacit	ies on solid waste m	anagement are enh	nanced/improved.				
Output 2. Capacity of providing public services on waste management is enhanced.	services on waste m	lanagement is enhan	iced.					
Output 3. "3R+Return" System is promoted.	noted.							
Output 4. The knowledge and experiences in the region are shared.	ices in the region are	shared.						
4-1 By 2025, the upcoming strategy (post CP2025) is drafted in collaboration between each country and SPREP.	CP2025) is drafted in	collaboration between	each country and S	PREP.				
4-2 Good practices and lessons learnt become accessible to each country	come accessible to ear	ch country		And the second s				

To count the number of lessons learnt by each country's SWM and 3R+Retum operations, the following procedure needs to be considered.

1) Identify areas of work in which the country is capable of providing support to other PIC countries (topic for the 1st year annual report),

2) Identify areas of work in which the country seeks to learn from other PIC(s) (e.g. working with private sectors, establishing a recycling center, landfill closure, landfill improvement).

3) Identify a mentor PIC(s) for exchange and peer learning on identified areas of work through the support of SPREP if necessary.

4) Initiate a bilateral/multi-lateral dialogue with the mentor PIC(s) trough the support of SPREP if necessary.

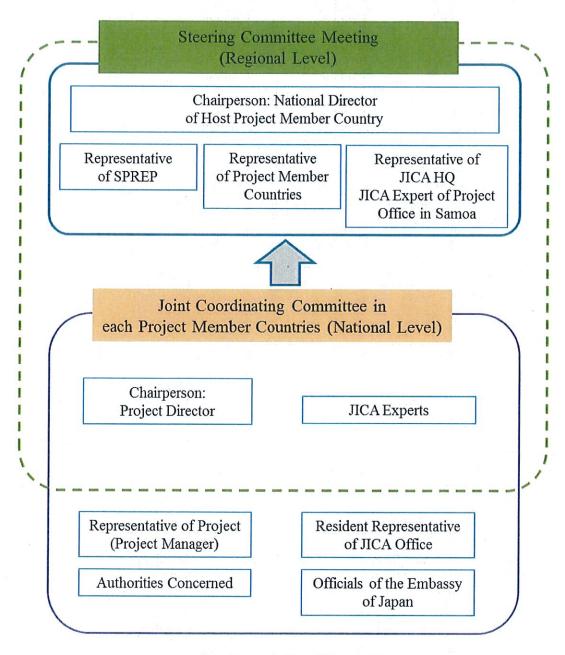
5) Adapt acquired knowledge and lessons learned in the country's context.

Output 4. The knowledge and experiences in the region are shared.

Output	Objectively Verifiable Indicators	Activities
4. The knowledge and	4-1 By 2025, the upcoming strategy (post CP2025) is	4. The knowledge and 4-1 By 2025, the upcoming strategy (post CP2025) is 4-1 Each country presents annually on activities
experiences in the	drafted in collaboration between each country and	implemented, good practices and/or lessons learnt in the
region are shared.	SPREP.	country and report to SPREP. (e.g. in occasions of CPRT
		and SC meetings)
	4-2 Good practices and lessons learnt become	
	accessible to each country.	4-2 Each country provides necessary information
		requested by SPREP for the development of the
		upcoming strategy (post CP2025).
		4-3 SPREP and Project Office accumulate and publish
		the good practices and lessons learnt.

H H

Appendix 2: Structure of the Project



Implementation Structure



MINUTES OF MEETINGS BETWEEN JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

AND

BUREAU OF PUBLIC WORKS, MINISTRY OF PUBLIC INFRASTRUCTURE AND INDUSTRIES

OF THE GOVERNMENT OF REPUBLIC OF PALAU

ON

PROJECT

FOR

PROMOTION OF REGIONAL INITIATIVE ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN PACIFIC ISLAND COUNTRIES PHASE 3 (J-PRISM 3)

Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") has formed the Detailed Planning Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") headed by Mr. Shiro AMANO and conducted the survey from 4 to 30 August 2022 for the purpose of formulation of technical cooperation, "Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3)" (hereinafter referred to as "the Project").

During the survey, the Team exchanged its views and opinions and had a series of discussions with authorities concerned of the Republic of Palau (hereinafter referred to as "Palauan side") for the purpose of designing the Project.

As a result of the discussion, both the Team and the Palauan side agreed on the matters referred to in the document attached hereto.

Koror, August 30, 2022

Mr. Shiro AMANO

Team Leader

Detailed Planning Survey Team

Japan International Cooperation Agency

Mr. Brian Melairei

Director, Bureau of Public Works,

Ministry of Public Infrastructure and

Industries

ATTACHED DOCUMENT

The main points that had been discussed and agreed upon by both sides are summarized as follows:

1. Integration of Requests for Technical Cooperation

As is the case with J-PRISM phases I and II, it is agreed by the Palauan side that the nine (9) bi-lateral requests from Pacific island countries (Republic of Palau, Federated State of Micronesia, Republic of the Marshall Islands, Papua New Guinea, Vanuatu, Solomon, Fiji, Tonga and Samoa) for technical cooperation will be integrated into one (1) regional technical cooperation project in order to make the most of the limited available resources from Japan and to maximize overall outcomes through smooth and effective coordination of Project activities.

2. Draft Record of Discussions (R/D)

Both sides agreed on the draft Record of Discussions (hereinafter referred to as "R/D)" shown in Appendix I which stipulates the framework of the Project. Both sides also agreed that draft R/D shall be finalized and signed by the representing officials of the JICA Palau Office and the Palauan side after the approval of implementation of the Project by JICA Headquarters.

3. Project Design Matrix for Palau (PDM)

Both sides agreed on the tentative Project Design Matrix for Palau (hereinafter referred to as "PDM") Version 0 shown in Annex 3 of the draft R/D and also agreed to use the PDM as a tool for monitoring, evaluation, and management of the Project. The PDM will be modified as needed at the project implementation stage after mutual consultations between JICA and the Palauan side.

4. Region-wide integrated PDM

Both sides agreed on the tentative Region-wide integrated PDM that describes how all nine Project Member Countries contribute to the achievement of the outputs, project purpose and overall goal as a Region. The current Region-wide integrated PDM contains only information from Palau and will be finalized once consultation with all Project Member Countries is completed.

5. Plan of Operation (PO)

Both sides agreed on a tentative Plan of Operation (hereinafter referred to as "PO") Version 0 for the whole project period as shown in Annex 4 of the draft R/D. The activities

&A /

of the Project are subject to change within the scope of the draft R/D as necessary in the course of the project implementation.

6. Implementation Structure of the Project

Project Director.

Both sides agreed on the following points for the Implementation Structure of the Project shown in Annex 5 of the draft R/D.

(1) Counterpart to JICA Experts (hereinafter referred to as "C/P")

- Project Director
 Director, Bureau of Public Works (hereinafter referred to as "BPW") under
 the Ministry of Public Infrastructure and Industries (hereinafter referred to
 as "MPII") will be responsible for the overall supervision of the Project as
- Project Manager
 Chief, Division of Solid Waste Management (DSWM), BPW-MPII will be responsible for the implementation of the Project as Project Manager.
- Other C/P Personnel
 C/P personnel from BPW-MPII, Koror State Solid Waste Management
 Office and all States governments are assigned to each Output described in the PDM and will work closely with JICA experts. The provisional list of the C/P is shown as Annex 8.

(2) Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC")

JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. A list of proposed members of JCC is shown in Annex 6 of the draft R/D. The functions of JCC are as follows:

- · To approve the annual work plan,
- · To review the progress of the Project,
- To assess the appropriateness of the PDM and suggest modification of the framework (including PDM and PO) in the course of the Project, if necessary;
- To conduct the evaluation of the Project,
- To exchange views and opinions on major issues which would arise during the implementation period of the Project, and
- · To discuss any other related issues.

7. Signers of the R/D

Both sides agreed that the signatory of the R/D of the Palauan side is the Minister, MPII.

SA

8. Duration of the Project

Both sides agreed that the duration of the Project is five (5) years from the date of arrival of the first Japanese expert(s) in one of the Project Member Countries or after the online kick-off meeting is held, whichever comes first unless otherwise agreed between both sides.

9. Measures to be Undertaken by the Palauan side

The Team explained the measures to be taken by the Palauan side as stipulated in "IV. Undertakings of the Counterpart" in "Basic Principle of Technical Cooperation 2016" stated in the draft R/D, and the Palauan side agreed on it.

10. Provisional list of the C/P

Mr. Brian Melairei, Director, BPW-MPII

Mr. Calvin Ikesiil, Chief, SWMO BPW-MPII

Ms. Jessica Shizuko Emesiochel, SWM Coordinator, SWMO BPW-MPII

Ms. Joseline Skebong, Educator, SWMO BPW-MPII

Mr. Selby P. Etibek, Manager, Koror State Government-Solid Waste Management Office

(End of document)

Appendix 1 Draft Record of Discussion

8a /

MINUTES OF MEETINGS BETWEEN JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY AND

THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE FEDERATED STATES OF MICRONESIA

ON PROJECT FOR

PROMOTION OF REGIONAL INITIATIVE ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN PACIFIC ISLAND COUNTRIES PHASE 3 (J-PRISM 3)

Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") has formed the Detailed Planning Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") headed by Mr. Hideaki MATSUOKA and conducted the survey from 10 August to 24 October 2022 for the purpose of formulation of technical cooperation, "Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3)" (hereinafter referred to as "the Project").

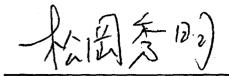
During the survey, the Team exchanged its views and opinions and had a series of discussions with authorities concerned of the Federated States of Micronesia (hereinafter referred to as "FSM side") for the purpose of designing the Project.

As a result of the discussion, both the Team and the FSM side agreed on the matters referred to in the document attached hereto.

The parties acknowledge and agree that this Minutes of Meetings may be executed by electronic signature, which is considered as an original signature for all purposes and has the same force and effect as an original signature. "Electronic signature" includes faxed versions of an original signature or electronically scanned and transmitted versions (e.g., via pdf) of an original signature.

Palikir, 24 October 2022

In a "



Mr. Hideaki MATSUOKA
Team Leader
Detailed Planning Survey Team
Japan International Cooperation Agency



Mr. Andrew R. YATILMAN
Secretary
Department of Environment, Climate Change
and Emergency Management
Federated States of Micronesia

Ms. Cindy EHMES Assistant Secretary

Department of Environment, Climate Change and Emergency Management Federated States of Micronesia

ATTACHED DOCUMENT

The main points that had been discussed and agreed upon by both sides are summarized as follows:

1. Integration of Requests for Technical Cooperation

As is the case with J-PRISM phases I and II, it is agreed by the FSM side that the nine (9) bi-lateral requests from Pacific island countries (Republic of Palau, Federated States of Micronesia, Republic of the Marshall Islands, Papua New Guinea, Vanuatu, Solomon, Fiji, Tonga and Samoa) for technical cooperation will be integrated into one (1) regional technical cooperation project in order to make the most of the limited available resources from Japan and to maximize overall outcomes through smooth and effective coordination of Project activities.

2. Draft Record of Discussions (R/D)

Both sides agreed on the draft Record of Discussions (hereinafter referred to as "R/D)" shown in Appendix I which stipulates the framework of the Project. Both sides also agreed that draft R/D shall be finalized and signed by the representing officials of the JICA Micronesia Office and the FSM side after the approval of implementation of the Project by JICA Headquarters.

3. Project Design Matrix for FSM (PDM)

Both sides agreed on the tentative Project Design Matrix for FSM (hereinafter referred to as "PDM") Version 0 shown in Annex 3 of the draft R/D and also agreed to use the PDM as a tool for monitoring, evaluation, and management of the Project. The PDM contains overall goal, project purpose, outputs and activities of the Government of the FSM and of the four states of the FSM, namely, States of Yap, Chuuk, Pohnpei and Kosrae. Corresponding part of the PDM to the FSM side will be modified as needed at the project implementation stage after mutual consultations between JICA and the FSM side.

4. Region-wide integrated PDM

Both sides agreed on the tentative Region-wide integrated PDM that describes how all nine Project Member Countries contribute to the achievement of the outputs, project purpose and overall goal as a Region. The current Region-wide integrated PDM Version 0 shown in Annex 4 of the draft R/D contains only information from the FSM and will be finalized once consultation with all Project Member Countries is completed.

5. Plan of Operation (PO)



Both sides agreed on a tentative Plan of Operation (hereinafter referred to as "PO") Version 0 for the whole project period as shown in Annex 5 of the draft R/D. The activities of the Project are subject to change within the scope of the draft R/D as necessary during the project implementation.

6. Implementation Structure of the Project

Both sides agreed on the following points for the Implementation Structure of the Project shown in Annex 6 of the draft R/D.

(1) Counterpart to JICA Experts (hereinafter referred to as "C/P")

There are Project Director, Project Manager, and C/P personnel at the national level and in each state. At the national level, the C/P to JICA experts are the following.

· Project Director

Secretary, Department of Environment, Climate Change and Emergency Management (hereinafter referred to as "DECEM") will be responsible for the overall supervision of the Project of the Federated States of Micronesia as Project Director.

Project Manager

Assistant Secretary, DECEM will be responsible for the implementation of the Project of the Federated States of Micronesia as Project Manager.

Other C/P Personnel

Deputy Assistant Secretary, DECEM will be assigned to corresponding Output described in the PDM and will work closely with JICA experts.

Project Director, Project Manager, and C/P personnel of each state will work to implement the corresponding Outputs of the Project at the state level. The implementation structure of the Project as a whole (national and state levels) is described in the Annex 6 of the draft R/D.

(2) Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC")

JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. A list of proposed members of JCC is shown in Annex 6 of the draft R/D. The functions of JCC are as follows:

- · To approve the annual work plan,
- · To review the progress of the Project,
- To assess the appropriateness of the PDM and suggest modification of the framework (including PDM and PO) in the course of the Project, if necessary,
- · To conduct the evaluation of the Project,



- To exchange views and opinions on major issues which would arise during the implementation period of the Project, and
- · To discuss any other related issues.

7. Signers of the R/D

Both sides agreed that the signatory of the R/D of the FSM side is the Secretary, DECEM, with the Project Directors of the four states as witness.

8. Duration of the Project

Both sides agreed that the duration of the Project is five (5) years from the date of arrival of the first Japanese expert(s) in one of the Project Member Countries or after the online kick-off meeting is held, whichever comes first unless otherwise agreed between both sides.

9. Measures to be Undertaken by the FSM side

The Team explained the measures to be taken by the FSM side as stipulated in "IV. Undertakings of the Counterpart" in "Basic Principle of Technical Cooperation 2016" stated in the draft R/D, and the FSM side agreed on it.

(End of document)

Appendix 1 Draft Record of Discussion



RECORD OF DISCUSSIONS

FOR

PROJECT FOR PROMOTION OF REGIONAL INITIATIVE ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN PACIFIC ISLAND COUNTRIES PHASE 3 (J-PRISM 3)

AGREED UPON BETWEEN

THE AUTHORITIES CONCERNED

ΛE

THE FEDERATED STATES OF MICRONESIA

AND

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

Dated Month Day, Year

X

Based on the minutes of meetings on the Detailed Planning Survey for the project, "Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3) "(hereinafter referred to as "the Project") signed on the 24 of October 2022 between the authorities concerned of the Federated States of Micronesia (hereinafter referred to as "the Counterpart") and the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), JICA held a series of discussions with the Counterpart and relevant organizations to develop a detailed plan of the Project.

The purpose of this record of discussions (hereinafter referred to as "the R/D") is to establish a mutual agreement for its implementation by both parties and to agree on the detailed plan of the Project as described in the followings and the Annex 1, 2, which will be implemented within the framework of the Agreement on Technical Cooperation signed on 19 August, 2005 (hereinafter referred to as "the Agreement") and the Note Verbale exchanged on 12 May, 2022 between the Government of Japan and the Government of the Federated States of Micronesia.

The Counterpart will be responsible for the implementation of the Project in cooperation with JICA, coordinate with other relevant organizations and ensure that the self-reliant operation of the Project is sustained during and after the implementation period in order to contribute toward social and economic development of the Federated States of Micronesia.

Both parties also agreed that the Project will be implemented in accordance with the "Basic Principles for Technical Cooperation" published in December 2016 (hereinafter referred to as "the BP"), unless other arrangements are agreed in the R/D.

The R/D is delivered at Palikir, the Federated States of Micronesia, as of the day and year first above written. The R/D may be amended by a minutes of meetings between both parties. The minutes of meetings will be signed by authorized persons of each side who may be different from the signers of the R/D.

The parties acknowledge and agree that this R/D may be executed by electronic signature, which is considered as an original signature for all purposes and has the same force and effect as an original signature. "Electronic signature" includes faxed versions of an original signature or electronically scanned and transmitted versions (e.g., via pdf) of an original signature.

2-

For JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY For DEPARTMENT OF ENVIRONMENT, CLIMATE CHANGE AND EMERGENCY MANAGEMENT

Mr. Keiichi MURAOKA Chief Representative JICA Micronesia Office Mr. Andrew R. YATILMAN
Secretary, Department of Environment, Climate
Change and Emergency Management
Federated States of Micronesia

As Witness

Hon. Kandhi ELIEISAR
Secretary, Department of Foreign Affairs
Federated States of Micronesia

Mr. Theophilus THINNIFEL
Director, Department of Public Works and
Transportation, Yap State
Federated States of Micronesia

Mr. Bradford MORI
Executive Director, Environmental Protection
Agency, Chuuk State
Federated States of Micronesia

Ju

Mr. Francisco CELESTINE
Executive Director, Environmental Protection
Agency, Pohnpei State
Federated States of Micronesia

Mr. Steven PALIK
Director, Kosrae Island Resources
Management Authority, Kosrae State
Federated States of Micronesia

Annex 1 Project Description

Annex 2 Main Points Discussed

Annex 3 Project Design Matrix (PDM)
Annex 4 Region-wide integrated PDM

Annex 5 Plan of Operation (PO)
Annex 6 Implementation Structure

Annex 7 List of Proposed Members of Joint Coordinating Committee

Annex 8 Monitoring Sheet

In

Annex 1

PROJECT DESCRIPTION

- (1) Title of the Project: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3)
- (2) Overall Goal: Basic framework and necessary measures towards sound material cycle society through 3R+Return are in place in the Pacific region.
- (3) Project Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste management and 3R+Return is strengthened.
- (4) Duration of the Project: 5 years
- (5) Implementing Agency: Department of Environment, Climate Change and Emergency Management
- (6) Project Inputs

Japanese Side

- 1. Dispatch of Experts
- 2. Trainings in Japan and/or other countries
- 3. Equipment and materials
- (1) Necessary office equipment
- (2) Other necessary equipment for Project activities
- 4.Local cost

Necessary costs for the project activities

Federated States of Micronesia Side

- 1. Counterparts and administrative personnel
- (1) Project Director
- (2) Project Manager
- (3) Project counterparts
- 2. Facilities, equipment and materials

Office space with necessary equipment

- 3. Local costs
- (1) A part of operational expenses necessary for implementation of the project activities

S

(utility costs such as water and electricity, etc.)

- (2) Personnel costs of the Federated States of Micronesia side
- (3) Domestic travel expenses of the Federated States of Micronesia side
- 4. Necessary data and information for the Project implementation
- (7) Environmental and Social Considerations (C) (under the 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010)'

MAIN POINTS DISCUSSED

1. Annex 3 to 8

Both parties agreed on the contents of Annex 3 to 8, which is categorized as references of the R/D. Both parties further agreed that the contents of Annex 3 to 8 may be modified by mutual confirmation such as determination of monitoring sheets or minutes of meetings usually after Joint Coordinating Committee.

2. Environmental and Social Considerations

With regard to the Section 10.1 of the BP, the Project is likely to have minimal adverse impact on the environment and society under the 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010)'.

3. Gender Equality and Women's Empowerment

Both parties confirmed that activities to promote gender equality and women's empowerment should be duly practiced for the Project implementation.

In particular, both parties agreed that the project will contribute to gender equality and women's empowerment by providing opportunity for training in country and overseas.

4. Climate Change

Both parties confirmed that this project may contribute to climate change mitigation through the reduction of solid waste disposed to the landfill.



PROJECT DESIGN MATRIX (PDM)

Target Group: Government officials and waste management/recycling personnel

Project Title: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3)

Implementing Agency:

Federal government: Department of Environment, Climate Change and Emergency

Management (DECEM)

Yap: Department of Public Works and Transportation (DPW&T); Environmental Protection

Chuuk: Department of Transportation and Public Works (DTPW); Environmental Protection

Agency (EPA)

Pohnnei: Pohnnei Environmental Protection Agency (EPA): Office of Transportation and Infrastructure (T&I)

Kosrae: Kosrae Island Resource Management Authority (KIRMA); Department of Transportation

and Infrastructure (DT&I)

Period of Project: XXX 2023 - XXX 2028 (5 years)

Project Site: Yap, Chuuk, Pohnpel, Kosrae

Ver. 0

Dated: 24 October 2022

Narrative Summary		Means of Verfication	Important Assumptions
Objectively Verifiable indicators		manage of the control	importait Assumptions
Overall Goal: Basic framework and necessary measures towards sound material cycle society t	nrough 3K+Ketum are in place in the Pacific region.	T	<u> </u>
Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is converted into resources or returned through a functio		Tax data on target items at the entry point. Database on target items at the custom office. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,).	
Project Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste management and 3R+Return is			
Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the operating costs of the SWM is self-financed through Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected sept Indicator 3. By the end of the project period, the export of the collected recyclable items has increased by XX Note: The target % and number will be determined upon baseline, and will be different from one state to another.	rately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae)	Legal documents describing segregated collection of recyclable items. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,). Hnancial report.	TBD
Narrative Summany	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumptions
Output 1. Organizational, institutional and financial capacities on solid waste management are	enhanced/improved.		Necessary laws and regulations are approved by
1.1. Yap Suitable measures for sustainable financing of SWM are identified.	Yep 1.1.1. At least one sustainable financing mechanism is pilot tested, generating lessons learned. 1.1.2. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the identified financial mechanism are prepared.	Annual reports. A policy recommendation document.	refevant authorities to enable the Implementation of the Identified measures (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae).
Output 2. Capacity of providing public services on waste management is enhanced.			
2.1 Yap Waste collection is expanded in Yap island	1.12 2.1.1. Improved collection is piloted in at least one community. 2.1.2. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation and budget approval.	Annual reports. Policy recommendation document. Cufding documents	
2.2. Chunk The new waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and safe disposal.	Chuuk 2.2.1. By 20XX, the conceptual design of the new disposal site is completed with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal.	Annual reports. Conceptual design document	
2.3. Kosrae Waste disposal sites are managed in an environmentally sound and safe manner.	Kosrse 2.3.1. \$\foxed{Kosrse}\$ 2.3.1. \$\foxed{Kosrse}\$ 2.3.1. \$\foxed{Kosrse}\$ 2.3.2. \$\foxed{Kosrse}\$ 2.3.2. \$\foxed{Kosrse}\$ 2.3.2. \$\foxed{Kosrse}\$ 2.3.2. \$\foxed{Kosrse}\$ 2.3.2. \$\foxed{Kosrse}\$ 2.3.3. \$\foxed{Kosrse}\$ 2.3.4. \$\foxed{Kosrse}\$ 2.3.3. \$\foxed{Kosrse}\$	Annual reports Documents confirming the completion and handover of the physical works with the contractors	
Output 3. "3R+Return" System is promoted.		·	



X ts are developed for identified measures, generated from household (Kosrae). drafted in collaboration between each country sible to each country. pan Side Dispatch of Experts	Meeting minutes of the working group. Annual reports. A guiding document to roll-out the identified measures. Policy recommendation documents summarizing rational and implementation mechanism New strategy (post CP2025) Presentations and proceedings used in seminars and trainings in preparation of the upcoming strategy (post CP2025) Published materials Industrial Strategy (post CP2025) Counterparts and administrative personnel (1) Project Director (2) Project Director	
lly reuse/recycle) collected target recyclable items X ts are developed for identified measures. senerated from household (Kosrae). drafted in collaboration between each country sible to each country. pan Side Dispatch of Experts Trainings in Japan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	A guiding document to roll-out the identified measures. Policy recommendation documents summarizing rational and implementation mechanism New strategy (post CP2025) Presentations and proceedings used in seminars and trainings in preparation of the upcoming strategy (post CP2025) Published materials FSM Side 1. Counterparts and administrative personnel (1) Project Director	Border restriction is not severely tight
lly reuse/recycle) collected target recyclable items X ts are developed for identified measures. senerated from household (Kosrae). drafted in collaboration between each country sible to each country. pan Side Dispatch of Experts Trainings in Japan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	A guiding document to roll-out the identified measures. Policy recommendation documents summarizing rational and implementation mechanism New strategy (post CP2025) Presentations and proceedings used in seminars and trainings in preparation of the upcoming strategy (post CP2025) Published materials FSM Side 1. Counterparts and administrative personnel (1) Project Director	Border restriction is not severely tigh
X ts are developed for identified measures. tenerated from household (Kosrae). drafted in collaboration between each country sible to each country. pan Side Dispatch of Experts Trainings in Japan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	A guiding document to roll-out the identified measures. Policy recommendation documents summarizing rational and implementation mechanism New strategy (post CP2025) Presentations and proceedings used in seminars and trainings in preparation of the upcoming strategy (post CP2025) Published materials FSM Side 1. Counterparts and administrative personnel (1) Project Director	Border restriction is not severely tight
ts are developed for identified measures. penerated from household (Kosrae). drafted in collaboration between each country sible to each country. pan Side Dispatch of Experts Trainings in Jepan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	Implementation mechanism New strategy (post CP2025) Presentations and proceedings used in seminars and trainings in preparation of the upcoming strategy (post CP2025) Published materials FSM Side 1. Counterparts and administrative personnel (1) Project Director	Border restriction is not severely tight
drafted in collaboration between each country sible to each country. pan Side Dispatch of Experts Trainings in Japan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	New strategy (post CP2025) Presentations and proceedings used in seminars and trainings in preparation of the upcoming strategy (post CP2025) Published materials TIPUTS TSM Side 1. Counterparts and administrative personnel (1) Project Director	Border restriction is not severely tight
draffied in collaboration between each country sible to each country. pan Side Dispatch of Experts Trainings in Japan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	Presentations and proceedings used in seminars and trainings in preparation of the upcoming strategy (post CP2025) Published materials FSM Side 1. Counterparts and administrative personnel (1) Project Director	Border restriction is not severely tight
sible to each country. pan Side Dispatch of Experts Trainings in Japan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	Presentations and proceedings used in seminars and trainings in preparation of the upcoming strategy (post CP2025) Published materials FSM Side 1. Counterparts and administrative personnel (1) Project Director	Important/Assumptions: Border restriction is not severely tighte pandemic diseases.
sible to each country. pan Side Dispatch of Experts Trainings in Japan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	Presentations and proceedings used in seminars and trainings in preparation of the upcoming strategy (post CP2025) Published materials FSM Side 1. Counterparts and administrative personnel (1) Project Director	Border restriction is not severely tight
pan Side Dispatch of Experts Trainings in Japan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	Published materials FSM Side 1. Counterparts and administrative personnel (1) Project Director	Border restriction is not severely tight
pan Side Dispatch of Experts Trainings in Japan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	FSM Side 1. Counterparts and administrative personnel (1) Project Director	Border restriction is not severely tight
pan Side Dispatch of Experts Trainings in Japan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	FSM Side 1. Counterparts and administrative personnel (1) Project Director	Border restriction is not severely tight
Dispatch of Experts Trainings in Japan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	(1) Project Director	pandemic diseases.
Trainings in Japan and/or other countries Equipment and materials Necessary office equipment	(1) Project Director	
Equipment and materials Necessary office equipment		lo
Necessary office equipment		Counterpart personnel keep working i SWM.
	(3) Project counterparts	}
		Budget for the project activities are all
Local cost	2. Facilities, equipment and materials	disbursed in a timely manner from the
ecessary costs for the project activities	Office space with necessary equipment	The four states agree on one option fo
		shipping or domestic reuse/recycling
	(1) Apart of operational expenses necessary for implementation of	inter-state collaboration (Federal gove
	4. Necessary data and information for the Project implementation	·
		l .
		1
		Pre-Conditions
		J
•		
		,
		3. Local costs

REGION-WIDE INTEGRATED PDM

Project Title: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3)
Implementing Agency(*): SPREP and 9 target countries

Target Group: Government officials and waste/recycle workers in 9 countries

Period of Project(*): XXX 2023 - XXX 2028 (5 years)

Target Group: Government officials and waste/recycle workers in 9 countries
Project Site: Palau, FSM, RMI, PNG, Solomon, Vanuatu, Fiji, Tonga and Samoa

Version 0 24 October 2022

Overall Goal: Ba	sic framework and necessary measures towards soun							
	Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is conver	ted into resource	s or returned thro	ugh a functional 3	BR + Return mode	I. (Federal govern	ment, Yap, Chuul	k, Pohnpei, Kosrae
Project Purpose	: The mechanism for self-sustaining solid waste mana	gement and 3R	+Return is stre	ngthened.		1.0		
At least XX lesso	ns learned from the peer learning are utilized by each cour	try's SWM and	3R+Return oper	ations*.				
	Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the operating costs of the SWM is self-financed through viable financial mechanisms such as CDL or tipping fees. (Yap) Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected separately through 3R-Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Indicator 3. By the end of the project period, the export of the collected recyclable items has increased by XX% compared to the baseline. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae)							
Namative Summ	av .	17-12/24/2		* 1.00 F 00	FARE CONTRACTOR		A.S. A.M. Co.	12 (A 1 (A 1 (A 1)
10.04			ndicators	On the House	TANK TO LET VI	GERRE W	34.248.335.74	TO PARTE
Palau	FSM	RMI	PNG	Solomon	Vanuatu	FILE S	Tonga	Samoa
 In the part of the capture of the capt	izational, institutional and financial capacities on solid	The property of the State of th	22 45 45 ALIVE - 15 CA	Same and the second second	3. 30. 4. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3.			
Output 1. Organi	Yap 1.1.1. At least one sustainable financing mechanism is pilot tested, generating lessons learned. 1.1.2. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the identified financial mechanism are prepared.	waste manage	nicit ale Gilla	lecump over				
Output 2 Capac	ity of providing public services on waste management	is enhanced		l			<u> </u>	
	Yap 2.1.1. Improved collection is piloted in at least one community. 2.1.2. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation and budget approval. Chuuk 2.2.1. By 20XX, the conceptual design of the new dumpsite is completed with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal. Kosrae 2.3.1. By 20XX, the current dumpsite is operating with enhanced measures to prevent environmental pollution and health hazard. 2.3.2. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. 2.3.3. Data of incoming waste to the landfill is collected and managed in a digital format. Note: Enhanced measures refer to: the access road that is							
	Federal government 3.1.1. At least 1 nation-wide or regional collective shipping option is pilot-tested, generating lessons learned. Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae 3.2.1. Viable measures to collect target recyclable items separately is identified for at least one waste stream by 20XX. 3.2.2. Viable measures to export (or domestically reuse/recycle) collected target recyclable items are identified for at least one waste stream by 20XX. Chuuk 3.2.2. Delieus separamonatotions with data are propagad in cowledge and experiences in the region are shared.						,	
4-1 By 2025, the u	pcoming strategy (post CP2025) is drafted in collaboration betwo	een each country	and SPREP.					
4.2 Good practices	and locenne learnt become accessible to each country							

*NB)

- To count the number of lessons learnt by each country's SWM and 3R+Return operations, the following procedure needs to be considered.
- 1) Identify areas of work in which the country is capable of providing support to other PIC countries (topic for the 1st year annual report).
- 2) Identify areas of work in which the country seeks to learn from other PIC(s) (e.g. working with private sectors, establishing a recycling center, landfill closure, landfill improvement).
- 3) Identify a mentor PIC(s) for exchange and peer learning on identified areas of work through the support of SPREP if necessary.
- 4) Initiate a bilateral/multi-lateral dialogue with the mentor PIC(s) trough the support of SPREP if necessary.
- 5) Adapt acquired knowledge and lessons learned in the country's context.



Appendix 1 Annex 5

Version 0

puts pert Expert A, Waste management Expert B, 3R+R, Legal, Institutionalization, Financial management Expert C, 3R+R, Technology Application Expert D, Public relation, social outreach uipment NONE alning in Japan	Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual	I		2023 J		IV	I	1 1 1	2024		IV	I		025 I		IV	I	20: II	26 II	IV	, ,	ī	202 II	-	N		Ren	narks			sue		Sc	olution
Expert A, Waste management Expert B, 3R+R, Legal, Institutionalization, Financial management Expert C, 3R+R, Technology Application Expert D, Public relation, social outreach uipment NONE	Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual	I				IV	I	1			W	Ī	п	I	Ι :	V	I	I	Ш	IA	1	I	I	I	N		Ken	aiks			Soud			illion
Expert A, Waste management Expert B, 3R+R, Legal, Institutionalization, Financial management Expert C, 3R+R, Technology Application Expert D, Public relation, social outreach uipment NONE	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual													\prod	ТΠ	_																		
Expert B, 3R+R, Legal, Institutionalization, Financial management Expert C, 3R+R, Technology Application Expert D, Public relation, social outreach uipment NONE	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual											\blacksquare	Ш	_			Ш	Ш	П	П	П	П	Ш	П	П									
Financial management Expert C, 3R+R, Technology Application Expert D, Public relation, social outreach uipment NONE	Plan Actual Plan Actual Plan Actual										╅╫			4	Ш	П	П		11	Ш	П		Ш	П	\Box									
Expert C, 3R+R, Technology Application Expert D, Public relation, social outreach uipment NONE	Plan Actual Plan Actual						\prod	\prod	Ш	71		П	Н		₩				++	Н	Н	╅	₩	Н	Ш							\rightarrow		
Expert D, Public relation, social outreach uipment NONE	Actual Plan Actual				H	Ш	П	Ш		ш	Ш		Ш	\prod	Ш	П	Ш	Ш	П	П	П	П	Ш	Ш	Ш	<u> </u>				Ĺ		İ		
uipment NONE	Plan Actual Plan			Н	11		++	Н		\prod	Ш	П	П	Ţ	Щ			Ш	\prod		Ш	1	Ш	П	\prod	1								
uipment NONE	Actual Plan	H			11	Н	╫		Н	╫	₩	╫	₩	₩	Н	Ш	╫	₩	╫	┝╘	Н	╫	₩	Н	Н	├──								
NONE		П	ш	Ш	世	Ш	11		Ш	Ш	Ш	Ш	Ш		Ш	Ш	Ш	Ш	廿		Ш	Ш	Ш	世		<u> </u>								
		- - 	Ш	Щ	4	Щ	П	Щ	Ш	П	Щ	Щ	Щ	Д	\prod	Ш	П	Щ	\prod	Ш	Щ	Щ	Щ	П	\perp									
sining in Japan		╫	Н	Н	╫	╫	╫	Н	Н	₩	╫	H	╁┼┼	$^{+}$	₩	₩	₩	₩	+	Н	╫	₩	₩	₩	Н	ł				l		l		
			Ш	Ш	П	\prod	Π		Ш	\prod	Ш		Ш	П	П		Ш	Ш		Ш	П	П		Ш										
	Plan	Ш	Щ	Ш	П	Ш	П	Ш	Ш	Щ	Ш	П	Ш	\prod	Ш	Ш	Ш	Ш	1	Ш	Щ	#	Ш	Π,	Н									
country/Third country Training	Actual	₩	╫	Н	╫	╫	₩	₩	Н	╫	₩	₩	₩	┿	₩	₩	₩	₩	┿	₩	Н	╫	₩	╫	₩	├-								
Country Training	Plan:	┞┼┼	Ш	Н	₩	╫	╫	++	╫	₩	╫	╫	Ш	++	Ш	Ш	Ш	†††	╁	Н	Н	$^{+}$	Ш	++-	Н	 						\rightarrow		
	Actual		Ш		\blacksquare	Ш	11	Ш	Ш	\perp	Ш		Ш	世	Ш	Ш	Ш	Ш		Ш		\coprod	Ш			<u> </u>								
ctivities	Plan	Г	2	2023	3	Т		2	2024	\$			2	025	i	1		20	26		T		202	7		Respo	nsible	Organi	ization	WANTED TO		143	. Vis	sue &
Sub-Activities	Actual	ī	П	: Ti	ш	V	I	П	Ti	пΤ	v	ī	п	T	E :	v	1	n	П	IV	7	īΤ	п	ш	N	Jar	an	FS		Achie	veme	nts	Counte	rmeasi
hanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing	g Plan	Ш							Ш	TT	П	П	Ш	П	П	Ш	Ш	Ш	П	П	П	П	Ш	П	П			-						
of SWM.	Actual	┞╫	П	П	П	П	П	Н	Ш	╁	╁╂	+	₩	++	††	╫	Ш	╁	$+\!\!+\!\!+$	Ш	H	╫	₩	H	Ш									
1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on	Plan	╫	₩	Ш		Ш	Ш		Н	╫	╫	╫	╂╫	╫	Н	₩	Н	╁╂╂	╫	Н	╫	₩	₩	╫	Н	 			<u> </u>					
viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion,		₩	Ш			т	П			₩	┦┦┫	4	₩	₩	Ш	Ш	₩	₩	#	Ш	Ш	₩	₩	₩	Ш	ł				Ī		- 1		
or taxation).	Actual	Ш	Ш	Ш	#	Ш	Ш	LL	Ш	Ш	Ш	Щ	Ш	44	Ш	Ш	Ш	111	44	Ш	Ш	#	Ш	Ш	Щ	├								
1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM.	Plan	Ш	Ш	Ш	Щ.	Ш	Ļ					Ш	Щ	Щ	Ш	Ш	Ш	Щ	44	Ш	Щ	4	Ш	Ш	Щ	1								
	Actual	Ш		Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш		Ш	<u></u>								
1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism.	Plan	Ш	Ш			П	П	Ш	Ш	П	П									Ш		Ш	Ш	Ш		l								
or the locationed medicalism.	Actual	Ш	Ш	Ш	П	П	П	Ш	Ш	П	Ш	П	Ш	П	Ш	Ш	Ш	Ш	П	Ш	Ш	П	Ш	П	П	1								
1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document	Plan	Ш	Ш	П	$\dagger \dagger$	Ш	Ħ	Ш	Ш	#	Π	$\parallel \parallel$	$\dagger \dagger \dagger$	H	Ш									П	Ш									
to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test.	Actual	H	Ш	Ш	11	$\dagger \dagger \dagger$	Ħ	H	ĦĦ	††	Ш	Ш	Ш	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	╫	Ш	ПП	T	П	П	П	Ш	Ħ	Ħ	1								
tput 2: Capacity of providing public services on wa	ıste		لسلسا						щ.					.J.J.											-1	╁								
magement is enhanced																										<u></u>			_					
2.1.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand	Plan	П	Ш							П	Ш	Ш	Ш	П	П	П	Ш	Ш	T	П	П	П	Ш	П	П									
the pros and cons to introduce a user paying fee system for state waste collection.	Actual	╫	+		П	П	T	П		$\dagger \dagger$	╁┼╏	+	 	$\dagger \dagger$	H	₩	Ш	╁┼┤	$\dagger \dagger$	Ш		$\dagger\dagger$	╁┼┼	#	H	1								
2.1.2. Accord foscibility forwards pilot facting	F	₩	H	Ш	₩	┼┼╂	₩	₩	╁	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	₩	╁╂╂	+	Ш	₩	₩	₩	₩	₩	-				 -		_		
2.1.2. Assess feasibility through pilot testing.	Plan	Ш	Ш	Ш	11	Ш	Щ	Ш									Ш	Ш	Щ	Ш	Ш	11	Ш	Щ	Щ	1	•							
	Actual	Ш	Π	\prod	\prod	$\ \ $	\prod	Ш	111	\prod			Ш		\prod		\prod		Ш			11	Ш			ſ				Ī		i		
2.1.3. Prepare data and policy recommendations in support of necessary legislation and budget for the expansion to the	Plan	┢	111	H	††	╁	††	††	Ш	++	╫	Н╂	╁					ш				++	╁┼┼	++	┢									

PLAN OF OPERATION (PO) Plan of Operation



remaining areas.	Actual	Ш	П	Ш	П		П		П	П	П		П	П	Π	Π	П	П	П	П	П	П	П	П	П	П	П	П		ı	
2.1.4. Form a working group with relevant authorities and stakeholders as a decision-making and coordination body.	Plan	$\parallel \parallel$	\parallel	Ш		#	#	T	Ш	$\dagger \dagger$	\dagger					Ė	İ	Ė	اساسا		الحا		Ш	$\dagger \dagger$	11	Ш	Ш	T		T	
standinues as a decision intraking and coordination body.	Actual	Ш	Ħ	Ш	П	#	$\dagger \dagger$			\parallel		П		П			П							\dagger	1					L	
2.1.5. Formulate a plan to expand the collection (with a user fee) to the remaining areas of Yap Island, exploring incentive	Plan			Ш			\prod	П																				Ī		Τ	
mechanisms for waste reduction in consultation with the working group.	Actual	\prod	\prod				\prod						П	\prod	\prod	\prod	\prod	П	\prod	\prod	\prod	\prod		\prod	\prod					L	
2.1.6. Implement the expansion plan.	Plan	Ш					\prod	П																						I	
	Actual	Ш		Ш		Ш	Ш	Ш					Ш			Ш			Ш	Ш				Ш		Ш					
2.1.7. Monitor the waste collection and user fee payment.	Plan	Ш	Ш	Ш	Ш		Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш		\coprod	Щ												Ш			۱	
	Actual	Ш	Щ	Ш	Ш		Ш		Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ц	Ш	Ц	Ц	Ш	Ш	Ш	Щ	Ш	Ш	Ш	Ц	Ш				L	
2.2.1. Assess the status of the environment of the new landfill site (Nepukos).	Plan	Ш	Щ						Ш	Ш	Ш	Ш	Щ	Щ	Щ	Ц	Ц	Ш	Ш	Ш	Щ	Щ	Ш	Щ	Щ	Ш	Ш	Ц			
	Actual	Щ	Щ	Ш	Щ	Ш	Ц				Ш			Ш	Ш	\parallel	Ц	Ц	Ш	Ш	Щ	Ш	Ш	Ш		Ш	Ш			L	
2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal,	Plan	Щ	Щ	Щ	Ш	Ш	\coprod											\parallel	Ш	Ш	Щ	Щ	Ш	Ш	Щ	Ш	Ш			1	
in consultation with the relevant stakeholders and authorities.	Actual	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Щ	Ц	Ш					Ш	Ш	\coprod		Ш		Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш			L	
 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and 	Plan	Щ	Щ	Щ	\coprod	Ш	Щ	Ц						Ī	Ţ	Ţ					Щ	Щ	Щ	Щ	Ш	Щ	Щ	Ц			
Stakeholders.	Actual	Щ	Щ	Ш		Щ	Щ	Щ	Щ	Щ	Ш		Ш	Ц	Щ	Щ	Ц	Щ	Ш	Ш	Щ	Щ		Ш	Ш	Ш	Ш			L	
2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate.	Plan	Щ	Щ				Щ	Щ	Щ	Ш	Щ				Щ	Щ	Ц	Ц	Ш	Ш	Щ	Ш		Ļ	Į.	Ш	Ш	Ц		1	
	Actual	\perp	Ш	Щ	Ц	Ш	Щ	Щ	Ш		Ш	Ш	Ш	Щ	Щ	Ц	Ц	Ш		Ш	Щ	Ц	Ш	Щ	Щ	Щ	Ш	Ц		L	
2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill.	Plan	Щ	Щ	Щ	Щ	Ш	Щ	Ш				Щ	Щ	Щ	Щ	Ц	Ц				Щ	Ш	Щ	Щ	\coprod	Ш	Ц	Ц			
	Actual		Ш		Ш	Ш	Ш		Ц	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Щ	Ш	Ш	Щ	Ш	Ш	Щ	Ш	Ш	Ш	Ш	İЦ	Ш.	Ц	·	Ļ	 <u></u>
utput 3: "3R+Return" System is promoted																															
3.1.1. Create a working group/platform with the states and relevant actors for sharing information on measures to optimize	Plan		\prod										\prod	\prod	\prod		\prod					\prod		\prod	\prod					T	
recycling and return.	Actual				\prod	\prod	\prod	\prod			П			\prod	\prod		\prod		\prod		\prod	\prod		\prod	\prod						
3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regiona	Plan															Ш			Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш					1	
or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national	Actual		Ш	П	П		$\ $	П	П	П			\prod	П	П	П	\prod	\prod		Ш		П			П	\prod	П	П			
3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoll levels to identify	Plan	\prod	Ш	П	П	П	\prod	T	Π		Ĺ								П	\prod	П	П	Ш	П	\prod	\prod		T		1	
one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration.	Actual	\parallel	Ш	Ш	11	Ш	Π	\parallel	\prod					П		П	П	П	П	Ш	П	Ħ	П		\prod	\prod	П	П			
3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling,	Plan	ĦŤ	$\parallel \parallel$	$\dagger \dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	Ш	\parallel	$\dag \dag$	$\dagger \dagger$		1l.					1				Ш	$\dagger \dagger$	T	Ш	\dagger	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	\dagger	IT		1	
requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment).	Actual	$\parallel \parallel$	₩	Ш	$\dagger \dagger$	$ \mathbf{f} $	#	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$					П	П				\parallel	Ш		$\dagger\dagger$	H	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	\parallel	\dagger	Ħ			
3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option.	Plan	$\parallel \parallel$	╫	H	$\dagger \dagger$	Н	H	H	\dagger	\dagger	Н	Н	\forall	Ш		Ц	Н	4	H	Ш	H	H	H	\dagger	$\dagger \dagger$	H	tt	Ħ		1	
	Actual	╫	₩	H	$\dag \dag$	H	H	$\dagger \dagger$	${\dagger}$	H	Н	H	\mathbb{H}	П			П		+	H	$\parallel \parallel$	$\dag \dag$	╫	\parallel	$\dagger \dagger$	H	$\dag \uparrow$	H			
3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current	Dlan	₩	╫	Ш	Ц	Ш	Ш	Ш			Ц	Н	Н	╫	╫	╫	╫	${\sf H}$	H	H	H	╫	H	H	╫	H	╫	\dagger		+	<u> </u>
situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts).	Actual	₩	₩		T	П	П	Ī		Ħ		\mathbb{H}	\mathbb{H}	╫	╫	H	╫	╫	+	Н	\mathbb{H}	H	H	╫	╫	H	╫	H		l	
3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on		₩	H	╙	Ш	Ш	Ш	Ц			Ц	H	\mathbb{H}	╫	╫	╫	╫	╫	H	Н	\mathbb{H}	╫	H	+	╫	╫	╫	╁		╁	
viable measures of 3R+Return, from other countries as well as information on market of recyclable items.	Plan	₩	H		Ŧ			T			П	Н	Щ	#	#	#	╢	₩	#	Н	\mathbb{H}	₩	H	4	H	H	╀	H	*.	I	
	Actual							Π					$ \cdot $	П	Ш			П		Ш		П			Π			L	<u> </u>		



									, , , ,																_				
3.2.3. Identify necessary measures to treat one waste stream in an environmentally sound and safe manner, including training for	Plan	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш				Ш	Ш										Ш	Ш	Ш	Ш	1		ı		
relevant actors.	Actual			$\ \ $	Ш																	Ш	Ш		l		-		
3.2.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility and financial viability of at least one waste stream.	Plan	Ш	Ш	Ш	Ш	П	П		Ш		Ш	П	П										П	П					
	Actual		Ш	Ш	П	П	Π	Ш	Ш	П	Ш	П	\prod	П	П	\prod	П	\prod		П	Ш	П	П	П	1				
3.2.5 Develop policy recommendations including rational and the implementation mechanism.	Plan	Ш	Ш	Ш	Ш	П		Ш	Ш	11	Ш	Ш	Ш	11	Ш	П									T		T	•	
	Actual	Ш	Π	Ш	Ш	$\dagger \dagger$	Ш	Ш	Ш	\top	Ш	\parallel	Ш	П	Ш	Ш		П	П	П	П		П	П	1		ı		
3.2.6. Prepare guiding documents to roll-out the identified measures and replicate the process in other waste streams.	Plan	\parallel	$\dag \dag$	Ш	Ш	$\dagger \dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	Ш	Ш	$\dagger \dagger$	Ш	\parallel	Ш	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger \dagger$	Ш							1	Ħ	T		十		
Indicate of the representation of the product of the rest of the r	Actual	H	$\dagger\dagger$	$\dagger\dagger\dagger$	111	11	$\dagger \dagger$		111	$\dagger \dagger$	Ш	Ħ	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	Ш	11			П	П	П	П	П	П	1				
3.2.7. Raise public awareness on how the recyclable materials are utilized to promote cooperation on segregation and avoidance	Plan	!	†††	###	111	Ш	11	Ш	$\dagger \dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	Ш								1						t		+		
of inappropriate disposal	Actual		III	$\parallel \parallel$	$\dagger \dagger \dagger$	Ш	$\dagger \dagger$	$\parallel \parallel$	$\dagger \dagger \dagger$	╁	Ш		П	П		П	П			П	П	П	П	П	1		ŀ		
tput 4: The knowledge and experiences in the regionared and outreached.	оп аге		LLI	1.1.1				ш.	لبن	ч.	ш		ш	11.	111	<u> </u>	L <u>I-I.</u>	111	11.)		ш				T	,	1		
4-1 Each country presents annually on activities implemented.	Plan	Ш	Ш	Ш																				П	T		7		
good practices and/or lessons learnt in the country and report to SPREP. (e.g. in occasions of CPRT and SC meetings)	Actual		$\dagger \dagger \dagger$	Ш	П									П			П				П		1	lt	1		l		
4-2 Each country provides necessary information requested by	Plan	Ш	╫	₩	Ш	Ш			Ш	Ш.		Ш	Ш	П	Ш		Ш	111	Ш	Jİ.	Ш.І.		H	Н	t		+	 	
SPREP for the development of the upcoming strategy (post CP2025).	Actual		$\parallel \parallel$			Ш										W								\parallel	1		-		
4-3 SPREP and Project Office accumulate and publish the good	Plan	Н	╫	₩				Ш			111		Ш		Ш			_	Ш				H	H	t		+		
practices and lessons leamt.	Actual	$\parallel \parallel$	HI	Ш			П	Ш	П					П	П				П	П		П	╫	\parallel	t		۱		
	Plan	, , , ,	111	111	+;;	'' '	+	' '	111	11		11	H	11	111	11		111	'''	1	'''	÷	H	$\overline{\mathbf{n}}$	÷		╪		
uration / Phasing	Actúal	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	\pm	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	世	Ш	Ш	Ш	Щ	Ш	Ш	ഥ	1		┸		
onitoring Plan	Pian	Π	20	023		T	- 2	2024				20	025		T		202	6			2	027			Т	Remarks	122	issue	Solution
	Actual	I	I	H	IV	I	1	1	I	V	I	п	I	1	7	I	I	I	IV	1	I	1	II	N	L	Remarks		issue	Column
onItoring		Ш	Щ	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Щ	Щ	Ш	Ш	Щ	Ш	Ш	Щ	Ш	H	Щ	Ш	Ш	П	П	П	L		1		
Joint Coordinating Committee	Plan Actual Plan		Ш	Ш	Ш	#					Ш		Ш	П	Ш										L		\bot		
Set-up the Detailed Plan of Operation	Actual		Ш	Ш	Ш	Ш		Ш	Ш	$oldsymbol{\Pi}$	Ш	Ш	П			Ш						П	П	П	L		┸		
Submission of Monitoring Sheet	Plan Actual			Ш	Ш	+			Ш			H				\blacksquare		Ш		Ш	Н	_			L	-	\perp	·	
Monitoring Mission from Japan	Actual		Ш	Ш	Ш	Ш	\pm	Ш	##	#	Ш	#	Ш		Ш		#	Ш	Ш	Ш	Ш	\pm		Н	L		1		
Joint Monitoring	Plan		Ш	Ш	##	丗	#	Ш	Ш	#	Ш	Ш	#	#	Ш	#	#	Ш	Ш	Ш	Ш	#	#	Н	1		┸		
Post Monitoring	Plan	H	H	Ш		+	╫	Ш	Ш	╫	Н	Ш	Ш	++	╁╂┨	++		Ш	Ш	Ш	Ш	\pm	╁	††	1		\perp		
eports/Documents		Ш	Ш	Ш	П	Ш	\prod	Ш	П	П	Ш	П	П	\prod	П	\prod	П	Ш	П	П	Ш	П	П	П	L		工		
Progress Report	Plan Actual	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	#	Ш	+	\parallel	Ш	Ш	Щ		拑	#	#	Ш	Ш	Ш	Ш		╫				4		
Project Completion Report	Plan	Ш	₩	Ш	\blacksquare	+	\coprod	Ш	Ш	╫	Ш	Ш	₩	\blacksquare		$\pm \pm$	#	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш		1				
ublic Relations	Pian	111	111	Ш	\mathbb{H}	П		1 Ц										Ш	П	Ш	Ш		Щ		L		\mp		
1	Actual	\mathbf{H}	Ш	Ш	П	П	П	Ш	П	П	Ш		П	П		П	П	Ш	П	Щ	Ш	П	П	П	L		\bot		ļ
<u> </u>	Plan																												

IMPLEMENTATION STRUCTURE

- (1) Counterpart to JICA Experts (hereinafter referred to as "C/P")
 - a) National level
 - · Project Director

Secretary, Department of Environment, Climate Change and Emergency Management (hereinafter referred to as "DECEM") will be responsible for the overall supervision of the Project of the Federated States of Micronesia as Project Director.

· Project Manager

Assistant Secretary, DECEM will be responsible for the implementation of the Project of the Federated States of Micronesia as Project Manager.

· Other C/P Personnel

C/P personnel from DECEM are assigned to corresponding Output described in the PDM and will work closely with JICA experts.

- b) State level
- · Project Directors

Director of Department of Public Works and Transportation, Yap state (hereinafter referred to as "Yap DPW&T"),

Executive Director of Environmental Protection Agency, Chuuk state (hereinafter referred to as "Chuuk EPA").

Executive Director of Environmental Protection Agency, Pohnpei state (hereinafter referred to as "Pohnpei EPA"), and

Director of Kosrae Island Resources Management Authority, Kosrae state (hereinafter referred to as "KIRMA")

will be responsible for the supervision of the Project at the state level.

Project Managers

Executive Director of Environmental Protection Agency, Yap state (hereinafter referred to as "Yap EPA"),

Director of Department of Transportation and Public Works, Chuuk state (hereinafter referred to as "Chuuk DTPW"),

Administrator of Office of Transportation and Infrastructure, Pohnpei state (hereinafter referred to as "Pohnpei T&I"), and

Director of Department of Transportation and Infrastructure, Kosrae state (hereinafter referred to as "Kosrae DT&I")

will be responsible for the implementation of the Project at the state level.

· Other C/P Personnel

C/P Personnel from Yap DPW&T, Yap EPA, Chuuk DTPW, Chuuk EPA, Pohnpei T&I, Pohnpei EPA, Kosrae DT&I and KIRMA, are assigned to corresponding Outputs described in the PDM and will work closely with JICA experts

(2) Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC")

JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. A list of proposed members of JCC is shown in Annex 7 of the draft R/D. The functions of JCC are as follows:

- · To approve the annual work plan;
- To review the progress of the Project;
- To suggest modification of the framework (including PDM and PO) in the course of the Project, if necessary;
- To conduct the evaluation of the Project;
- To exchange views and opinions on major issues which would arise during the implementation period of the Project; and
- · To discuss any other related issues.

(3) Steering Committee

The Steering Committee Meetings will be held once a year in person in host country. Remote meetings are also acceptable if it is difficult to hold the meeting in person.

The Steering Committee of the Project is composed of the Chairperson, the Project Directors of each Project Member Country, a representative of SPREP, a representative of the Government of Japan and a representative of JICA. The Chairperson can name new members or request the attendance of other participants, as necessary, upon mutual consent by Chairperson, JICA and SPREP, when necessary.

The Chairperson of the Steering Committee will be the Project Director of a host country. The role of the Chairperson is to expedite the proceedings of the Steering Committee Meetings with the assistance of the Project Office.

A member who will be unable to attend the Steering Committee Meeting should designate an official representative, through a written notice of representation submitted to the Project Office prior to the meeting. The official representative shall enjoy the same rights as a regular member.

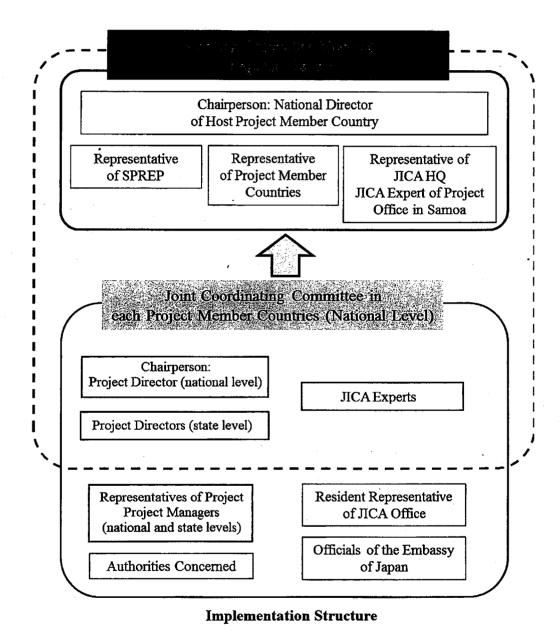
All decisions of the Steering Committee will be made by the consensus of the members and official representatives present in the meeting.

The Steering Committee has the following functions:

· To formulate policies for the operation of the Project;

Som

- To review the and approve the progress of the Region-wide Integrated PDM;
- To periodically review and evaluate on-going activities;
- To review and approve ideas for the realization of a self-reliant and self-sustaining Regional Network; and
- · To perform other relevant functions that may be necessary to achieve the objectives of the Project.



(4) Project Office

The Project Office is established as a coordinating body at the SPREP headquarters

Im.

in Vailima, Independent State of Samoa. The Project office will be composed of JICA Experts and a Project Coordinator assigned by SPREP.

The Project Office has the following functions:

- · To prepare and submit an Annual Report of the Project to the Steering Committee,
- · To coordinate, monitor and evaluate programs and activities of the Project;
- · To assess and report on the accomplishments of the Project;
- To perform other functions as assigned by the Steering Committee from time to time.



LIST OF PROPOSED MEMBERS OF JOINT COORDINATING COMMITTEE

1. Chairperson

Project Director: Secretary, DECEM

2. Project Management

Project Manager: Assistant Secretary, DECEM

3. Members

< Federated States of Micronesia Side>

(1) DECEM

Deputy Assistant Secretary, DECEM

(2) State authorities

Director, Yap DPW&T

Deputy Director, DPW&T

Executive Director, Yap EPA

Director, Chuuk DTPW

Executive Director, Chuuk EPA

Manager of Solid and Hazardous Waste Management, Chuuk EPA

Administrator, Pohnpei T&I

Construction and Inspection Officer, Pohnpei T&I

Executive Director, Pohnpei EPA

Pollution Control Officer, Pohnpei EPA

Director, Kosrae DT&I

Project Inspector, Kosrae DT&I

Administrative Officer, Kosrae DT&I

Director, KIRMA

- (3) Other members from the Federated States of Micronesia side
 - Other persons that the Federated States of Micronesia side considers necessary

<Japanese Side>

- JICA Expert(s) of the Project
- Representative(s) of JICA Micronesia Office
- Representative(s) of JICA Headquarters

Ju

- Official(s) of the Embassy of Japan as an observer
- Other persons that Japanese side considers necessary

Partner organizations will be asked for meeting whenever it is necessary upon discussion by both sides.



TO CR of JICA • • OFFICE

Project Monitoring Sheet

Project Title :	·
Version of the Sheet: Ver. ● (Term	: Month, Year - Month, Year)
	Name:
	Title: Project Director
	Name:
	Title: Chief Advisor
	Submission Date:

I. Summary

- 1 Progress
- 1-1 Progress of Inputs
- 1-2 Progress of Activities
- 1-3 Achievement of Output
- 1-4 Achievement of the Project Purpose
- 1-5 Changes of Risks and Actions for Mitigation
- 1-6 Progress of Actions undertaken by JICA
- 1-7 Progress of Actions undertaken by Gov. of ●●
- 1-8 Progress of Environmental and Social Considerations (if applicable)
- 1-9 Progress of Considerations on Gender/Peace Building/Poverty Reduction, disability, disease infection, social system, human wellbeing, human right, and gender equality (if applicable)
- 1-10 Other remarkable/considerable issues related/affect to the project (such as other JICA's projects, activities of counterparts, other donors, private sectors, NGOs etc.)
- 2 Delay of Work Schedule and/or Problems (if any)
- 2-1 Detail
- 2-2 Cause
- 2-3 Action to be taken
- 2-4 Roles of Responsible Persons/Organization (JICA, Gov. of●●,etc.)
- 3 Modification of the Project Implementation Plan
- 3-1 PO
- 3-2 Other modifications on detailed implementation plan

(Remarks: The amendment of R/D, Project Description, and PDM (title of the project,

L

duration, project site(s), target group(s), implementation structure, overall goal, project purpose, outputs, activities, input, and change of Environmental category) should be authorized by JICA HDQs. If the project team deems it necessary to modify any part of R/D,Project Description, and PDM, the team may propose the draft.)

- 4 Current Activities of Gov. of xx to Secure Project Sustainability after its Completion
- II. Project Monitoring Sheet I & II as Attached



MINUTES OF MEETINGS BETWEEN JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

AND

THE AUTHORITIES CONCERNED OF YAP STATE GOVERNMENT IN THE FEDERATED STATES OF MICRONESIA

ON PROJECT FOR

PROMOTION OF REGIONAL INITIATIVE ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN PACIFIC ISLAND COUNTRIES PHASE 3 (J-PRISM 3)

Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") has formed the Detailed Planning Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") headed by Mr. Hideaki MATSUOKA and conducted the survey from 10 August to 24 October 2022 for the purpose of formulation of technical cooperation, "Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3)" (hereinafter referred to as "the Project").

During the survey, the Team exchanged its views and opinions and had a series of discussions with authorities concerned of Yap State Government (hereinafter referred to as "Yap State (FSM) side") in the Federated States of Micronesia (hereinafter referred to as "FSM") for the purpose of designing the Project.

As a result of the discussion, both the Team and the Yap State (FSM) side agreed on the matters referred to in the document attached hereto.

The parties acknowledge and agree that this Minutes of Meetings may be executed by electronic signature, which is considered as an original signature for all purposes and has the same force and effect as an original signature. "Electronic signature" includes faxed versions of an original signature or electronically scanned and transmitted versions (e.g., via pdf) of an original signature.

Palikir, 24 October 2022

In of

长阁东的

Mr. Hideaki MATSUOKA Team Leader Detailed Planning Survey Team

Japan International Cooperation Agency

Mr. Theophilus THINNIFEL

Director

Department of Public Works and

Transportation, Yap State

Federated States of Micronesia

Ms. Christina FILLMED

Executive Director

Environmental Protection Agency, Yap State

Federated States of Micronesia

ATTACHED DOCUMENT

The main points that had been discussed and agreed upon by both sides are summarized as follows:

1. Integration of Requests for Technical Cooperation

As is the case with J-PRISM phases I and II, it is agreed by the Yap State (FSM) side that the nine (9) bi-lateral requests from Pacific island countries (Republic of Palau, Federated States of Micronesia, Republic of the Marshall Islands, Papua New Guinea, Vanuatu, Solomon, Fiji, Tonga and Samoa) for technical cooperation will be integrated into one (1) regional technical cooperation project in order to make the most of the limited available resources from Japan and to maximize overall outcomes through smooth and effective coordination of Project activities.

2. Draft Record of Discussions (R/D)

Both sides agreed on the draft Record of Discussions (hereinafter referred to as "R/D)" shown in Appendix I which stipulates the framework of the Project. Both sides also agreed that draft R/D shall be finalized and signed by the representing officials of the JICA Micronesia Office and Department of Environment, Climate Change and Emergency Management (hereinafter referred to as "DECEM") of the Government of the FSM after the approval of implementation of the Project by JICA Headquarters.

3. Project Design Matrix for FSM (PDM)

Both sides agreed on the tentative Project Design Matrix for FSM (hereinafter referred to as "PDM") Version 0 shown in Annex 3 of the draft R/D and also agreed to use the PDM as a tool for monitoring, evaluation, and management of the Project. The PDM contains overall goal, project purpose, outputs and activities of the Government of the FSM and of the four states of the FSM, namely, States of Yap, Chuuk, Pohnpei and Kosrae. Corresponding part of the PDM to the Yap State (FSM) side will be modified as needed at the project implementation stage after mutual consultations between JICA and the Yap State (FSM) side.

4. Region-wide integrated PDM

Both sides agreed on the tentative Region-wide integrated PDM that describes how all nine Project Member Countries contribute to the achievement of the outputs, project purpose and overall goal as a Region. The current Region-wide integrated PDM Version 0 shown in Annex 4 of the draft R/D contains only information from the FSM and will be finalized once consultation with all Project Member Countries is completed.

5. Plan of Operation (PO)

Both sides agreed on a tentative Plan of Operation (hereinafter referred to as "PO") Version 0 for the whole project period as shown in Annex 5 of the draft R/D. The activities of the Project are subject to change within the scope of the draft R/D as necessary during the project implementation.

6. Implementation Structure of the Project

Both sides agreed on the following points for the Implementation Structure of the Project shown in Annex 6 of the draft R/D.

(1) Counterpart to JICA Experts (hereinafter referred to as "C/P")

Each state has Project Director, Project Manager, and C/P personnel who will work to implement the corresponding Outputs of the Project at the state level. In Yap State, the C/P to the JICA Experts are the following.

- · Project Director
 - Director of Department of Public Works and Transportation, Yap state (hereinafter referred to as "Yap DPW&T"), will be responsible for the supervision of the Project at the state level as Project Director.
- · Project Manager
 - Executive Director of Environmental Protection Agency, Yap state (hereinafter referred to as "Yap EPA"), will be responsible for the implementation of the Project at the state level as Project Manager.
- Other C/P Personnel
 - C/P personnel from Yap DPW&T and Yap EPA are assigned to corresponding Outputs of Yap State described in the PDM and will work closely with JICA experts.

The implementation structure of the Project as a whole (national and state levels) is described in the Annex 6 of the draft R/D.

(2) Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC")

JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. A list of proposed members of JCC is shown in Annex 6 of the draft R/D. The functions of JCC are as follows:

- · To approve the annual work plan,
- · To review the progress of the Project,
- To assess the appropriateness of the PDM and suggest modification of the framework (including PDM and PO) in the course of the Project, if necessary,



- · To conduct the evaluation of the Project,
- To exchange views and opinions on major issues which would arise during the implementation period of the Project, and
- · To discuss any other related issues.

7. Signers of the R/D

Both sides agreed that the signatory of the R/D of the FSM side is the Secretary, DECEM, with the Project Directors of the four states as witness.

8. Duration of the Project

Both sides agreed that the duration of the Project is five (5) years from the date of arrival of the first Japanese expert(s) in one of the Project Member Countries or after the online kick-off meeting is held, whichever comes first unless otherwise agreed between both sides.

9. Measures to be Undertaken by the Yap State (FSM) side and the Government of FSM

The Team explained the measures to be taken by the Yap State (FSM) side and the Government of FSM as stipulated in "TV. Undertakings of the Counterpart" in "Basic Principle of Technical Cooperation 2016" stated in the draft R/D, and the Yap State (FSM) side and the Government of FSM agreed on it.

(End of document)

Appendix 1 Draft Record of Discussion



RECORD OF DISCUSSIONS

FOR

PROJECT FOR PROMOTION OF REGIONAL INITIATIVE ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN PACIFIC ISLAND COUNTRIES PHASE 3 (J-PRISM 3)

AGREED UPON BETWEEN

THE AUTHORITIES CONCERNED

ΛE

THE FEDERATED STATES OF MICRONESIA

AND

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

Dated Month Day, Year

Sym

Based on the minutes of meetings on the Detailed Planning Survey for the project, "Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3) "(hereinafter referred to as "the Project") signed on the 24 of October 2022 between the authorities concerned of the Federated States of Micronesia (hereinafter referred to as "the Counterpart") and the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), JICA held a series of discussions with the Counterpart and relevant organizations to develop a detailed plan of the Project.

The purpose of this record of discussions (hereinafter referred to as "the R/D") is to establish a mutual agreement for its implementation by both parties and to agree on the detailed plan of the Project as described in the followings and the Annex 1, 2, which will be implemented within the framework of the Agreement on Technical Cooperation signed on 19 August, 2005 (hereinafter referred to as "the Agreement") and the Note Verbale exchanged on 12 May, 2022 between the Government of Japan and the Government of the Federated States of Micronesia.

The Counterpart will be responsible for the implementation of the Project in cooperation with JICA, coordinate with other relevant organizations and ensure that the self-reliant operation of the Project is sustained during and after the implementation period in order to contribute toward social and economic development of the Federated States of Micronesia.

Both parties also agreed that the Project will be implemented in accordance with the "Basic Principles for Technical Cooperation" published in December 2016 (hereinafter referred to as "the BP"), unless other arrangements are agreed in the R/D.

The R/D is delivered at Palikir, the Federated States of Micronesia, as of the day and year first above written. The R/D may be amended by a minutes of meetings between both parties. The minutes of meetings will be signed by authorized persons of each side who may be different from the signers of the R/D.

The parties acknowledge and agree that this R/D may be executed by electronic signature, which is considered as an original signature for all purposes and has the same force and effect as an original signature. "Electronic signature" includes faxed versions of an original signature or electronically scanned and transmitted versions (e.g., via pdf) of an original signature.

Ju

For JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY FOR DEPARTMENT OF ENVIRONMENT, CLIMATE CHANGE AND EMERGENCY MANAGEMENT

Mr. Keiichi MURAOKA Chief Representative JICA Micronesia Office Mr. Andrew R. YATILMAN
Secretary, Department of Environment, Climate
Change and Emergency Management
Federated States of Micronesia

As Witness

Hon. Kandhi ELIEISAR
Secretary, Department of Foreign Affairs
Federated States of Micronesia

Mr. Theophilus THINNIFEL
Director, Department of Public Works and
Transportation, Yap State
Federated States of Micronesia



Mr. Bradford MORI
Executive Director, Environmental Protection
Agency, Chuuk State
Federated States of Micronesia

Mr. Francisco CELESTINE
Executive Director, Environmental Protection
Agency, Pohnpei State
Federated States of Micronesia

Mr. Steven PALIK
Director, Kosrae Island Resources
Management Authority, Kosrae State
Federated States of Micronesia

Annex 1 Project Description

Annex 2 Main Points Discussed

Annex 3 Project Design Matrix (PDM)

Annex 4 Region-wide integrated PDM

Annex 5 Plan of Operation (PO)

Annex 6 Implementation Structure

Annex 7 List of Proposed Members of Joint Coordinating Committee

Annex 8 Monitoring Sheet

nl

Annex 1

PROJECT DESCRIPTION

- (1) Title of the Project: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3)
- (2) Overall Goal: Basic framework and necessary measures towards sound material cycle society through 3R+Return are in place in the Pacific region.
- (3) Project Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste management and 3R+Return is strengthened.
- (4) Duration of the Project: 5 years
- (5) Implementing Agency: Department of Environment, Climate Change and Emergency Management
- (6) Project Inputs

Japanese Side

- 1. Dispatch of Experts
- 2. Trainings in Japan and/or other countries
- 3. Equipment and materials
- (1) Necessary office equipment
- (2) Other necessary equipment for Project activities
- 4.Local cost

Necessary costs for the project activities

Federated States of Micronesia Side

- 1. Counterparts and administrative personnel
- (1) Project Director
- (2) Project Manager
- (3) Project counterparts
- 2. Facilities, equipment and materials

Office space with necessary equipment

- 3. Local costs
- (1) A part of operational expenses necessary for implementation of the project activities

The

(utility costs such as water and electricity, etc.)

- (2) Personnel costs of the Federated States of Micronesia side
- (3) Domestic travel expenses of the Federated States of Micronesia side
- 4. Necessary data and information for the Project implementation
- (7) Environmental and Social Considerations (C) (under the 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010)'

In

MAIN POINTS DISCUSSED

1. Annex 3 to 8

Both parties agreed on the contents of Annex 3 to 8, which is categorized as references of the R/D. Both parties further agreed that the contents of Annex 3 to 8 may be modified by mutual confirmation such as determination of monitoring sheets or minutes of meetings usually after Joint Coordinating Committee.

2. Environmental and Social Considerations

With regard to the Section 10.1 of the BP, the Project is likely to have minimal adverse impact on the environment and society under the JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010).

3. Gender Equality and Women's Empowerment

Both parties confirmed that activities to promote gender equality and women's empowerment should be duly practiced for the Project implementation.

In particular, both parties agreed that the project will contribute to gender equality and women's empowerment by providing opportunity for training in country and overseas.

4. Climate Change

Both parties confirmed that this project may contribute to climate change mitigation through the reduction of solid waste disposed to the landfill.



PROJECT DESIGN MATRIX (PDM)

Target Group: Government officials and waste management/recycling personnel

Project Title: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3)

Implementing Agency

Federal government: Department of Environment, Climate Change and Emergency

Management (DECEM)

Yap: Department of Public Works and Transportation (DPW&T); Environmental Protection

Agency (EPA)

Chuuk: Department of Transportation and Public Works (DTPW); Environmental Protection

Agency (EPA)

Pohnpei: Pohnpei Environmental Protection Agency (EPA); Office of Transportation and

Infrastructure (T&I)

Kosrae: Kosrae Island Resource Management Authority (KIRMA); Department of Transportation

and Infrastructure (DT&I)

Period of Project: XXX 2023 - XXX 2028 (5 years)

Project Site: Yap, Chuuk, Pohnpel, Kosrae

Ver. 0

Dated: 24 October 2022

Narrative Summary Objectively Verifiable Indicators Overall Goal: Basic framework and necessary measures towards sound material cycle society through 3R+Return are in place in the Pacific region. Tax data on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the custom office. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,). Project Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste management and 3R+Return is strengthened. Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the operating costs of the SWM is self-financed through viable financial mechanisms such as CDL or tipping fees. (Yap) Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected separately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Indicator 3. By the end of the project period, the export of the collected recyclable items has increased by XX% compared to the baseline. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Note: Note: Note: Tax data on target items at the entry point Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry po				Dated, AT VOLUME EVEE
Overall Goal: Basic framework and necessary measures towards sound material cycle society through 3R+Return are in place in the Pacific region. Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is converted into resources or returned through a functional 3R + Return model. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Project Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste management and 3R+Return is strengthened. Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the operating costs of the SWM is self-financed through viable financial mechanisms such as CDL or tipping fees. (Yap) Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected separately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Note: Tax data on target items at the entry point. Database on			Means of Verification	Impoidant Assumption
Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is converted into resources or returned through a functional 3R + Return model. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Project Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste management and 3R+Return is strengthened. Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the operating costs of the SWM is self-financed through viable financial mechanisms such as CDL or tipping fees. (Yap) Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected separately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Indicator 3. By the end of the project period, the export of the collected recyclable items has increased by XX% compared to the baseline. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Note: Tax data on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the eutro modice. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,). TED Tax data on target items at the entry point. Database on target items at the entry point. Database on target items at the eutro modice. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,). TED Tax data on target items at the entry point. Database on target items at the eutro modice. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,). TED	bjectively Verifiable Indicators		megus of Agitifration	important Assumptions
Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is converted into resources or returned through a functional 3R + Return model. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Project Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste management and 3R+Return is strengthened. Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the operating costs of the SWM is self-financed through viable financial mechanisms such as CDL or tipping fees. (Yap) Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected separately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Indicator 3. By the end of the project period, the export of the collected recyclable items has increased by XX% compared to the baseline. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Note: Database on target items at the custom office. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,). Financial record. TED	verall Goal: Basic framework and necessary measures towards sound material cycle society	through 3R+Return are in place in the Pacific region.		
Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the operating costs of the SWM is self-financed through viable financial mechanisms such as CDL or tipping fees. (Yap) Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected separately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Indicator 3. By the end of the project period, the export of the collected recyclable items has increased by XX% compared to the baseline. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Note: Legal documents describing segregated collection of recyclable items. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,). TEID	Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is converted into resources or returned through a funct	onal 3R + Return model. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpel, Kosrae)	Database on target items at the custom office. Recycling companies' data on how the recyclables are used at	
Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected separately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Indicator 3. By the end of the project period, the export of the collected recyclable items has increased by XX% compared to the baseline. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,). Financial record.				
The target % and number will be determined upon baseline, and will be different from one state to another.	Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected seg Indicator 3. By the end of the project period, the export of the collected recyclable items has increased by X	arately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae)	items. Recycling companies' data on how the recyclables are used at	ТВО
Narrafive Summary	arrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumptions
	utput 1. Organizational, institutional and financial capacities on solid waste management are	enhanced/improved.		Necessary laws and regulations are approved by
		1.1.2. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the identified		relevant authorities to enable the implementation o the identified measures (Yap, Chuuk, Pohnpel, Kosrae).
Output 2. Capacity of providing public services on waste management is enhanced.	utput 2. Capacity of providing public services on waste management is enhanced.]
2.1 Yap Wasta collection is expanded in Yap island 2.1.1. Improved collection is piloted in at least one community. 2.1.2. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation and budget approval. Guiding document. Guiding documents		2.1.2. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary	Policy recommendation document.	
2.2. Chuuk The new waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and safe disposal. Chuuk 2.2. Chuuk 2.2. Chuuk 2.2. 1. By 20XX, the conceptual design of the new disposal site is completed with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal. Annual reports. Conceptual design document	The new waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and	2.2.1. By 20XX, the conceptual design of the new disposal site is completed with measures for		•
2.3. Kosrae Waste disposal sites are managed in an environmentally sound and safe manner. 2.3.1. By 20XX, the current dumpsite is operating with enhanced measures to prevent environmental pollution and health hazard. 2.3.2. A regular maniforing system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. 2.3.3. Data of incoming waste to the landfill is collected and managed in a digital format. Note: Enhanced measures refer to: the access road that is safe and suitable for access by waste generators; extended ventilation gas pipe; and improved leachate.		2.3.1. By 20XX, the current dumpsite is operating with enhanced measures to prevent environmental pollution and health hazard. 2.3.2. A regular maniforing system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. 2.3.3. Data of incoming waste to the landfill is collected and managed in a digital format.	Documents confirming the completion and handover of the physical	
Output 3. "3R+Return" System is promoted.		generators; extended ventilation gas pipe; and improved leachate.		



3.1. Federal government	Federal government			1
	3.1.1. At least 1 nation-wide or regional collective	shipping option is pilot-tested, generating lessons	Annual reports.]
waste.	learned.		Meeting minutes of the working group.	
,	one waste stream by 20XX. 3.2.2. Feasibility of measures to export (or domes is demonstrated for at least one waste stream by 3.2.3. Policy recommendations and guiding docum	nents are developed for identified measures.	Annual reports. A guiding document to roll-out the identified measures. Policy recommendation documents summarizing rational and implementation mechanism	
	Note: Target items may include bulky wastes main	nly generated from household (Kosrae).		4
Output 4. The knowledge and experiences in the region are shared.				<u>'</u>
	4-1 By 2025, the upcoming strategy (post CP2025 and SPREP. 4-2 Good practices and lessons learnt become ac	•	New strategy (post CP2025) Presentations and proceedings used in seminars and trainings in preparation of the upcoming strategy (post CP2025) Published materials	
Activities		14.12以下,是一些"20.12"。\$P\$ (\$P\$ (\$P\$)	**Input	Important-Assumptions
1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM.		Japan Side	FSM Side	Border restriction is not severely tightened due to
1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, Cl	OL expansion, or taxation).	l [·]		pandemic diseases.
1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM.		1. Dispatch of Experts	Counterparts and administrative personnel	
1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanisms.		2. Trainings in Japan and/or other countries	(1) Project Director	Counterpart personnel keep working in the field of
1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanisms in		3. Equipment and materials	(2) Project Manager	SWM.
2.1.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying fe	e system for state waste collection.	(1) Necessary office equipment	(3) Project counterparts	Durd- of facilities mode of collection and office of the state of
2.1.2. Assess feasibility through pilot testing.		(2) Other necessary equipment for Project activities 4.Local cost	2. Facilities, equipment and materials	Budget for the project activities are allocated and disbursed in a timely manner from the C/P.
2.1.3. Prepare data and policy recommendations in support of necessary legislation and budget for the expansion		Necessary costs for the project activities	Office space with necessary equipment	dispulsed in a unitary manifer from the GP.
2.1.4. Form a working group with relevant authorities and stakeholders as a decision-making and coordination be 2.1.5. Formulate a plan to expand the collection (with a user fee) to the remaining areas of Yap island, exploring I		lacessary costs for the project decimies	Office space and freezoodly equipment	The four states agree on one option for collective
consultation with the working group.	ilicellase Ulecusiusius ioi Masie legiterioii ili	i	3. Local costs	shipping or domestic reuse/recycling that involves
2.1.6. implement the expansion plan.			(1) Apart of operational expenses necessary for implementation of	inter-state collaboration (Federal government).
2.1.7. Monitor the waste collection and user fee payment.			the project activities (utility costs such as water and electricity, etc.)	,
2.2.1. Assess the status of the environment of the new disposal site (Nepukos).		{	(2) Personnel costs of FSM side	
2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and sa	are disnosal in consultation with the relevant		(3) Domestic travel expenses of FSM side	
stakeholders and authorities.	20 disposit, in obstanceson was no tolerare			
2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with releva	st only and stakeholder	1	4. Necessary data and information for the Project implementation	
2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate.	in actors and stakenonders.	1		
2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill.			•	∔
Note: Targeted improvement may include the improvement of the access road to the landfill, extension of the ven	tilation gas pine, and improvement of the leachate	i		Ì
3.1.1. Create a working group/platform with the states and relevant actors for sharing information on measures to	•			Due Constitutions
3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume)				Pre-Conditions
shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve inter-state collaboration).	the second states and second s			
3.1.3. Facilitate decision-making among the states to identify one option for collective shipping (and/or domestic	euse/recycling that involves inter-state			
collaboration).		İ	·	l
3.1.4. Facilitate regular discussions with the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to impli	ement the identified option (such as scheduling,			
requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment).				1
3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measure.	es (hines of waste environmental impacts)	1		
3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R4Return, from other countrie	s as well as information on market of recyclable	[•	1
litems.				
3.2.3. Identify necessary measures to treat one waste stream in an environmentally sound and safe manner, incl	uding training for relevant actors.		•	
3.2.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of at least one waste stream.		l		
3.2.5. Develop policy recommendations including rational and the implementation mechanism.		1		
3.2.6. Prepare guiding documents to roll out the identified measures and replicate the process in other waste stre			:	
3.2.7. Raise public awareness on how the recyclable materials are utilized to promote cooperation on segregation		1		
4-1 Each country presents annually on activities implemented, good practices and/or lessons learnt in the country	and report to SPREP. (e.g. In occasions of CPRT			
and SC meetings).	tom (and CD2025) a	`	,	
4-2 Each country provides necessary information requested by SPREP for the development of the upcoming stra 4-3 SPREP and Project Office accumulate and publish the good practices and lessons leamt.	iogy (post Grzuza). I	ĺ		1
As out the mind and action of the second property in a floor business with resolute results.		<u> </u>		<u> </u>



REGION-WIDE INTEGRATED PDM

Project Title: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3) implementing Agency(*): SPREP and 9 target countries Target Group: Government officials and waste/recycle workers in 9 countries Period of Project(*): XXX 2023 - XXX 2028 (5 years)

Project Site: Palau, FSM, RMI, PNG, Solomon, Vanuatu, Fiji, Tonga and Samoa

Version 0 24 October 2022

Overall Goal: Ba	isic framework and necessary measures towards soun							
	Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is conver	ted into resource	es or returned thro	ugh a functional 3	R + Return mode	i. (Federal govern	ment, Yap, Chuu	k, Pohnpei, Kosra
Project Purpose	: The mechanism for self-sustaining solid waste mana	gement and 3F	R+Return is stre	ngthened.				
At least XX lesso	ns learned from the peer learning are utilized by each coun	try's SWM and	3R+Return oper	rations*.				
	Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the		1					
-	operating costs of the SWM is self-financed through viable				·			i
	financial mechanisms such as CDL or tipping fees. (Yap)		,	ł				
	Indicator 2. By the end of the project period, at least XX			i				
	types of recyclable waste streams are collected separately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei,							
ŀ	Kosrae)		1		1			r :
	Indicator 3. By the end of the project period, the export of			ļ				
1	the collected recyclable items has increased by XX%		1		ì	Ì		}
1	compared to the baseline. (Federal government, Yap,			1				
	Chuuk, Pohnpei, Kosrae)				<u> </u>	· ·		<u> </u>
Narrative Summ	ary							
			Indicators .	NOW AND A				
Palau	FSM.	RMI	PNG	Solomon	Vanuatu	Fiji	Tonga	Samoa
Output 1. Organ	izational, institutional and financial capacities on solid	waste manage	ement are enha	nced/improved.				
'	Yap			}		\		
	1.1.1. At least one sustainable financing mechanism is pilot			1				1
	tested, generating lessons learned.		1.	1]
	1.1.2. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the identified financial							1
	mechanism are prepared.		Ī]			
Output 2. Capac	ity of providing public services on waste management	is enhanced.	•					•
	Yap			T	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1		l
	2.1.1. Improved collection is piloted in at least one		l l			[.		
	community.		1					Ì
	2.1.2. Supporting data and a recommendation document is							
•	developed in support of necessary legislation and budget							
	approval. Chuuk			1				
	2.2.1. By 20XX, the conceptual design of the new dumpsite			ţ				
1	is completed with measures for environmentally sound,			1				
-	efficient and safe disposal.		İ	1	•]
\	Kosrae		}	1	}			l
	2.3.1. By 20XX, the current dumpsite is operating with]	İ	-		
	enhanced measures to prevent environmental pollution and							
	health hazard.		1					
	2.3.2. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors.							
ľ	2.3.3. Data of incoming waste to the landfill is collected and		1	1 .		1		}
	managed in a digital format.							İ
	Note: Enhanced measures refer to: the access road that is			<u> </u>		<u> </u>		<u> </u>
						r		γ
1	Federal government		1		1			
	3.1.1. At least 1 nation-wide or regional collective shipping option is pilot-tested, generating lessons learned.		1			1		1
1	Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae		1	1	ļ			1
1	3.2.1. Viable measures to collect target recyclable items		1	1				1
	separately is identified for at least one waste stream by		-					
	20XX.		1] :		1
 	3.2.2. Viable measures to export (or domestically		1]		1
1	reuse/recycle) collected target recyclable items are identified		1	-	1	1		
	for at least one waste stream by 20XX.		1					
1	Chuuk				<u> </u>	<u> </u>		
Output 4. The kr	nowledge and experiences in the region are shared.							
4-1 By 2025, the u	pcoming strategy (post CP2025) is drafted in collaboration betw	een each countr	y and SPREP.					
4-2 Good practices	and lessons learnt become accessible to each country.							

- To count the number of lessons learnt by each country's SWM and 3R+Return operations, the following procedure needs to be considered.
- 1) Identify areas of work in which the country is capable of providing support to other PIC countries (topic for the 1st year annual report).
- 2) Identify areas of work in which the country seeks to learn from other PIC(s) (e.g. working with private sectors, establishing a recycling center, landfill closure, landfill improvement).
- 3) Identify a mentor PIC(s) for exchange and peer learning on identified areas of work through the support of SPREP if necessary.
- 4) Initiate a bilateral/multi-lateral dialogue with the mentor PIC(s) trough the support of SPREP if necessary.
- 5) Adapt acquired knowledge and lessons learned in the country's context.



Appendix 1 Annex 5

Version 0

PLAN OF OPERATION (PO) Plan of Operation

24 October 2022 Project Title: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries 3 (J-PRISM 3) Monitorina 2023 2025 2027 Inputs Issue Solution Remarks I W m II I W m II I W m II I W m II I Expert Expert A. Waste management Expert B. 3R+R. Legal, Institutionalization. Financial management Expert C. 3R+R, Technology Application Expert D. Public relation, social outreach Equipment NONE Training in Japan In-country/Third country Training Actual Activities Responsible Organization Issue & Achievements: Sub-Activities II II IV Japan Countermeasures Output 1: Organizational, institutional and financial capacities on solid waste management are enhanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing plan of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion or taxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. Output 2: Capacity of providing public services on waste management is enhanced 2.1.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying fee system for state waste collection. 2.1.2. Assess feasibility through pilot testing. 2.1.3. Prepare data and policy recommendations in support of necessary legislation and budget for the expansion to the



remaining areas.	Actual	Ш		П	\prod	Π			П	\prod	Τ					Γ	Ţ	T		П	\prod	П	Ι			\prod		\prod				\prod		Ī		1				
2.1.4. Form a working group with relevant authorities and stakeholders as a decision-making and coordination body.	Plan																														Ш									
, ,	Actual	Ш		П		Τ		П	П			П	\prod						\prod				Γ													1				
2.1.5. Formulate a plan to expand the collection (with a user fee) to the remaining areas of Yap island, exploring incentive	Plan	Ш	П	П	П	T	П		П			П	П	I	П																$ \cdot $									
mechanisms for waste reduction in consultation with the working group.	Actual	Ш	П	Π.	П	T	П	П	П	П	T	П	П	Τ	П	T	П	T	П	Π	П	Г	T		П	П			П	П	П	T	П	Ī	П	1			•	
2.1.6. Implement the expansion plan.	Plan	Ш	П		П		П	П	П	П	T	П	П	T	П	T	П																П	Ī	П	I	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	\Box		
	Actual	Ш	П	П	П		П	П	П	П	T	П	П	T	П	Ī	П	Ī		Π	П	Ι	T	П	П	П			П	П	П	T	П	T	П			Ì		
2.1.7. Monitor the waste collection and user fee payment.	Plan,	П	П	П	П	Ī	П	Π	П	T		П	П	T	П	Ī	П	Τ	П																П	T		╗		
,	Actual	П	П	П	П	T	Т	П	П	T	T	П	П	T	П	T	П	T	П	Π		Τ	T	П	П		Ţ		П	Π	П	T	П	T	П	7		١		
2.2.1. Assess the status of the environment of the new landfill site (Nepukos).	Plan	Ш	П								T	П	П	T	П	Ť	П	T	П	T	П	Ī	T	П	П	T	Ī	П	П	П	П	T	П	T	П	T				
(refunde).	Actual	Ш	П			T			П	T	T	П	П	T	П	T	П	T	П	T	П	T	T	П	П	T	T	П		П	$\ $	T	П	1	П	1		1		
2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal,	Plan	\prod	П	Ш	П	T	П	П		Ï	Ė	İ	į	İ	Ï	İ	į	İ	ľ				T	П	П	T	T	П	\prod	П	П	Ī	П	T	П	1		 丁		
in consultation with the relevant stakeholders and authorities.	Actual	Ш	П	П	П		П	1	П	T		Π	Π	Τ	П	T	П		П	Τ	Π	T	T	П	П	T	T	П	П	П	П		П		П			١		
2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and	Pian	Ш	П	П	П	T	П	П	П		İ	İ		İ		Í	Í	Í				Ī	ĺ	İ		T	Ť	П	П	П	П	T	П	T	П	Ī		一		
stakeholders.	Actual	Ш	П	П		T	П	П	П	T	T	Π	П	Τ	П	T	П	T	П	Ī			Ī		П	T	T	П	П	П	П	T	П	T				١		
2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate.	Plan	Ш	П					П	П	T	T	П	П			İ			П	T	П	1	T	П	П	T	Ī	П					П	T	П	T		T		
	Actual	Ш	П	П			Π	П	П	T	T	П	П	T		T	П	1	П	T	П	Ī	T	Ħ	П		T	П	П	П	П	T	П	T	П	1		-		
2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill.	Plan	Ш	П	П	П	T	П	П	\prod						П	T	П	T	П	T	П		İ			T	T	П	П	П	П		П	Ť	П	Ī				
, constant	Actual	Ш	П	П		T	П	П	П	T	T	Π	Π	T	П	T	П	T	П	T	П	Γ	Ī	П	П	T		П	П	П	П	T	П	T	П	1		١		
utput 3: "3R+Return" System is promoted																			_																	T		 T		
3.1.1. Create a working group/platform with the states and		1.7		-											П	Т	П	T	П	Τ	П	T	T	П	Π	T		П	Π	П	П	T	П	Τ	П	Ť		 1		
celevent extens for charing information on maggings to entimize	Plan	111													П	1	1			╄	Н	╁	┿	H	H	\dagger	\dagger	H	H	H	H	\dagger	H	†	H	Н		١		
relevant actors for sharing information on measures to optimize recycling and return.	Plan Actual	\mathbb{H}					IT			Ţ		П	П	┞	H	+	H	t	Ħ	ı	Ιł		ı							_										
relevant actors for sharing information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping																+		1		1	H	İ	\dagger	H	H	Ť	T		П	П	П		П	Ť	H	t		 ᅥ		
relevant actors for sharing information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic	Actual															+		1		 			+			1	1					+		1		1			_	
relevent actors for sharing information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2 Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities	Actual Plan																									1	+									1			-	
relevant actors for sharing information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2 Collect and enalyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoll levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling	Actual Plan Actual Plan																									 													-	
relevant actors for sharing information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoll levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate	Actual Plan Actual Plan Actual																																						-	
relevant actors for sharing information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoll levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration.	Actual Plan Actual Plan Actual Plan																																						-	
relevant actors for sharing information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/necycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoil levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment).	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																																						-	
relevant actors for sharing information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoil levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling,	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																																						-	
relevant actors for sharing information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atotil levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment).	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																																						-	
relevant actors for sharing information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoil levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option.	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																																						-	
relevant actors for sharing information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoil levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option.	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Actual																																						-	
relevant actors for sharing information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoil levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option.	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																																						-	



3.2.3. Identify necessary measures to treat one waste stream in an environmentally sound and safe manner, including training for	Plan								\prod												\prod			Ι				
relevant actors.	Actual								\prod		\prod		[]]			\prod				\prod	\prod		П	1				
3.2.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility and financial viability of at least one waste stream.	Plan			\prod			\prod		\prod				П	\prod								П	П					
	Actual			Ш	Ш		П	П	Π	Ш	П	Ш	Ш	П	Ш	\prod			П	Ш	П	П	П	1				
 3.2.5.Develop policy recommendations including rational and the implementation mechanism. 	Plan	Ш		\prod			\prod			\prod		П	Ш	П	Ш	П								Τ				
	Actual			\prod				\prod	\prod		\prod		Ш	П				П		\prod	П	П	П					
Repare guiding documents to roll-out the identified measures and replicate the process in other waste streams.	Plan						\prod		\prod					\prod		\prod												
	Actual					Ш	Ш	Ш	\prod												\prod	П	П	1				
3.2.7. Raise public awareness on how the recyclable materials are utilized to promote cooperation on segregation and avoidance	Plan					Ш	Ш																	T				
of inappropriate disposal	Actual								\prod					П	\prod		П			Ш	\prod	П	\prod	1				
utput 4: The knowledge and experiences in the regional ared and outreached.	on are																							Γ				
4-1 Each country presents annually on activities implemented, good practices and/or lessons learnt in the country and report to	Plan	Ш																				Π	T	t				
SPREP. (e.g. in occasions of CPRT and SC meetings)	Actual																											
4-2 Each country provides necessary information requested by SPREP for the development of the upcoming strategy (post	Plan	Ш		Ш															:		ļ		\prod	Ţ				
CP2025).	Actual																						$\ $	l				
4-3 SPREP and Project Office accumulate and publish the good practices and lessons learnt.	Plan	Т	\prod	\prod																			\parallel	T				
	Actual					Ш	П		\prod			\prod	\prod					\prod			Π	\prod	П	1				
uration / Phasing	Plan Actual	H	\prod	\prod	\prod	\mathbf{H}		Н	\blacksquare	H	H	H	Н	\mathbb{H}	\prod	H		$oxed{H}$	H	H	\prod	H	H	Ŧ				
-11	Plan		20		T		20	24		Ť	_	202	5			2	026		T		202	7		Ť	Ddes	Issu		0-14
onitoring Plan	Actual	I	П	Щ	V	I	П	П	IV	1		I	П	N	I	I	П	N	<i>'</i>		П	ш	N	1	Remarks	ISSU	4.7	Solution
Joint Coordinating Committee	Pian			+++	+++	Ш		Ш	#		Ш	Ш	Ш	\pm		Ш	++-	#			\pm	Ш	\parallel	t				
Set-up the Detailed Plan of Operation	Plan Actual		Ш	##	Ш	Ш	#	H	#	\parallel	Ħ	\parallel	$\parallel \parallel$	#	丗		#	#	#	##	+	\parallel		1				
Submission of Monitoring Sheet	Plan Actual	$\parallel \parallel$		##			\Box	Ш	Π		Ш		Ш	П	Ш	Ш	╬	#		₩	Ħ	H	#	t				
Monitoring Mission from Japan	Plan			\coprod	\blacksquare	Ш	$oxed{\mathbb{H}}$	\coprod			H	\coprod		\pm		Ш	\coprod			Ш			\coprod	1				
Joint Monitoring	Plan Actual	\coprod	\coprod	\coprod	Ш	Ш	#	Ш	#			Ш	Ш	\parallel	Щ	Щ	Ш	#	Ш	Ш	#	Ш	#	1				
Post Monitoring	Plan Actual	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	廿	Ш	壯	Ш	Ш	#	Ш	#	Ш	Ш	Ш	#	Ш	Ш	#	Ш	#	1				
ports/Documents	Plan	Ш	Щ	Ш	Ш	\coprod	Ш	Ш	447	Щ	Щ	Щ	Щ	11	Ш	Ш	\prod	4	₩	HI	#	Щ	\coprod	Ł				
Progress Report	Actual Plan	Ш		##	##	##	#	Ш	#	#	井	Щ	Ш	#	Щ	##	Ш	#	#	Ħ	#	Ш		1			_	
Project Completion Report	Actual	Ш	Ш	Ш		Ш	Ш	Ш	Π								Ш	址	Ш	Ш	\pm	H		1				
ublic Relations	Plan	Π	\square	\prod	\prod	\prod	Π		П	Ш		П		Щ	П			П	Ш	Ш	П		\prod	F				
	Actual	#	#	##	\Box	Ш	Ħ	Ш	П			П.	Ш	Ţļ.	Ш	П	П	H		П			П	l				
1	Actual																									ł .	_	



IMPLEMENTATION STRUCTURE

- (1) Counterpart to JICA Experts (hereinafter referred to as "C/P")
 - a) National level
 - · Project Director

Secretary, Department of Environment, Climate Change and Emergency Management (hereinafter referred to as "DECEM") will be responsible for the overall supervision of the Project of the Federated States of Micronesia as Project Director.

· Project Manager

Assistant Secretary, DECEM will be responsible for the implementation of the Project of the Federated States of Micronesia as Project Manager.

· Other C/P Personnel

C/P personnel from DECEM are assigned to corresponding Output described in the PDM and will work closely with JICA experts.

- b) State level
- Project Directors

Director of Department of Public Works and Transportation, Yap state (hereinafter referred to as "Yap DPW&T"),

Executive Director of Environmental Protection Agency, Chuuk state (hereinafter referred to as "Chuuk EPA"),

Executive Director of Environmental Protection Agency, Pohnpei state (hereinafter referred to as "Pohnpei EPA"), and

Director of Kosrae Island Resources Management Authority, Kosrae state (hereinafter referred to as "KIRMA")

will be responsible for the supervision of the Project at the state level.

Project Managers

Executive Director of Environmental Protection Agency, Yap state (hereinafter referred to as "Yap EPA"),

Director of Department of Transportation and Public Works, Chuuk state (hereinafter referred to as "Chuuk DTPW"),

Administrator of Office of Transportation and Infrastructure, Pohnpei state (hereinafter referred to as "Pohnpei T&I"), and

Director of Department of Transportation and Infrastructure, Kosrae state (hereinafter referred to as "Kosrae DT&I")

will be responsible for the implementation of the Project at the state level.

· Other C/P Personnel

Im

C/P Personnel from Yap DPW&T, Yap EPA, Chuuk DTPW, Chuuk EPA, Pohnpei T&I, Pohnpei EPA, Kosrae DT&I and KIRMA, are assigned to corresponding Outputs described in the PDM and will work closely with JICA experts

(2) Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC")

JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. A list of proposed members of JCC is shown in Annex 7 of the draft R/D. The functions of JCC are as follows:

- · To approve the annual work plan;
- · To review the progress of the Project;
- To suggest modification of the framework (including PDM and PO) in the course of the Project, if necessary;
- · To conduct the evaluation of the Project;
- To exchange views and opinions on major issues which would arise during the implementation period of the Project; and
- · To discuss any other related issues.

(3) Steering Committee

The Steering Committee Meetings will be held once a year in person in host country. Remote meetings are also acceptable if it is difficult to hold the meeting in person.

The Steering Committee of the Project is composed of the Chairperson, the Project Directors of each Project Member Country, a representative of SPREP, a representative of the Government of Japan and a representative of JICA. The Chairperson can name new members or request the attendance of other participants, as necessary, upon mutual consent by Chairperson, JICA and SPREP, when necessary.

The Chairperson of the Steering Committee will be the Project Director of a host country. The role of the Chairperson is to expedite the proceedings of the Steering Committee Meetings with the assistance of the Project Office.

A member who will be unable to attend the Steering Committee Meeting should designate an official representative, through a written notice of representation submitted to the Project Office prior to the meeting. The official representative shall enjoy the same rights as a regular member.

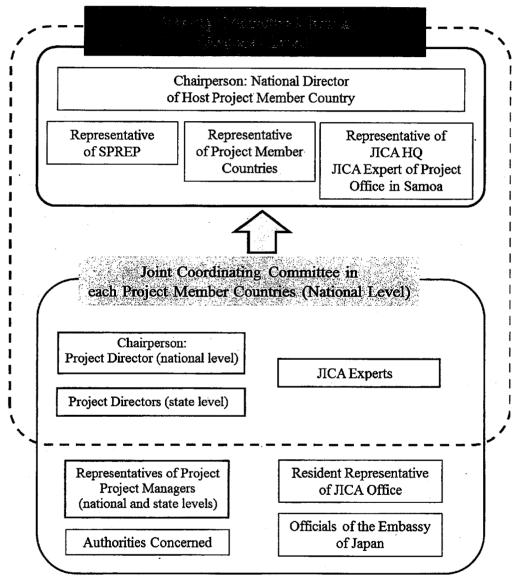
All decisions of the Steering Committee will be made by the consensus of the members and official representatives present in the meeting.

The Steering Committee has the following functions:

· To formulate policies for the operation of the Project;



- · To review the and approve the progress of the Region-wide Integrated PDM;
- · To periodically review and evaluate on-going activities;
- To review and approve ideas for the realization of a self-reliant and self-sustaining Regional Network; and
- · To perform other relevant functions that may be necessary to achieve the objectives of the Project.



Implementation Structure

(4) Project Office

The Project Office is established as a coordinating body at the SPREP headquarters

Im.

in Vailima, Independent State of Samoa. The Project office will be composed of JICA Experts and a Project Coordinator assigned by SPREP.

The Project Office has the following functions:

- · To prepare and submit an Annual Report of the Project to the Steering Committee;
- · To coordinate, monitor and evaluate programs and activities of the Project;
- · To assess and report on the accomplishments of the Project;
- To perform other functions as assigned by the Steering Committee from time to time.



LIST OF PROPOSED MEMBERS OF JOINT COORDINATING COMMITTEE

1. Chairperson

Project Director: Secretary, DECEM

2. Project Management

Project Manager: Assistant Secretary, DECEM

3. Members

< Federated States of Micronesia Side>

(1) DECEM

Deputy Assistant Secretary, DECEM

(2) State authorities

Director, Yap DPW&T

Deputy Director, DPW&T

Executive Director, Yap EPA

Director, Chuuk DTPW

Executive Director, Chuuk EPA

Manager of Solid and Hazardous Waste Management, Chuuk EPA

Administrator, Pohnpei T&I

Construction and Inspection Officer, Pohnpei T&I

Executive Director, Pohnpei EPA

Pollution Control Officer, Pohnpei EPA

Director, Kosrae DT&I

Project Inspector, Kosrae DT&I

Administrative Officer, Kosrae DT&I

Director, KIRMA

- (3) Other members from the Federated States of Micronesia side
 - Other persons that the Federated States of Micronesia side considers necessary

<Japanese Side>

- JICA Expert(s) of the Project
- Representative(s) of JICA Micronesia Office
- Representative(s) of JICA Headquarters

- Official(s) of the Embassy of Japan as an observer
- Other persons that Japanese side considers necessary

Partner organizations will be asked for meeting whenever it is necessary upon discussion by both sides.



TO CR of JICA ●● OFFICE

Project Monitoring Sheet

Project Title:	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
Version of the Sheet: Ver. ● (Term: I	Month, Year - Month, Year)
	Name:
	Title: Project Director
	Name:
	Title: Chief Advisor
	Submission Date:

I. Summary

- 1 Progress
- 1-1 Progress of Inputs
- 1-2 Progress of Activities
- 1-3 Achievement of Output
- 1-4 Achievement of the Project Purpose
- 1-5 Changes of Risks and Actions for Mitigation
- 1-6 Progress of Actions undertaken by JICA
- 1-7 Progress of Actions undertaken by Gov. of ●●
- 1-8 Progress of Environmental and Social Considerations (if applicable)
- 1-9 Progress of Considerations on Gender/Peace Building/Poverty Reduction, disability, disease infection, social system, human wellbeing, human right, and gender equality (if applicable)
- 1-10 Other remarkable/considerable issues related/affect to the project (such as other JICA's projects, activities of counterparts, other donors, private sectors, NGOs etc.)
- 2 Delay of Work Schedule and/or Problems (if any)
- 2-1 Detail
- 2-2 Cause
- 2-3 Action to be taken
- 2-4 Roles of Responsible Persons/Organization (JICA, Gov. of●●,etc.)
- 3 Modification of the Project Implementation Plan
- 3-1 PO
- 3-2 Other modifications on detailed implementation plan

(Remarks: The amendment of R/D, Project Description, and PDM (title of the project,

fu

duration, project site(s), target group(s), implementation structure, overall goal, project purpose, outputs, activities, input, and change of Environmental category) should be authorized by JICA HDQs. If the project team deems it necessary to modify any part of R/D,Project Description, and PDM, the team may propose the draft.)

- 4 Current Activities of Gov. of xx to Secure Project Sustainability after its Completion
- II. Project Monitoring Sheet I & II as Attached



MINUTES OF MEETINGS BETWEEN

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

AND

THE AUTHORITIES CONCERNED OF CHUUK STATE GOVERNMENT IN THE FEDERATED STATES OF MICRONESIA

ON

PROJECT

FOR

PROMOTION OF REGIONAL INITIATIVE ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN PACIFIC ISLAND COUNTRIES PHASE 3 (J-PRISM 3)

Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") has formed the Detailed Planning Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") headed by Mr. Hideaki MATSUOKA and conducted the survey from 10 August to 24 October 2022 for the purpose of formulation of technical cooperation, "Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3)" (hereinafter referred to as "the Project").

During the survey, the Team exchanged its views and opinions and had a series of discussions with authorities concerned of Chuuk State Government (hereinafter referred to as "Chuuk State (FSM) side") in the Federated States of Micronesia (hereinafter referred to as "FSM") for the purpose of designing the Project.

As a result of the discussion, both the Team and the Chuuk State (FSM) side agreed on the matters referred to in the document attached hereto.

The parties acknowledge and agree that this Minutes of Meetings may be executed by electronic signature, which is considered as an original signature for all purposes and has the same force and effect as an original signature. "Electronic signature" includes faxed versions of an original signature or electronically scanned and transmitted versions (e.g., via pdf) of an original signature.

Palikir, 24 October 2022

Kill 5 12)

Mr. Hideaki MATSUOKA
Team Leader
Detailed Planning Survey Team
Japan International Cooperation Agency

Mr. Bradford MORI

Executive Director

Environmental Protection Agency, Chuuk

State

Federated States of Micronesia

Mr. Tos NAKAYA

Director

Department of Transportation and Public

Works, Chuuk State

Federated States of Micronesia

ATTACHED DOCUMENT

The main points that had been discussed and agreed upon by both sides are summarized as follows:

1. Integration of Requests for Technical Cooperation

As is the case with J-PRISM phases I and II, it is agreed by the Chuuk State (FSM) side that the nine (9) bi-lateral requests from Pacific island countries (Republic of Palau, Federated States of Micronesia, Republic of the Marshall Islands, Papua New Guinea, Vanuatu, Solomon, Fiji, Tonga and Samoa) for technical cooperation will be integrated into one (1) regional technical cooperation project in order to make the most of the limited available resources from Japan and to maximize overall outcomes through smooth and effective coordination of Project activities.

2. Draft Record of Discussions (R/D)

Both sides agreed on the draft Record of Discussions (hereinafter referred to as "R/D)" shown in Appendix I which stipulates the framework of the Project. Both sides also agreed that draft R/D shall be finalized and signed by the representing officials of the JICA Micronesia Office and Department of Environment, Climate Change and Emergency Management (hereinafter referred to as "DECEM") of the Government of the FSM after the approval of implementation of the Project by JICA Headquarters.

3. Project Design Matrix for FSM (PDM)

Both sides agreed on the tentative Project Design Matrix for FSM (hereinafter referred to as "PDM") Version 0 shown in Annex 3 of the draft R/D and also agreed to use the PDM as a tool for monitoring, evaluation, and management of the Project. The PDM contains overall goal, project purpose, outputs and activities of the Government of the FSM and of the four states of the FSM, namely, States of Yap, Chuuk, Pohnpei and Kosrae. Corresponding part of the PDM to the Chuuk State (FSM) side will be modified as needed at the project implementation stage after mutual consultations between JICA and the Chuuk State (FSM) side.

4. Region-wide integrated PDM

Both sides agreed on the tentative Region-wide integrated PDM that describes how all nine Project Member Countries contribute to the achievement of the outputs, project purpose and overall goal as a Region. The current Region-wide integrated PDM Version 0 shown in Annex 4 of the draft R/D contains only information from the FSM and will be finalized once consultation with all Project Member Countries is completed.

Sm A

5. Plan of Operation (PO)

Both sides agreed on a tentative Plan of Operation (hereinafter referred to as "PO") Version 0 for the whole project period as shown in Annex 5 of the draft R/D. The activities of the Project are subject to change within the scope of the draft R/D as necessary during the project implementation.

6. Implementation Structure of the Project

Both sides agreed on the following points for the Implementation Structure of the Project shown in Annex 6 of the draft R/D.

(1) Counterpart to JICA Experts (hereinafter referred to as "C/P")

Each state has Project Director, Project Manager, and C/P personnel who will work to implement the corresponding Outputs of the Project at the state level. In Chuuk State, the C/P to the JICA Experts are the following.

- Project Director
 - Executive Director of Environmental Protection Agency, Chuuk state (hereinafter referred to as "Chuuk EPA"), will be responsible for the supervision of the Project at the state level as Project Director.
- Project Manager
 - Director of Department of Transportation and Public Works, Chuuk state (hereinafter referred to as "Chuuk DTPW"), will be responsible for the implementation of the Project at the state level as Project Manager.
- Other C/P Personnel
 - C/P personnel from Chuuk DTPW and Chuuk EPA are assigned to corresponding Outputs of Chuuk State described in the PDM and will work closely with JICA experts.

The implementation structure of the Project as a whole (national and state levels) is described in the Annex 6 of the draft R/D.

(2) Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC")

JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. A list of proposed members of JCC is shown in Annex 6 of the draft R/D. The functions of JCC are as follows:

- · To approve the annual work plan,
- To review the progress of the Project,
- To assess the appropriateness of the PDM and suggest modification of the framework (including PDM and PO) in the course of the Project, if necessary,

- · To conduct the evaluation of the Project,
- To exchange views and opinions on major issues which would arise during the implementation period of the Project, and
- · To discuss any other related issues.

7. Signers of the R/D

Both sides agreed that the signatory of the R/D of the FSM side is the Secretary, DECEM, with the Project Directors of the four states as witness.

8. Duration of the Project

Both sides agreed that the duration of the Project is five (5) years from the date of arrival of the first Japanese expert(s) in one of the Project Member Countries or after the online kick-off meeting is held, whichever comes first unless otherwise agreed between both sides.

9. Measures to be Undertaken by the Chuuk State (FSM) side and the Government of FSM

The Team explained the measures to be taken by the Chuuk State (FSM) side and the Government of FSM as stipulated in "IV. Undertakings of the Counterpart" in "Basic Principle of Technical Cooperation 2016" stated in the draft R/D, and the Chuuk State (FSM) side and the Government of FSM agreed on it.

(End of document)

Appendix 1 Draft Record of Discussion



RECORD OF DISCUSSIONS

FOR

PROJECT FOR PROMOTION OF REGIONAL INITIATIVE ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN PACIFIC ISLAND COUNTRIES PHASE 3 (J-PRISM 3)

AGREED UPON BETWEEN

THE AUTHORITIES CONCERNED

OF

THE FEDERATED STATES OF MICRONESIA

AND

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

Dated Month Day, Year

In

Based on the minutes of meetings on the Detailed Planning Survey for the project, "Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3) "(hereinafter referred to as "the Project") signed on the 24 of October 2022 between the authorities concerned of the Federated States of Micronesia (hereinafter referred to as "the Counterpart") and the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), JICA held a series of discussions with the Counterpart and relevant organizations to develop a detailed plan of the Project.

The purpose of this record of discussions (hereinafter referred to as "the R/D") is to establish a mutual agreement for its implementation by both parties and to agree on the detailed plan of the Project as described in the followings and the Annex 1, 2, which will be implemented within the framework of the Agreement on Technical Cooperation signed on 19 August, 2005 (hereinafter referred to as "the Agreement") and the Note Verbale exchanged on 12 May, 2022 between the Government of Japan and the Government of the Federated States of Micronesia.

The Counterpart will be responsible for the implementation of the Project in cooperation with JICA, coordinate with other relevant organizations and ensure that the self-reliant operation of the Project is sustained during and after the implementation period in order to contribute toward social and economic development of the Federated States of Micronesia.

Both parties also agreed that the Project will be implemented in accordance with the "Basic Principles for Technical Cooperation" published in December 2016 (hereinafter referred to as "the BP"), unless other arrangements are agreed in the R/D.

The R/D is delivered at Palikir, the Federated States of Micronesia, as of the day and year first above written. The R/D may be amended by a minutes of meetings between both parties. The minutes of meetings will be signed by authorized persons of each side who may be different from the signers of the R/D.

The parties acknowledge and agree that this R/D may be executed by electronic signature, which is considered as an original signature for all purposes and has the same force and effect as an original signature. "Electronic signature" includes faxed versions of an original signature or electronically scanned and transmitted versions (e.g., via pdf) of an original signature.

For JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY FOR DEPARTMENT OF ENVIRONMENT, CLIMATE CHANGE AND EMERGENCY MANAGEMENT

Mr. Keiichi MURAOKA Chief Representative JICA Micronesia Office Mr. Andrew R. YATILMAN
Secretary, Department of Environment, Climate
Change and Emergency Management
Federated States of Micronesia

As Witness

Hon. Kandhi ELIEISAR
Secretary, Department of Foreign Affairs
Federated States of Micronesia

Mr. Theophilus THINNIFEL
Director, Department of Public Works and
Transportation, Yap State
Federated States of Micronesia

Mr. Bradford MORI
Executive Director, Environmental Protection
Agency, Chuuk State
Federated States of Micronesia



Mr. Francisco CELESTINE
Executive Director, Environmental Protection
Agency, Pohnpei State
Federated States of Micronesia

Mr. Steven PALIK
Director, Kosrae Island Resources
Management Authority, Kosrae State
Federated States of Micronesia

Annex 1 Project Description

Annex 2 Main Points Discussed

Annex 3 Project Design Matrix (PDM)

Annex 4 Region-wide integrated PDM

Annex 5 Plan of Operation (PO)

Annex 6 Implementation Structure

Annex 7 List of Proposed Members of Joint Coordinating Committee

Annex 8 Monitoring Sheet

Annex 1

PROJECT DESCRIPTION

- (1) Title of the Project: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3)
- (2) Overall Goal: Basic framework and necessary measures towards sound material cycle society through 3R+Return are in place in the Pacific region.
- (3) Project Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste management and 3R+Return is strengthened.
- (4) Duration of the Project: 5 years
- (5) Implementing Agency: Department of Environment, Climate Change and Emergency Management
- (6) Project Inputs

Japanese Side

- 1. Dispatch of Experts
- 2. Trainings in Japan and/or other countries
- 3. Equipment and materials
- (1) Necessary office equipment
- (2) Other necessary equipment for Project activities
- 4.Local cost

Necessary costs for the project activities

Federated States of Micronesia Side

- 1. Counterparts and administrative personnel
- (1) Project Director
- (2) Project Manager
- (3) Project counterparts
- 2. Facilities, equipment and materials

Office space with necessary equipment

- 3. Local costs
- (1) A part of operational expenses necessary for implementation of the project activities

Jr

(utility costs such as water and electricity, etc.)

- (2) Personnel costs of the Federated States of Micronesia side
- (3) Domestic travel expenses of the Federated States of Micronesia side
- 4. Necessary data and information for the Project implementation
- (7) Environmental and Social Considerations (C) (under the 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010)'

MAIN POINTS DISCUSSED

1. Annex 3 to 8

Both parties agreed on the contents of Annex 3 to 8, which is categorized as references of the R/D. Both parties further agreed that the contents of Annex 3 to 8 may be modified by mutual confirmation such as determination of monitoring sheets or minutes of meetings usually after Joint Coordinating Committee.

2. Environmental and Social Considerations

With regard to the Section 10.1 of the BP, the Project is likely to have minimal adverse impact on the environment and society under the 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010)'.

3. Gender Equality and Women's Empowerment

Both parties confirmed that activities to promote gender equality and women's empowerment should be duly practiced for the Project implementation.

In particular, both parties agreed that the project will contribute to gender equality and women's empowerment by providing opportunity for training in country and overseas.

4. Climate Change

Both parties confirmed that this project may contribute to climate change mitigation through the reduction of solid waste disposed to the landfill.



PROJECT DESIGN MATRIX (PDM)

Target Group: Government officials and waste management/recycling personnel

Project Title: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3)

Implementing Agency:

Federal government: Department of Environment, Climate Change and Emergency

Management (DECEM)

Yap: Department of Public Works and Transportation (DPW&T); Environmental Protection

Agency (EPA)

Chuuk: Department of Transportation and Public Works (DTPW); Environmental Protection

Agency (EPA)

Pohnpei: Pohnpei Environmental Protection Agency (EPA); Office of Transportation and

Infrastructure (T&I)

Kosrae: Kosrae Island Resource Management Authority (KIRMA); Department of Transportation

and infrastructure (DT&I)

Period of Project: XXX 2023 - XXX 2028 (5 years)

Project Site: Yap, Chuuk, Pohnpel. Kosrae

r. 0

Dated: 24 October 2022

enou of Project: AAA 2023 - AAA 2020 (0 years)	Project one: Tap, Olidun, Politipet, Nostae		Dated: 24 October 2022
arratiye Summary Djectively Veriflable Indicators		Means of Verification	Important Assumptions
verall Goal: Basic framework and necessary measures towards cound material cycle society t	brough 3R+Return are in place in the Pacific region	A MARIA DESIGNATION OF THE PROPERTY AND THE PROPERTY OF THE PR	
Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is converted into resources or returned through a function		Tax data on target items at the entry point. Database on target items at the custom office. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,).	
oject Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste management and 3R+Return is	s strengthened.		
Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the operating costs of the SWM is self-financed through indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected sept indicator 3. By the end of the project period, the export of the collected recyclable items has increased by XX Note: The target % and number will be determined upon baseline, and will be different from one state to another.	arately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae)	Legal documents describing segregated collection of recyclable items. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,). Financial report.	тво
Control of the Contro	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumptions
utput 1. Organizational, institutional and financial capacities on solid waste management are	enhanced/improved.		Necessary laws and regulations are approved by relevant authorities to enable the implementation
1.1. Yap Suitable measures for sustainable financing of SWM are identified.	Yap 1.1.1. At least one sustainable financing mechanism is pilot tested, generating lessons learned. 1.1.2. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the identified financial mechanism are prepared.	Annual reports. A policy recommendation document	the Identified measures (Yap, Chuuk, Pohnpel, Kosnae).
utput 2. Capacity of providing public services on waste management is enhanced.			
2.1 Yap Waste collection is expanded in Yap island	1.2. Improved collection is piloted in at least one community. 2.1.2. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation and budget approval.	Annual reports. Policy recommendation document. Guiding documents	
2.2. Churuk The new waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and safe disposal.	Chuuk 2.2.1. By 20XX, the conceptual design of the new disposal site is completed with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal.	Annual reports. Conceptual design document	,
2.3. Kostae Waste disposal sites are managed in an environmentally sound and safe manner.	Kosrae 2.3.1. By 20XX, the current dumpsite is operating with enhanced measures to prevent environmental pollution and health hazard. 2.3.2. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. 2.3.3. Data of incoming waste to the landfill is collected and managed in a digital format. Note: Enhanced measures refer to: the access road that is safe and suitable for access by waste generators; extended ventilation gas pipe; and improved leachate.	Annual reports Documents confirming the completion and handover of the physical works with the contractors	
utput 3. "3R+Return" System is promoted.	generators; extended ventilation gas pipe; and improved leachate.		



1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.2. Collect and analyze best practices and case shudies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financial of SWM. 1.4. Dispatch of Experts 1.5. Dispatch of Experts 1.6. Counterparts and administrative personnel 2. Trainings in Japan and/or other countries 3. Equipment and materials 2.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying fee system for state waste collection. 1.1. Necessary office equipment 3. Project Counterparts 3. Equipment 4. Trainings in Japan and/or other countries 4. Trainings in Japan and/or other countries 5. Equipment 5. Equipment 6. Trainings in Japan and/or other countries 6. Equipment 6. EMSIde 6. PSM Side 6. PSM Side 6. ESM Side 6. ESM Side 6. ESM Side 6. EVAL Training and administrative personnel 6. (1) Project Director 6. (2) Project Director 6. (2) Project Manager 8. WM.					_
La Yang Charles (Assessed to improve the sustainability of 39-Philates of larget wasts sevens as olicitation. 2.1. 2. Yang Charles (Assessed to improve the sustainability of 39-Philates of larget wasts sevens as olicitation. 2.1. 2. Philately of measures to improve the sustainability of 39-Philates of larget wasts sevens as olicitation. 2.1. 2. Philately of measures to improve the sustainability of 39-Philates of larget wasts sevens as olicitation. 2.1. 2. Philately of measures to improve the sustainability of 39-Philates of larget wasts sevens as olicitation. 2.1. 2. Philately of measures to support of dimensionally measures (and the sustainability of 39-Philates of larget wasts sevens as olicitations and guide documents as of devotoped for identified measures. 2.1. 2. Philately of measures to support of the sustainability of 39-Philates of larget wasts as of the sustainability of 39-Philates of larget was				Annual reports	
Part Company			shipping option is pilot-tested, generating lessons		1
Value of measures to improve the sustainability of 19-A-Robaton of target waste a teasure as a identified, and in the provided of the property of converted the property 2000. 1.2.1. Familiary of measures to peoply of converted the property 2000. 1.2.2. Familiary of measures to expert of converted the property of the converted standing of measures. 2.2. The property of the property of the property of the converted standing of the property				30 1	4
construction of the department of the programment o			volable items separately is demonstrated for at least		
3.2. Feablishy of imassaurs to coport for domestical processoryceph and accordance to all southern assumes. Policy commendation and guiding documents by 300.00.			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	Annual reports.	
Output 4. The knowledge and experiences in the region are shared. 4. By 2005, the upcoming strategy (and C72035) is desired in existance in the region are shared. 4. By 2005, the upcoming strategy (and C72035) is desired in existance in the region are shared. 4. By 2005, the upcoming strategy (and C72035) is desired in existance in the region and experience in the region are shared. 4. Could practice and lessons became accessible to each country. 4. Could practice and lessons became accessible to each country. 4. Could practice and lessons became accessible to each country. 4. Could practice and lessons became accessible to each country. 4. Could practice and lessons became accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. Lesson accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice and lessons became accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 4. Suppose Set 1.1. A practice accessible to each country. 5. Suppose deal and polyty recommendation in expension in suppose of accessible to each country. 5. Suppose deal accessible to each country accessible to each country accessible to each country. 5. Suppose deal accessible to each			stically reuse/recycle) collected target recyclable items		
Note: Target items may include (July wastes mainly generated from household (Korren). 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation between each country. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation between each country. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation between each country. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation between each country. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation between each country. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation between each country. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation between each country. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation between each country. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation between each country. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation between each country. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation between each country. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation between each country. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisionation. 4-1 Sp 2015, the supposing change (and C72005) is deathed in collisio					
Activities 1.5. Liveriarie baseline studies is malyze the current financing of SMA. 1.5. Despite the project seal disvoration for the project seal disvoration learnt become accesseshable to each country. 2.5. Despite the project seal disvoration for the project seal disvoration learnt become accesseshable to each country. 2.5. Despite the project seal disvoration for the current financing of SMA. 1.5. Despite the project seal disvoration for the current financing of SMA. 1.5. Despite the project seal disvoration for the current financing of SMA. 1.5. Despite the project seal disvoration for the current financing of SMA. 1.5. Pages and policy recommendations and accordance to country. 2.5. Despite the project seal disvoration for the current financing of SMA districts and policy recommendations and accordance to country in the food of the country of the current financing of SMA. 2.5. Pages and the country of the current financing of SMA districts and country of the current financing of SMA. 2.5. Pages and the country of the current financing of SMA. 2.5. Pages and the country of the current financing of SMA. 2.5. Pages and the country of the current financing of SMA. 2.5. Pages and the current financing of SMA districts and distr		3.2.3. Policy recommendations and guiding docur	ments are developed for identified measures.	implementation mechanism	•
Activities 1.5. Liveriarie baseline studies is malyze the current financing of SMA. 1.5. Despite the project seal disvoration for the project seal disvoration learnt become accesseshable to each country. 2.5. Despite the project seal disvoration for the project seal disvoration learnt become accesseshable to each country. 2.5. Despite the project seal disvoration for the current financing of SMA. 1.5. Despite the project seal disvoration for the current financing of SMA. 1.5. Despite the project seal disvoration for the current financing of SMA. 1.5. Despite the project seal disvoration for the current financing of SMA. 1.5. Pages and policy recommendations and accordance to country. 2.5. Despite the project seal disvoration for the current financing of SMA districts and policy recommendations and accordance to country in the food of the country of the current financing of SMA. 2.5. Pages and the country of the current financing of SMA districts and country of the current financing of SMA. 2.5. Pages and the country of the current financing of SMA. 2.5. Pages and the country of the current financing of SMA. 2.5. Pages and the country of the current financing of SMA. 2.5. Pages and the current financing of SMA districts and distr		Nate: Target Name may include huller weeker mai	als appointed from household (Coords)	*	
Activities Activi		Twite. Taiget items may include bulky wastes mail	my generated from flouseriold (Rostae).		1
Activities 1.1. Unclientable baselines suddes to analyze the current financing of SVM. 1.2. Collect and make suddes to analyze the current financing of SVM. 1.3. Collect and make suddes to analyze the current financing of SVM. 1.3. Locality suddes mechanisms of variables financing of SVM. 1.3. Decidentable and guiding document of the section of the polytect activities. 1.3. Purplays region (presentable financing of SVM.) 1.3. Purplays region (presentable financing of S	Time the second			New stratem (nost CP2025)	! .
Activities Activi			5) is drafted in collaboration between each country		
Activities 1.1. Unclease has almay be been furnished of SMM. 1.2. Collect and naming be been furnished on analyze the current financing of SMM. 1.3. Indeffy suitable mechanisms of suitainable financing of SMM. 1.4. Part and implement aget of region to assess the describing of SMM. 1.5. Parising buy assess the describing of SMM and a golding document to include the destribed mechanisms. 1.5. Parising buy assess the describing of SMM and a golding document to include a series prying fee system fire state waste collection. 2.1. Assess fearability through plot testing. 2.1. Horizonta as angular management plot of necessary legislation and budget for the accessmentation with the working group. 2.1. Assess fearability through plot testing. 2.1. Formation is an expendition of the project activities. 3. Formation is an expendition of the remaining areas of Tay island, exploring incentive mechanisms for waste reduction in constitution with the working group. 2.1. Assess free and the expension of the project activities. 3. Local costs 4. Necessary deal and information for the project activities. 3. Local costs 4. Necessary of the project activities. 4. Necessary deal and information for the project activities. 5. Parising in Jupan and/or other countries. 5. Trainings in Jupan and/or other countries. 6. Project Manager. 6	1		accepible to each country		
1.1.1.1 Localization dample best practices and ease studies on subject for making and ease studies on subject fragments and administrative personnel (1.1.2. Collect and manybe pet springless and ease studies on subject fragments and administrative personnel (1.1.2. Collect and manybe pet springless and ease studies on subject from the pilot test.) 1.1.3. Identify suitable mechanisms of outstainable financiary of SWM. 1.1.4. Plan and implement apid project is eases the feasibility of the identified decembrance in corporating is easen is termed from the pilot test.) 1.1.5. Papera policy recommendations and a guiding document to relace the identified decembrance is support of necessary legistation and budget for the expansion in ber manifing areas. 2.1.1. Notice that we supplementally published in part and early in the troubles a suser paying fee system for statis wasta collection. 2.1.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1. Assess feasibility through plot testing. 2.1. Assess feasibility through the subject of the expenditure of the manifest of the expenditure of the expenditure of the project activities. 3.1. Expelled and policy assessment of the manifest of t		+2 Good practices and lessons learn become ac			
1.1.2 client and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxositon). 1.1.3 licentify suitable financing of SVM. 1.1.4 plan and implement aplet project to assess the fleasibility of the identified mechanisms. 1.1.5 pragane policy recommendations and agiding document to ever but histories financial mechanisms incorporating fessors learned from the pilot test. 2.1.1 Used take a supplementary dupliding survey to understand the prox and cons to introduce a user paying fee system for state waste collection. 2.1.2 Assess from bilby through plot the submitted as and station-marking and coordination body. 2.1.3 Propage data and podity recommendations in support of necessary significant for project activities. 2.1.4 Form a working group. 2.1.5. Formalise a plan to expand the callection (with a user fee) to the running areas of Yap island, exploring insentitive mechanisms for weste reduction in constitation with the working group. 2.1.5. Formalise a plan to expand the callection (with a user fee) to the running areas of Yap island, exploring insentitive mechanisms for weste reduction in constitation with the working group. 2.1.5. Formalise a plan to expand the callection (with a user fee) to the running areas of Yap island, exploring insentitive mechanisms for weste reduction in constitation with the working group. 2.1.5. Formalise a plan to expand the callection (with a user fee) to the environmental of the new data group and the callection (with a user fee) to the running areas of Yap island, exploring insentitive mechanisms for weste reduction in constitation with weak collection and user fee payment. 2.1. Assess the status of the environmental of the new data group and the callection (with a user feel) to the environmental of the new data group and the callection (with a user feel) to the environmental of the new data group and the status and displant data and the status of the environmental feel power. 2.1. Develope the environmental tax group and t			The state of the s	A CONTRACT OF THE PROPERTY OF	Important/Assumptions
1.1.1. Dispatched mechanisme of usubtanable mechanisms of usubtanable mechanisms. 1.1.5. Pipping policy recommendations and a guiding decument to relievable uses the describing from the pilot test. 1.1.5. Pipping policy recommendation and a guiding decument to relievable the prox and cons to include a user periging fee system for data waste collection. 2.1.5. Access framebility through pilot besting. 2.1.6. Access framebility through pilot besting. 2.2.1. Access framebility through pilot besting. 2.2.1. Access framebility through pilot besting. 2.2.1. Access framebility through pilot besting. 2.2.1. Access framebility through pilot besting. 2.2.1. Access framebility through pilot besting. 2.2.1. Access framebility through pilo		d	Japan Side	FSM Side	Border restriction is not severely tightened due to
1.1.4. Pina and implement a plot project to assess the feasibility of the identified mechanisms incorporating lessons Islamed from the pilot test. 1.5.1. Propine plot grow commendations and a glading document on the cut the identified financial mechanisms incorporating lessons Islamed from the pilot test. 2.1.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand the prox and cons to introduce a user paying fee system for data waste collection. 2.1.1. Propine plot plot bearing. 2.1.2. Assess feasibility through pixel testing. 2.1.3. Propine data and policy recurrended from it is support of necessary legislation and budget for the expansion to the remaining areas. 2.1.4. Form a working group with returnal submertles as an election-making and coordination body. 2.1.5. Formitted a plan to expand the collection (with its user fee) to the remaining areas of Yap Island, exploring linearity mechanisms for waste reduction in consultation with the working group. 2.1.5. Engineers and plan to expand the collection (with a user fee) to the remaining areas of Yap Island, exploring linearity mechanisms for waste reduction in the propine decivities. 2.1.5. Engineers and a plan to expand the collection and user fee payment. 2.2.1. Assess the statist of the empired activities. 2.2.1. Every plant of the propined activities. 2.2.2. Used to the expension of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the very land the propined activities. 2.3.1. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the very land the propined activities. 2.3.1. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmental file and administes. 2.3.1. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for potential routes, classication of volume) to identify a decidence of the propined activities. 2.3.1. Create a working group from the measures of po		N. expansion, or taxation).	4 Dianatals of Euparts	4 Caustomatic and administrative assessed	pandemic diseases.
1.1.5. Propage policy recommendations and a guiding document to rule ut the identified financial mechanisms incorporating lessons learned from the pilot test. 2.1.2. Assess feasibility frecopy hold testing. 2.2. Assess feasibility frecopy hold testing. 2.3. Program data and policy recommendations is supported for project activities and stakeholders as a decision-matring and coordination body. 2.1. Formulate is a plan to expend the collection (with a user fee) to the remaining areas of Yap Island, exploring incentive mechanisms for waste reduction in consultation with the working group. 2.1.7. Monitor the waste collection and user fee payment. 2.2.2. Develope the conceptual design of the remaining areas of Yap Island, exploring incentive mechanisms for waste reduction in the project activities and authorities. 2.2.1. Develope and implemental stageled improvement of the new landful with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant statisholders and authorities. 2.3.1. Develope and implemental stageled improvement plan for the current landfill site, in coordination of the ventilisation of the ven					Counterpart personnel keep working in the field of
2.1.1. Undertake a supplementary hydroting survey to understand the prior and cons to introduce a user paying fee system for state waste collection. 2.1.2. Assess feasibility from a working group with relevant authorities and stakeholders as a decision-making and coordination to doy. 2.1.5. Formaties a plan to expand to calcision (with a user fee) to the remaining areas of Tay istand, exploring incentive mechanisms for waste reduction in consultation with the working group. 2.1. Incident the agentary and authorities. 2.1. Incident the spans of the project activities and stakeholders as a decision-making and coordination to doy. 2.1. Incident the spans of the project activities and stakeholders as a decision-making and coordination to doy. 2.1. Incident the spans of the project activities are allocated and disbursed in a timely manner from the CIP. 3. Local costs (1) Policet counterpasts 2. Recillities, equipment and materials (2) Cipher necessary equipment for Project activities 3. Local costs (1) Agent of operational expenses necessary for implementation of the project activities are allocated and disbursed in a timely manner from the CIP. 3. Local costs (1) Agent of operational expenses necessary for implementation of the project activities and stakeholders and authorities. 2.1. Develop the conceptual design of the new land will measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant tatacheders and authorities. 2.3. Develop and implement a targeted improvement of the accessary could be activated. 2.3. Develop and authorities. 2.3. Powder training on data collection and displicat dist and environmental state of the artifician and analyze information furnised demand, shipping costs for potential modes, esclusion of victoring by a decision-making among the attact to identify one option for collective shipping options (and collection and survey in explosion than it involve incident collections with the states and relevant stakeholders on how to be the		orporating lessons learned from the pilot test.			
2.1.2. Assess feasibility through plot beking. 2.1.3. Perspera data and policy recommendations in support of necessary legislation and budget for the expansion to the remaining areas. 2.1.5. Perma working group with relevant authorities and stakeholders as a decision-making and coordination body. 2.1.5. Formative a plan to expand the collection (with a user fee) to the remaining areas of Yap Island, exploring incentive mechanisms for waste reduction in constitution with the working group. 2.1.5. Implement the expansion plan. 2.1.5. Implement the expansion plan. 2.1.5. Implement the expansion plan. 2.2.1.6. Working the weaks collection and user fee payment. 2.2.1.6. Working the environment of the new data governmental plan for the current landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill with measures for environmental working group and improvement plan for the current landfill with measures for environmental plan for the current landfill with measures for environment of the least and exception and digital data entry of the incoming waste to the landfil, when should be improvement of the least and exception of the project activities are altocated and discussed in the project activities. 2.2.1. Develop and implement and possible (Péputos). 2.2.2.1. Develop on the environment of the environment of the project activities. 2.3.2.1. Under the working condition of the environment of the project activities. 2.3.2. Under the expansion plan of the environment of the project activities. 2.3.3. Provide freshing and data collection and digital data entry of the incoming weste to the landfil, when the expansion of the vertical possible (Péputos). 2.3.4. Under the regalar monitoring system of the least and exception of the access road to be landfill, when should be improvement of the access road to be landfill, when should be improvement of the access ro					
Necessary costs for the project activities Office space with necessary equipment 2.1.6. Forms a working group with relavant authorities and stakeholders as a decision-making and coordination body. 2.1.6. Implement the expanation plan. 2.1.6. Implement the expanation plan. 2.1.7. Monitor the weater collection and user fee payment. 2.2.1. Assess the slatus of the environment of the new disposal size (Neputos). 2.2.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current lendfill site, in coordination with the relevant etakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current lendfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leavant of the access road to the landfill. 3. Local costs (1) years of operational expenses necessary for implementation on the project activities (1) years of operational expenses of PSM side (2) Personant costs of PSM side (3) Domestic Invest expenses of PSM side (3) Domestic Invest expenses of PSM side (4) Necessary data and information for the Project implementation on the project activities of the environment of the access road to the landfill. (5) Domestic Invest expenses of PSM side (6) Domestic Invest expenses of PSM side (7) Personant costs of PSM side (8) Domestic Invest expenses of PSM side (9) Domestic Invest expenses of PSM side (9) Domestic Invest expenses of PSM side (1) A Necessary data and information for the Project implementation the project activities of PsM side (1) Pym side requirements are contained as a side of PsM side (1) Pym side requirements are contained as a side of PsM side (1) Pym side requirements are contained as a side of PsM side (2) Personant costs of PSM side (3) Domestic Invest expenses of PSM side (4) Necessary data and information for the Project implementation of the project activities and information of the project activities and information of the project activities and information of the project		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			Budget for the project activities are allocated and
2.1.5. Formulate a plan to expand the callection (with a user fee) to the remaining areas of Yap Island, exploring incentive mechanisms for waste reduction in consultation with the working group. 2.1.5. Implement the expansion plan. 2.1.1. Monitor the waste collection and user fee payment. 2.1.1. Monitor the waste collection and user fee payment. 2.2.2. Lasses the status of the excitorionment of the new disposal size (Neputos). 2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant status choices and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill, extension of the project architories (till) and anyto information for the Project implementation. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachable. 2.3.3. Powder monitoring system of the leachable. 2.3.1. Coalest and analyze information for the incoming waste to the landfill. Note: Targeted improvement may include the improvement of the access road to the landfill, extension of depth and analyze information (market demand, shipping cost for postalizations, calculation of volunts) to identify instance of postalizations, calculation of volunts in identified and analyze information (market demand, shipping cost for postalizations) to identify instance and calculation of volunts in the postalization of the calculation of volunts in identified and analyze information (market demand, shipping cost for postalizations, calculation of volunts) to identify instance and analyze information (market demand, shipping cost for postalizations) and calculation of volunts in identified and calculation of volunts in identified and calculation of volunts in identified and calculation of volunts in identified and calculation of volunts in identified and calculation of volunts in identified and calculation of volunts in identified and calculation of volunts in identified and calculation of volunts in identified and calculation	2.1.3. Prepare data and policy recommendations in support of necessary legislation and budget for the expansion	to the remaining areas.			disbursed in a timely manner from the C/P.
consultation with the working group. 2.1.5 implement the expension plan. 2.2.1 months waste collection and user fee payment. 2.2.1 notes the waste collection and user fee payment. 2.2.1 notes the waste collection and user fee payment. 2.2.2 Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant establisholders and adulthorities. 2.3.1 Develop and implement a targeted improvement to the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant establisholders and adulthorities. 2.3.1 Develop and implement a targeted improvement of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant establisholders and adulthorities. 2.3.1 Develop and implement a targeted improvement of the current landfill site, in coordination with relevant actors and stableholders. 2.3.2 Dydate the regular monitoring system of the leachate. 2.3.3 Provide improvement may include the improvement of the access road to the landfill, extension of the ventilation gas pipe, and improvement of the leachate. 2.1.1 Create are an analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify nation-wide or regional collective shipping ophons (and/or domestic reuse/recycling ghat involves inter-state collaboration). 3.1.2 Collect and analyze includes the definition of policy in the involve inter-state collaboration of recyclable waste, existing lander demands and relevant stakeholders on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.2 Collect and analyze best practices and case studies on visible measures of 3R-Return, from other countries as well as information on market of recyclable litems.			Necessary costs for the project activities	Office space with necessary equipment	The ferror dates a consequence of the ferror date and the ferror
(1) Apart of operational expenses necessary for implementation of the project activities (utility costs such as water and electricity, etc.) 2.1.1. Amonitor the waste collection and user fee payment. 2.2.1. Assess the status of the environment of the new disposal site (Neputos). 2.2.1. Assess the status of the environment of the new disposal site (Neputos). 2.2.1. Develop the conceptual design of the new inardii with measures for environmentality sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill, extension of the ventilation gas pipe, and improvement of the access rand to the landfill, extension of the ventilation gas pipe, and improvement of the access rand to the landfill, extension of the ventilation gas pipe, and improvement of the access rand to the landfill, extension of the ventilation of the ventilation of the ventilation of the ventilation of the ventilation of the ventilation of the ventilation of the ventilation of the ventilation of the demand of the ventilation of the demand of the ventilation of the demand of the ventilation of the demand of the ventilation of the demand of the ventilation of the demand of the ventilation of the demand of the ventilation of the demand of the reventilation of the demand of the current situation of the demand of recyclable lands. 2.1. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R-R-Retum, from other countries as well as information on market of recyclable lands. 3.1. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R-R-Retum, from other countries as well as information on market of recyclable lands.		centive mechanisms for waste reduction in		3 Local costs	
2.1.7. Monthor the waste collection and user fee payment. 2.2.1.9. Monthor the waste collection and user fee payment of the new disposal site (Nepukos). 2.2.1.0 evelop the connections of the new landfill with measures for environment of the new disposal site (Nepukos). 2.3.1.0 purple the connections of the new landfill with measures for environment of the new landfill with measures of renvironment and safe disposal, in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1.0 purple the regular minimizing system of the new landfill with interest the landfill. 3.1.1.0 create a varking group planting system of the leachite. 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. 3.1.1.0 create a warking group planting when the late are relevant actors for saring information of the ventilation gas pipe, and improvement of the leachite environment may include the improvement of the access road to the landfill. 3.1.1.0 create a warking group planting when the lates are relevant actors for saring information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify nation-wide or regional collective shipping options (and/or domestic reuser/ecycling options that involves interestate collaboration). 3.1.4. Facilitate regular discussions with the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Planting the project activities (dailty cods such as water and electricity, etc.) (2) Personnel cost of FSM side 4. Necessary data and information for the Project implementation 4. Necessary data and information for the Project implementation 5. 1.1. Create a warking group planting and received the improvement of the electricity, etc.) 2.1. Londertake decision—axing a manufact and analyze long and received the p		•			
2.2.1. Assess the status of the environment of the new disposal site (Nepukos). 2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant tatakholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Note: Targeted improvement may include the improvement of the access road to the landfill, extension of the ventilation gas pipe, and improvement of the leachate. 3.1.1. Create a working group/pilatorm with the states and relevant, shipping options that involve inter-state collaboration). 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping options that involve inter-state collaboration). 3.1.4. Facilitate decision-making among the states to identify one option for collective shipping dismost coll			* *		
2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentality sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Note: Targeted improvement may include the improvement of the access road to the landfill. 2.3.1.1. Create a working group/pationm with the states and relevant actors for snaring immension of measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify nation-wide or regional collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options fant involve inter-state collaboration). 3.1.4. Facilitate decision-making among the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a plot testing of the identified option. 3.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures of 3R-Return, from other countries as well as information on market of recyclable liters.			•		
stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Note: Targeted improvement may include the improvement of the access road to the landfill, extension of the ventilation gas pipe, and improvement of the leachate 3.1.1. Create a working group/pitation with the states and relevant actors for snaring information on measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping options that involve inter-state collaboration). 3.1.3. Feelitate decision-making among the states to identify one option for collective shipping (and/or domestic reuse/recycling that involves inter-state collaboration). 3.1.4. Feelitate regular discussions with the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a polito lesting of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of necyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Return, from other countries as well as information on market of recyclable litems.		fe disposal, in consultation with the relevant		(3) Domestic travel expenses of FSM side	
2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Note: Targeted improvement may include the improvement of the access road to the landfill, extension of the ventilation gas pipe, and improvement of the leachate 3.1.1. Create a working group/pisitorm with the states and relevant states for sharing information of measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify nation-wide or regional collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve inter-state collaboration). 3.1.3. Facilitate decision-making among the states to identify one option for collective shipping (and/or domestic reuse/recycling that involves inter-state collaboration). 3.1.4. Facilitate regular discussions with the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.1. Undertake baseline studies on viable measures of 3R+Return, from other countries as well as information on market of recyclable litems.	stakeholders and authorities.] .	4 Alexanders and information for the Ornigot implementation	
2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Note: Targeted improvement may include the improvement of the access road to the landfill, extension of the ventilation gas pipe, and improvement of the leachate 3.1.1. Create a working group/platform with the states and relevant stators for snaring information of measures to optimize recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify nation-wide or regional collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options fant/or domestic reuse/recycling options (and/or domestic reuse/recycling options (and/or domestic reuse/recycling options (and/or domestic reuse/recycling that involves inter-state collaboration). 3.1.4. Facilitate regular discussions with the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.1. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Return, from other countries as well as information on market of recyclable latens.	2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevan	nt actors and stakeholders.	1	4. (40 cessary data and intornation for the Project implementation	
Note: Targeted improvement may include the improvement of the access road to the landfill, extension of the ventilation gas pipe, and improvement of the leachate 3.1.1. Create a working group/pisitorm with the states and relevant actors for sharing information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify nation-wide or regional collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve infler-state collaboration). 3.1.3. Facilitate decision-making among the states to identify one option for collective shipping (and/or domestic reuse/recycling that involves inter-state collaboration). 3.1.4. Facilitate regular discussions with the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Retum, from other countries as well as information on market of recyclable liters.					
3.1.1. Create a working group/platform with the states and relevant actors for sharing information of volume) to identify nation-wide or regional collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options (and/or domestic reuse/recycling options (and/or domestic reuse/recycling options). 3.1.3. Facilitate decision-making among the states to identify one option for collective shipping (and/or domestic reuse/recycling that involves inter-state collaboration). 3.1.4. Facilitate regular discussions with the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Return, from other countries as well as information on market of recyclable items.					
3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify nation-wide or regional collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options (and/or domestic reuse/recycling options (and/or domestic reuse/recycling that involves inter-state collaboration). 3.1.4. Facilitate decision-making among the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Retum, from other countries as well as information on market of recyclable litems.				•	
shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that Involve inter-state collaboration). 3.1.3. Facilitate decision-making among the states to identify one option for collective shipping (and/or domestic reuse/recycling that involves inter-state collaboration). 3.1.4. Facilitate regular discussions with the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-scriting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Retum, from other countries as well as information on market of recyclable liters.					Pre-Conditions
3.1.3. Facilitate decision-making among the states to identify one option for collective shipping (and/or domestic reuse/recycling that involves inter-state collaboration). 3.1.4. Facilitate regular discussions with the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a collot testing of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.1. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Return, from other countries as well as information on market of recyclable litems.		o loentily nation-wide or regional collective			
collaboration). 3.1.4. Facilitate regular discussions with the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Retum, from other countries as well as information on market of recyclable litems.		suse/recyclina that involves inter-state]		
requirements and rules for pre-corting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Return, from other countries as well as information on market of recyclable literis.				•	l
3.15. Plan and implement a pilot testing of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Retum, from other countries as well as information on market of recyclable literas.		ment the identified option (such as scheduling,		•	1
3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts). 3.2.1. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Return, from other countries as well as information on market of recyclable litems.					1
3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Return, from other countries as well as information on market of recyclable litems.	13.1.1. Fign and implement a bijot testing of the identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measure	s (types of waste, environmental impacts).	1		
items.					
3.2.3. Identify necessary measures to treat one waste stream in an environmentally sound and safe manner, including training for relevant actors.	Items.	·			
		ding training for relevant actors.			
3.2.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of at least one waste stream. 3.2.5. Develop policy recommendations including rational and the implementation mechanism.			•		
3.2.5. Develop pourly recommendations inducing a usual and use improfermation intercentials. 3.2.6. Prepare quidling documents to roll-out the identified measures and replicate the process in other waste streams.		ams.			
3.2.7. Raise public awareness on how the recyclable materials are utilized to promote cooperation on sagregation and avoidance of inappropriate disposal.	3.2.7. Raise public awareness on how the recyclable materials are utilized to promote cooperation on sagregation	and avoidance of inappropriate disposal.	<u>.</u>		
4-1 Each country presents annually on activities implemented, good practices and/or lessons learnt in the country and report to SPREP. (e.g. in occasions of CPRT	4-1 Each country presents annually on activities implemented, good practices and/or lessons learnt in the country		7		
and SC meetings).					•
4-2 Each country provides necessary information requested by SPREP for the development of the upcoming strategy (post CP2025). I		egy (post CP2025). I	1		
4-3 SPREP and Project Office accumulate and publish the good practices and lessons learnt.	4-9 SPINEL SHIR LLORGE SCENTINISTS AND PRINCELLE SHOURS OF SERVICES AND 1822OUR (SAILL)	 	<u> </u>		



REGION-WIDE INTEGRATED PDM

Project Title: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3)

Implementing Agency(*): SPREP and 9 target countries Period of Project(*): XXX 2023 – XXX 2028 (5 years) Target Group: Government officials and waste/recycle workers in 9 countries Project Site: Palau, FSM, RMI, PNG, Solomon, Vanuatu, Fiji, Tonga and Samoa

Version 0 24 October 2022

Q/	rerall Goal: Ba	sic framework and necessary measures towards soun	d material cycle	society throu	gh 3R+Return :	are in place in ti	ne Pacific regio	n.	·
		Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is conver	ted into resources	or returned thro	ugh a functional :	3R + Return mode	i. (Federal govern	ment, Yap, Chuul	k, Pohnpei, Kosrae
Pr	oject Purpose:	The mechanism for self-sustaining solid waste mana	ement and 3R	Return is stre	ngthened.				
At	least XX lessor	is learned from the peer learning are utilized by each coun	try's SWM and 3	R+Return open	ations*.		*		
		Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the operating costs of the SWM is self-financed through viable financial mechanisms such as CDL or tipping fees. (Yap) Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected separately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Indicator 3. By the end of the project period, the export of							
		the collected recyclable items has increased by XX% compared to the baseline. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae)							
Na	rrative Summa	i v		CHANGE	Granda Line				
						CONTRACTOR OF STREET			
	Palau	FSM		PNG			FJI .	Tonga	Samoa
ċ		zational, institutional and financial capacities on solid		420 2 (2.1 14)	The second second		SANCER ENGLISHER		
	par ii vigam	Yap 1.1.1. At least one sustainable financing mechanism is pilot tested, generating lessons learned. 1.1.2. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the identified financial mechanism are prepared.							
O.	tout 2. Capaci	ty of providing public services on waste management	is enhanced.		·				
		Yap 2.1.1. Improved collection is piloted in at least one community. 2.1.2. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation and budget approval. Chouk 2.2.1. By 20XX, the conceptual design of the new dumpsite is completed with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal. Kosrae 2.3.1. By 20XX, the current dumpsite is operating with enhanced measures to prevent environmental pollution and health hazard. 2.3.2. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. 2.3.3. Data of incoming waste to the landfill is collected and managed in a digital format. Note: Enhanced measures refer to: the access road that is							
		Federal government 3.1.1. At least 1 nation-wide or regional collective shipping option is pilot-tested, generating lessons learned. Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae 3.2.1. Viable measures to collect target recyclable items separately is identified for at least one waste stream by 20XX. 3.2.2. Viable measures to export (or domestically reuse/recycle) collected target recyclable items are identified for at least one waste stream by 20XX. Chuuk 2.2.2 Batting recommendations with data are prepared to owledge and experiences in the region are shared. coming strategy (post CP2025) is drafted in collaboration betw	een each country	and SPREP					
41	By 2025, the up	coming strategy (post CP2025) is drafted in collaboration betw	een each country	and SPREP.					

To count the number of lessons learnt by each country's SWM and 3R+Return operations, the following procedure needs to be considered.

- 1) Identify areas of work in which the country is capable of providing support to other PIC countries (topic for the 1st year annual report).
- 2) Identify areas of work in which the country seeks to learn from other PIC(s) (e.g. working with private sectors, establishing a recycling center, landfill closure, landfill improvement).
- 3) Identify a mentor PIC(s) for exchange and peer learning on identified areas of work through the support of SPREP if necessary.
- 4) Initiate a bilateral/multi-lateral dialogue with the mentor PIC(s) trough the support of SPREP if necessary.
- 5) Adapt acquired knowledge and lessons learned in the country's context.

PLAN OF OPERATION (PO)

Plan of Operation

Appendix 1
Annex 5

Version 0

24 October 2022

4	Plan			202	3		Г		202	4		Т		202	5	\Box	_	20	26		PR		202	7		Т				18 M	T. 17.72	112022
puts	Actua	ī			H	IV	Ī				IV	1				N	ī		п	N	+	П	Π :	_	N	1	Re	mar	ks	ls:	sue	Solution
cpert .		П	T	Ш	П	П	П		T	П	П	T	Ш	т	П	Ш	П	П	П	π	ТΤ	T	Th	П	П	T		_				4,340
Expert A, Waste management	Plan	П		Ш	Ш	\blacksquare		Ш	П	Ш	Ш	1	Ш		П	Ш	#		Ш	П	1	Ħ.	Ш	Щ	#	1				İ		
Expert B, 3R+R, Legal, Institutionalization.	Actual Plan	Н	╫	╫	Н	╫	₩	Н	₩	Н		₩	Н	₩	Н	╁	₩		₩	╫	Ш	Ш	╫	╌	₩	÷				 		
Financial management	Actual	Н	П	$\dagger \dagger \dagger$	П	+	H	H	₩	Ш	M	11	Ш	П	Ш	П	▜	П	╂┼┼	H۳	H	П	111		Ħ	1				l		
Expert C, 3R+R, Technology Application	Plan	Ш	Ш	Ш			Ш	Ш		Ш	Ш	11	Ш				劜	Ш	Ш				Ш		Ш	╧						
	Actual Plan	Ш	╫	+	Ш	#	Ш	Ш	₩	Ш	₩	₩	Ш	┦Ш	Ш	₩	₩	#	Ш		44	Ш	4	Ш	Ж	╀						
Expert D, Public relation, social outreach	Actual	Н	▜	Ш	Н	₩	Н		₩	Н	╫	╫	₩	Н	Н	╫	₩	╫	₩	H	╫	Н		Н	+	1		•		1		
uipment		Н	11	Ш		\coprod	П			П	Ш	П	Ш	Ш		Ш					П				\Box	1				<u> </u>		
NONE	Plan- Actual	Ш	#	Ш	Ш	#	Ш	Ш	Ш	Ш	Π	₩	Н	Ш	Ш	Π	${f H}$	1	Ш	+	\blacksquare	\forall	+	Ш	\blacksquare	┰						
raining in Japan		Н	Ħ	Ш	Н	+	Н	Н	₩	Н	Ш	#	Н	Ш	H	╫	₩	₩	₩	#	#	╁┼	+++	Н	++	╁						
•	Plan	Ш	\parallel	Ш	Ш	\bot	Ш	Ш	#	Ш	Ш	#	Ш	Ш	Ш	Ш	廿			Ш	廿	Ш	\Box	Ш	廿	1				h		
	Actual	Щ	#	H	Щ	Н	Щ	Щ	Щ	Щ	Щ	41	Щ	Щ	Щ	Щ	4	Щ.	Щ	Щ	Щ	Щ	Ш	Ш	Ш	╄				ļ		
-country/Third country Training	Pian	₩	₩	╫	H	╫	Н	H	++-	H	₩	₩	╀┼	╁┼┤	\mathbb{H}	╫	₩	#	₩	₩	#	Ш	Ш	Щ	Ш	╀				 _		
	Actual	Н	╫	╁╫	Н	╫	╫	Н	+	Н	╫	╫	Н	Н	₩	╁┼┨	╫	H	Ш	Н	╫	Н	₩	Н	+	1				l		
ctivities	Plan			202	3		П		202	4		Ť		202	5			20	26		Ŧ		202	7	=	١,	enoneik	de Orr	anizatio	telestin soe	ere core	Issue &
Sub-Activities	Actual	I	_			IV	ī	_			IV	۱,	_						П	-	+				IV	+-	Japan		FSM	- Achiev	ements	Countermeas
tput 1: Organizational, institutional and financial sacities on solld waste management are nanced/improved. 1.1.1. Underlake baseline studies to analyze the current financing		_ <u>.</u>		* :	# <u></u>	TA	<u> </u>				117	1 ·				IV I	I		П		11		111		<u></u>							a transmissional designation
tput 1: Organizational, institutional and financial pacities on solid waste management are	Plan					IA	_			<u>-</u> -	II.	<u>I</u>				IV J	<u>.</u> П			Ц.		П	Ш		_ <u></u>							3
utput 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solld waste management are hanced/improved. 1.1.1. Underlake baseline studies to analyze the current financing of SWM.	Plan Actual					14					IV III					IV J																
utput 1: Organizational, institutional and financial pacities on solld waste management are hanced/improved. 1.1.1. Underlake baseline studies to analyze the current financing	Plan Actual Plan															IV J															K-12.Kining I	
Itput 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solid waste management are hanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVVM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation).	Plan Actual															IV J															i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	
tput 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solld waste management are hanced/improved. 1.1.1. Underlake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of	Plan Actual Plan																															
Itput 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solid waste management are hanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVVM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation).	Plan Actual Plan Actual																															
Itput 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solld waste management are hanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or texation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility	Plan Actual Plan Actual Plan																															
Itput 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solld waste management are hanced/improved. 1.1.1 Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVM. 1.1.2 Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM.	Plan Actual Plan Actual Plan Actual																															
Input 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solld waste management are hanced/improved. 1.1.1 Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVM. 1.1.2 Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3 Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVM. 1.1.4 Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism.	Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual															N																
Intput 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solid waste management are hanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVVM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or texation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVVM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism.	Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual															N																
Intput 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solid waste management are hanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVVM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expension, or taxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVVM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test.	Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																															
Input 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solld waste management are hanced/improved. 1.1.1 Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVM. 1.1.2 Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. Intput 2: Capacity of providing public services on was an agement to enhanced	Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																															
utput 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solld waste management are hanced/improved. 1.1.1 Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVM. 1.1.2 Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. urtput 2: Capacity of providing public services on warangement is enhanced 2.1.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand	Pian Actual Pian Actual Pian Actual Pian Actual Actual															IV .																
Input 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solld waste management are hanced/improved. 1.1.1 Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVM. 1.1.2 Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. Intput 2: Capacity of providing public services on was an agement to enhanced	Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																															
Intput 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solld waste management are hanced/improved. 1.1.1 Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVM. 1.1.2 Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3 Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVM. 1.1.4 Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5 Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. Intput 2: Capacity of providing public services on warangement is enhanced 2.1.1 Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying fee system for state waste collection.	Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Actual																															
Intput 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solid waste management are hanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or texation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. Intput 2: Capacity of providing public services on waranagement is enhanced 2.1.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying fee system for state	Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																											-				
Intput 1: Organizational, Institutional and financial pacities on solld waste management are hanced/improved. 1.1.1 Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVM. 1.1.2 Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3 Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVM. 1.1.4 Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5 Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. Intput 2: Capacity of providing public services on warangement is enhanced 2.1.1 Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying fee system for state waste collection.	Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Actual																											•				



remaining areas.	Actual	П	П	Ш	П		П			\prod	П	П		П	П		П	П	Ţ			П	П		П	П	П	Π	1						1			
2.1.4. Form a working group with relevant authorities and stakeholders as a decision-making and coordination body.	Plan	Ш	Π	П	П	П	П		Ш	\prod	П														\prod	П	П	П	Γ									
	Actual	Ш	П	Ш	П		Ш	П	П	П	П	П	\prod	П			П	\prod	П	П		П	П	П	П	П	П	П	1			•			ĺ			
2.1.5. Formulate a plan to expand the collection (with a user fee) to the remaining areas of Yap Island, exploring incentive	Plan	Ш	T	Ш	П	П	П	П	П	7	$\dagger \dagger$	I											П	П	Ħ	Ħ	1	П	Γ									
mechanisms for waste reduction in consultation with the working group.	Actual	Ш	П	П	Ħ	П	П	Ħ	Ш		$\dagger \dagger$	Π	Г		П		П			П		П	IT		77	11	T		1			Į.						
2.1.6. Implement the expansion plan.	Plan	$\dagger \dagger$	IT	Ш	$\dagger \dagger$	П	\parallel	T	Ш	77	Ħ	Ħ	T	IT				1								$\dagger \dagger$	Ħ	IT	T			T			-			_
	Actual	H	H	Ш	$\dagger \dagger$	Ш	$\dagger \dagger$	\dagger	Ш	77	$\dagger \dagger$	Ħ	T	H		П	П	П	П			П	П		T	Ħ	Ħ	Н	1			İ						
2.1.7. Monitor the waste collection and user fee payment.	Plan	Ш	H	Ш	$\dagger \dagger$	Ш	$\dagger \dagger$	П	Ш	11	$\dagger \dagger$	Ħ	П	H	Ш		1.	11	Н		-1-				11			H	t	-		T	 		_	-		
	Actual	$\dagger \dagger$	H	Ш	Ħ	Ш	#	Н	Н	H	$\dagger\dagger$	#	H	T	Н		П	П	П	П		П	П	П	П	П	T	H	1									
2.2.1. Assess the status of the environment of the new landfill site	Plan	Ш	H							H	Ħ	Ħ	H	Н	Н	Н	Ħ	Ħ	Ħ	╫	Η:	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	Н	$\dagger \dagger$	Ħ	H	H	t			H	 				_	
(Nepukos).	Actual	${\sf H}$	H	П	П	П	П			Н	$\dagger \dagger$	Ħ	\parallel	H	Н	Н	\dagger	$\dagger \dagger$	H	H	Н	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	Н	$\dagger \dagger$	$\dagger\dagger$	\dagger	H	1									
2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with	Plan	$\dagger \dagger$	$\dag \uparrow$	╫	╫	╫	H	Ц	ш	Ш	Н	H			Ш	Ц		$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	\parallel	Н	H	$\dagger \dagger$	H	$\dag \dag$	$\dagger \dagger$	H	H	t			╁╴	 		_			
measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant stakeholders and authorities.	Actual	++	$\dag \dag$	₩	$\dagger \dagger$	╫	#			П	П	П	П				Ţ	H	$\dagger \dagger$	$\dag \uparrow$	Η.	H	\dagger	H	H	╫	H	H	1			Į			l			
2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for	Plan	H	H	₩	$\dag \dag$	Н	H	Н	Н	Ш	Ц	Ш	Ш	Ш	Ц	Ш		П	Ц		Н	H	$\dag \dag$	H	${\sf H}$	H	H	H	╁			\vdash	 			—		—
the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders.	Actual	₩	${\sf H}$	Ш	╫	Н	Н	Н		П	П	П	П	П		Т		Н	П	Н	${\mathbb H}$	H	╫	Н	H	H	H	${\mathbb H}$	ł			l		•				
2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate.	Plan	H	╫	╫	Ш		╫	H	Н	╫	₩	۱	Ц	Ш	H	Н	H	H	H	╫	H	H	۲	Ц	₽	╫	H	╫	╁			┢	 	_		—		
	Actual	H	╫		П		╫	Н	Н	Н	╫	П			Н	Н	╫	╫	╫	╫	Н	H	П		╗	╫	H	H	1			l						
2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of	Plan	╫	╫	Н	╫	Н	₩	Н	Н	Ш		H	╫	H	H	Н	+	Ш	П	┰	╫	╫	╫	Н	╫	Н	╫	H	╀			\vdash						
the incoming waste to the landfill.	Actual	+	╫	₩	╫	┼┼┫	╫	Н		П	П	╫	₩	Н	Н	Н	+	П	П	-	₩	╫	₩	₩	╫	╫	╢	╫	┨			l						
utput 3: "3R+Return" System is promoted		J.L.	Ш	Ш	Ш		Ш	LL_	Ш	Ш	Ш	I.I.	Щ	Щ	Ш	Ш	L	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	╀			 	 			<u> </u>		_
3.1.1. Create a working group/platform with the states and	Terregoria.	11	т							_					_			ТТ	· TT				т			11	17		╀			ļ	 	•				
relevant actors for sharing information on measures to optimize	Plan	Щ	Ц		Ħ						H	Ц	Ц	Щ	Ш	Ш	Щ	Ц	\coprod	11	Ш	Щ	Щ	Щ	44	Ц	Ц	Ц	1			Ì						
recycling and return. 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping	Actual		ш	111	11	1 1 1							11	11		Ш	Ш	Ц	Ц	Ш	H	4	\coprod	Щ	44	\parallel	Ц	Ц										
13.1.2. Collect and analyze information (that ket demand, shibbing		-	Ш	Ш	Ш	Ш	11	Ш	Ш		Ш	Ц	Н	#	Ш	н							11	11					_			1						
cost for potential routes, calculation of volume) to identify regiona	Plan) i			Щ							Ш	Ц	Ц	Ц	Щ	4	#	Ш	Щ	Щ	Ц	Ц	Γ									
cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national	Plan																					\parallel	\parallel			\coprod												
cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/irecycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and attoll levels to identify	7545-250		***************************************																				#								<u> </u>							
cost for potential routes, calculation of volume) to Identify regiona or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoll levels to Identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling	Actual																																					
cost for potential routes, calculation of volume) to identify regiona or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoil levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate	Actual Plan																																					
cost for potential routes, calculation of volume) to Identify regiona or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoil levels to Identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration.	Actual Plan Actual Plan																														-					-		
cost for potential routes, calculation of volume) to identify regiona or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoil levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling,	Actual Plan: Actual Plan Actual																																					
cost for potential routes, calculation of volume) to identify regiona or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atroll levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment).	Actual Plan Plan Actual Plan Actual																																					
cost for potential routes, calculation of volume) to identify regiona or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoil levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option.	Actual Plan Plan Actual Plan Actual Plan Actual																																					
cost for potential routes, calculation of volume) to Identify regiona or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoil levels to Identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the Identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types	Actual Plan Plan Actual Plan Actual Plan Plan																																					-
cost for potential routes, calculation of volume) to Identify regiona or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoil levels to Identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the Identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the Identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types of waste, environmental impacts).	Actual Plan Plan Actual Plan Actual Plan Actual																																				-	
cost for potential routes, calculation of volume) to Identify regiona or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national 3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities and actors from the regional, national and atoil levels to Identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the Identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types	Actual Plan Plan Actual Plan Actual Plan Plan																																				-	



			,				, .														_		, , .		_	<u> </u>	 ·		
3.2.3. Identify necessary measures to treat one waste stream in an environmentally sound and safe manner, including training for	Plan	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш											Ш	Ш	Ш	1				
relevant actors.	Actual	Ш	\coprod	Ш	Ш	\coprod							Ш		\coprod			Ш	Ш				$\prod_{i=1}^{n}$	Ш					
3.2.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility and financial viability of at least one waste stream.	Plan	\prod	Ш		Ш	Ш			\prod	\coprod			Ш	\prod	\prod									Ш	Γ				
	Actual						П	Ш				$\ $		\prod	Ш				П						ľ				
3.2.5.Develop policy recommendations including rational and the implementation mechanism.	Plan	П	П	П	П	П	\prod	П	П	П		П		П	Ш														
	Actual	Ш	П	\parallel	П	Ш	T	П	ΙT	П	П	TĪ		\parallel	Ш		П	П	П		П			П					
3.2.6. Prepare guiding documents to roll-out the identified measures and replicate the process in other waste streams.	Plan	Ш	Ш	\parallel	П	Ш	П	П	IT	\prod	Ш	Π	Ш	П	Ш		П								T				
	Actual	Ш	Ш	\prod		Ш	Ħ	Ш	\prod	Ш	Π	\parallel	Ш	$\dagger \dagger$	Ш	\prod	Π		П		П	П		П	1				
3.2.7. Raise public awareness on how the recyclable materials are utilized to promote cooperation on segregation and avoidance	Plan	Π	П	\parallel	Ш	П	\parallel	П	Π	\parallel	Ш	Ħ						al dad			-I-I-				T	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
of inappropriate disposal	Actual	$\parallel \parallel$	Ш	#	Ш	$\parallel \parallel$	$\dagger \dagger$	11	$\dagger \dagger$	$\parallel \parallel$	$\dagger \dagger$	П			П		\prod		П		П			П	1				
utput 4: The knowledge and experiences in the region	n are		لــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	<u> </u>	<u></u>	للل		ш.	-						لب		ш	111							T				
ared and outreached.	1			- 17	-	_	_					_	_						_						+		 		
4-1 Each country presents annually on activities implemented, good practices and/or lessons learnt in the country and report to	Plan	Ш	Ш	Ш																				Ш	l				
SPREP. (e.g. in occasions of CPRT and SC meetings)	Actual														III										1		·		
4-2 Each country provides necessary information requested by SPREP for the development of the upcoming strategy (post	Plan			\parallel					Ė		اساسه							اسات							Ī				
CP2025).	Actual								\prod																Ì				
4-3 SPREP and Project Office accumulate and publish the good practices and lessons learnt.	Plan-	Ħ	Ш	$\dagger \dagger$: 1 :			11.		1.1		1		1.									Ш	T				
practices and resource rearries	Actual		Ш		П	П	H		П	П		П		\prod	П	\prod		П	П		П			Ш	1	•			
uration / Phasing	Plan	Ш	П	Ï	Ш	П	$\ddot{\mathbb{I}}$	Ш	П	Ï	Ш	П	Ш	П	Ш		Ш	Ш	Ϊ	П	Ϊ	П	П	Ш	Ė				
	Actual	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Щ.	Щ	Ш	Ш	Ш	Щ	Ш	Ш	Щ			 		
lonitoring Plan	Plan		_	023	- 1	I		202					2025					026	_	Ţ		202		_	Τ	Remarks	Issue	Solu	tion
	Actual	L	Щ	B	1 0	7_	<u> </u>	Π.	Ш	IV	I	Ţī	<u>L l</u>		N	1	П	Ш	I	7	Ц	I	Щ	M	L		于一个大学的	表示	
onitoring	Plan	₩	Ш		Ш	╁╂╂	╫	11	Н	₩	₩	₩	Н		Ш	₩	Н	╂╫	#	Н	₩	#	Н	Н	+				
Joint Coordinating Committee	Actual		Щ	#	#	##	1			#							Щ	Ш	#	Ħſ	-	#	Ħ	Ш	1		 		
Set-up the Detailed Plan of Operation	Actual		Ш	Ш	Ш	Ш	#				1		—	-		#	#		#	╜	#	₩		H			 		
Submission of Monitoring Sheet	Plan Actual		Ш		Ш		#		Н	#	Щ	#				#			#		#			Ш	1		<u> </u>		
Monitoring Mission from Japan	Plan Actual Plan	Щ	Ш	#	Щ	##	#	Щ	Ш	#	Щ	#	Ш	1	Щ	#	Щ	Ш	#	Ш	#	#	H	H	1				
Joint Monitoring	Actual Plan	#	\parallel	#		##	#	#	#	#	Ш	#	Ш	#	Ħ	#	Щ	#	#	##	#	#	#		1		 		
Post Monitoring	Actual	\coprod	Ш	廿	Ш	Ш	$\pm \pm$	Ш	廿		Ш	$\pm \pm$	Ш	#	Ш	Ш	Ш	Ш	\pm	Ш	Ш	\pm	Ш	Ш	1		<u> </u>		
eports/Documents		Ш	П	\prod	Ш	П	П	П	П	П	Ш	П	Ш	П	П	Ш	Щ	Ш	П	Ш	П	Ш	П	Ш	L				
Progress Report	Plan Actual		Ш	#	Ш											#						#			1				
Project Completion Report	Plan Actual		╫	++	╁┼	╫	╫	╫	$^{+}$	₩	╁┼	+	╁╁┤	+	\coprod	\blacksquare	Ш	Ш	╁	╁╂	\pm	Ш	Н		L	<u> </u>			
ublic Relations		Ш		\prod	Ш	Π	П		\blacksquare		Ш	П	Ш	\prod	Ш	П	Ш	\prod	П	Ш	Π			Ш	$oldsymbol{\mathbb{L}}$				
	Plan		Ш	\blacksquare	Ш	Ш	Ш	П										П	П		Ī			Н	1_				
	Plan	ш	П	Π	Ш	Ш	П	Ш	П	Ш	Ш	П	Ш											H	T				
					ш,			_	•			_		_	_				-	_					_				



IMPLEMENTATION STRUCTURE

- (1) Counterpart to JICA Experts (hereinafter referred to as "C/P")
 - a) National level
 - · Project Director

Secretary, Department of Environment, Climate Change and Emergency Management (hereinafter referred to as "DECEM") will be responsible for the overall supervision of the Project of the Federated States of Micronesia as Project Director.

· Project Manager

Assistant Secretary, DECEM will be responsible for the implementation of the Project of the Federated States of Micronesia as Project Manager.

· Other C/P Personnel

C/P personnel from DECEM are assigned to corresponding Output described in the PDM and will work closely with JICA experts.

- b) State level
- Project Directors

Director of Department of Public Works and Transportation, Yap state (hereinafter referred to as "Yap DPW&T"),

Executive Director of Environmental Protection Agency, Chuuk state (hereinafter referred to as "Chuuk EPA"),

Executive Director of Environmental Protection Agency, Pohnpei state (hereinafter referred to as "Pohnpei EPA"), and

Director of Kosrae Island Resources Management Authority, Kosrae state (hereinafter referred to as "KIRMA")

will be responsible for the supervision of the Project at the state level.

Project Managers

Executive Director of Environmental Protection Agency, Yap state (hereinafter referred to as "Yap EPA"),

Director of Department of Transportation and Public Works, Chuuk state (hereinafter referred to as "Chuuk DTPW"),

Administrator of Office of Transportation and Infrastructure, Pohnpei state (hereinafter referred to as "Pohnpei T&I"), and

Director of Department of Transportation and Infrastructure, Kosrae state (hereinafter referred to as "Kosrae DT&I")

will be responsible for the implementation of the Project at the state level.

Other C/P Personnel

Su

C/P Personnel from Yap DPW&T, Yap EPA, Chuuk DTPW, Chuuk EPA, Pohnpei T&I, Pohnpei EPA, Kosrae DT&I and KIRMA, are assigned to corresponding Outputs described in the PDM and will work closely with JICA experts

(2) Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC")

JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. A list of proposed members of JCC is shown in Annex 7 of the draft R/D. The functions of JCC are as follows:

- To approve the annual work plan;
- · To review the progress of the Project;
- To suggest modification of the framework (including PDM and PO) in the course of the Project, if necessary;
- · To conduct the evaluation of the Project;
- To exchange views and opinions on major issues which would arise during the implementation period of the Project; and
- · To discuss any other related issues.

(3) Steering Committee

The Steering Committee Meetings will be held once a year in person in host country. Remote meetings are also acceptable if it is difficult to hold the meeting in person.

The Steering Committee of the Project is composed of the Chairperson, the Project Directors of each Project Member Country, a representative of SPREP, a representative of the Government of Japan and a representative of JICA. The Chairperson can name new members or request the attendance of other participants, as necessary, upon mutual consent by Chairperson, JICA and SPREP, when necessary.

The Chairperson of the Steering Committee will be the Project Director of a host country. The role of the Chairperson is to expedite the proceedings of the Steering Committee Meetings with the assistance of the Project Office.

A member who will be unable to attend the Steering Committee Meeting should designate an official representative, through a written notice of representation submitted to the Project Office prior to the meeting. The official representative shall enjoy the same rights as a regular member.

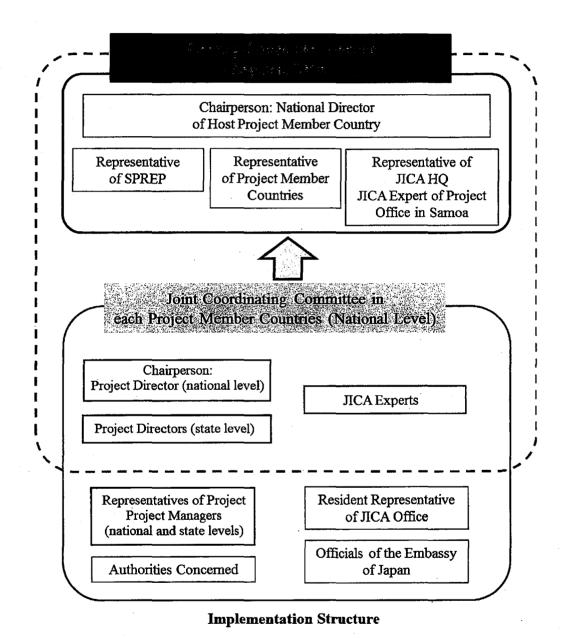
All decisions of the Steering Committee will be made by the consensus of the members and official representatives present in the meeting.

The Steering Committee has the following functions:

· To formulate policies for the operation of the Project;



- To review the and approve the progress of the Region-wide Integrated PDM;
- · To periodically review and evaluate on-going activities;
- To review and approve ideas for the realization of a self-reliant and self-sustaining Regional Network; and
- To perform other relevant functions that may be necessary to achieve the objectives of the Project.



(4) Project Office

The Project Office is established as a coordinating body at the SPREP headquarters

in Vailima, Independent State of Samoa. The Project office will be composed of JICA Experts and a Project Coordinator assigned by SPREP.

The Project Office has the following functions:

- · To prepare and submit an Annual Report of the Project to the Steering Committee;
- · To coordinate, monitor and evaluate programs and activities of the Project;
- · To assess and report on the accomplishments of the Project;
- To perform other functions as assigned by the Steering Committee from time to time.



LIST OF PROPOSED MEMBERS OF JOINT COORDINATING COMMITTEE

1. Chairperson

Project Director: Secretary, DECEM

2. Project Management

Project Manager: Assistant Secretary, DECEM

3. Members

< Federated States of Micronesia Side>

(1) DECEM

Deputy Assistant Secretary, DECEM

(2) State authorities

Director, Yap DPW&T

Deputy Director, DPW&T

Executive Director, Yap EPA

Director, Chuuk DTPW

Executive Director, Chuuk EPA

Manager of Solid and Hazardous Waste Management, Chuuk EPA

Administrator, Pohnpei T&I

Construction and Inspection Officer, Pohnpei T&I

Executive Director, Pohnpei EPA

Pollution Control Officer, Pohnpei EPA

Director, Kosrae DT&I

Project Inspector, Kosrae DT&I

Administrative Officer, Kosrae DT&I

Director, KIRMA

(3) Other members from the Federated States of Micronesia side

- Other persons that the Federated States of Micronesia side considers necessary

<Japanese Side>

- JICA Expert(s) of the Project
- Representative(s) of JICA Micronesia Office
- Representative(s) of JICA Headquarters

- Official(s) of the Embassy of Japan as an observer
- Other persons that Japanese side considers necessary

Partner organizations will be asked for meeting whenever it is necessary upon discussion by both sides.



TO CR of JICA •• OFFICE

Project Monitoring Sheet

Project Title :	
Version of the Sheet: Ver. ● (Terr	n: Month, Year - Month, Year)
	Name:
	Title: Project Director
	Name:
	Title: Chief Advisor
	Submission Date:

I. Summary

- 1 Progress
- 1-1 Progress of Inputs
- 1-2 Progress of Activities
- 1-3 Achievement of Output
- 1-4 Achievement of the Project Purpose
- 1-5 Changes of Risks and Actions for Mitigation
- 1-6 Progress of Actions undertaken by JICA
- 1-7 Progress of Actions undertaken by Gov. of ••
- 1-8 Progress of Environmental and Social Considerations (if applicable)
- 1-9 Progress of Considerations on Gender/Peace Building/Poverty Reduction, disability, disease infection, social system, human wellbeing, human right, and gender equality (if applicable)
- 1-10 Other remarkable/considerable issues related/affect to the project (such as other JICA's projects, activities of counterparts, other donors, private sectors, NGOs etc.)
- 2 Delay of Work Schedule and/or Problems (if any)
- 2-1 Detail
- 2-2 Cause
- 2-3 Action to be taken
- 2-4 Roles of Responsible Persons/Organization (JICA, Gov. of●●,etc.)
- 3 Modification of the Project Implementation Plan
- 3-1 PO
- 3-2 Other modifications on detailed implementation plan

(Remarks: The amendment of R/D, Project Description, and PDM (title of the project,



duration, project site(s), target group(s), implementation structure, overall goal, project purpose, outputs, activities, input, and change of Environmental category) should be authorized by JICA HDQs. If the project team deems it necessary to modify any part of R/D,Project Description, and PDM, the team may propose the draft.)

- 4 Current Activities of Gov. of xx to Secure Project Sustainability after its Completion
- II. Project Monitoring Sheet I & II as Attached

Ju

MINUTES OF MEETINGS BETWEEN JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY AND

THE AUTHORITIES CONCERNED OF POHNPEI STATE GOVERNMENT IN THE FEDERATED STATES OF MICRONESIA

ON

PROJECT

FOR

PROMOTION OF REGIONAL INITIATIVE ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN PACIFIC ISLAND COUNTRIES PHASE 3 (J-PRISM 3)

Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") has formed the Detailed Planning Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") headed by Mr. Hideaki MATSUOKA and conducted the survey from 10 August to 24 October 2022 for the purpose of formulation of technical cooperation, "Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3)" (hereinafter referred to as "the Project").

During the survey, the Team exchanged its views and opinions and had a series of discussions with authorities concerned of Pohnpei State Government (hereinafter referred to as "Pohnpei State (FSM) side") in the Federated States of Micronesia (hereinafter referred to as "FSM") for the purpose of designing the Project.

As a result of the discussion, both the Team and the Pohnpei State (FSM) side agreed on the matters referred to in the document attached hereto.

The parties acknowledge and agree that this Minutes of Meetings may be executed by electronic signature, which is considered as an original signature for all purposes and has the same force and effect as an original signature. "Electronic signature" includes faxed versions of an original signature or electronically scanned and transmitted versions (e.g., via pdf) of an original signature.

Palikir, 24 October 2022

The state of the s

In the

松周季的

Mr. Hideaki MATSUOKA

Team Leader

Detailed Planning Survey Team

Japan International Cooperation Agency

Mr. Francisco CELESTINE

Executive Director

Environmental Protection Agency, Pohnpei

State

Federated States of Micronesia

Mr. John ADOLPH

Administrator

Office of Transportation and Infrastructure,

Pohnpei State

Federated States of Micronesia

ATTACHED DOCUMENT

The main points that had been discussed and agreed upon by both sides are summarized as follows:

1. Integration of Requests for Technical Cooperation

As is the case with J-PRISM phases I and II, it is agreed by the Pohnpei State (FSM) side that the nine (9) bi-lateral requests from Pacific island countries (Republic of Palau, Federated States of Micronesia, Republic of the Marshall Islands, Papua New Guinea, Vanuatu, Solomon, Fiji, Tonga and Samoa) for technical cooperation will be integrated into one (1) regional technical cooperation project in order to make the most of the limited available resources from Japan and to maximize overall outcomes through smooth and effective coordination of Project activities.

2. Draft Record of Discussions (R/D)

Both sides agreed on the draft Record of Discussions (hereinafter referred to as "R/D)" shown in Appendix I which stipulates the framework of the Project. Both sides also agreed that draft R/D shall be finalized and signed by the representing officials of the JICA Micronesia Office and Department of Environment, Climate Change and Emergency Management (hereinafter referred to as "DECEM") of the Government of the FSM after the approval of implementation of the Project by JICA Headquarters.

3. Project Design Matrix for FSM (PDM)

Both sides agreed on the tentative Project Design Matrix for FSM (hereinafter referred to as "PDM") Version 0 shown in Annex 3 of the draft R/D and also agreed to use the PDM as a tool for monitoring, evaluation, and management of the Project. The PDM contains overall goal, project purpose, outputs and activities of the Government of the FSM and of the four states of the FSM, namely, States of Yap, Chuuk, Pohnpei and Kosrae. Corresponding part of the PDM to the Pohnpei State (FSM) side will be modified as needed at the project implementation stage after mutual consultations between JICA and the Pohnpei State (FSM) side.

4. Region-wide integrated PDM

Both sides agreed on the tentative Region-wide integrated PDM that describes how all nine Project Member Countries contribute to the achievement of the outputs, project purpose and overall goal as a Region. The current Region-wide integrated PDM Version 0 shown in Annex 4 of the draft R/D contains only information from the FSM and will be finalized once consultation with all Project Member Countries is completed.



5. Plan of Operation (PO)

Both sides agreed on a tentative Plan of Operation (hereinafter referred to as "PO") Version 0 for the whole project period as shown in Annex 5 of the draft R/D. The activities of the Project are subject to change within the scope of the draft R/D as necessary during the project implementation.

6. Implementation Structure of the Project

Both sides agreed on the following points for the Implementation Structure of the Project shown in Annex 6 of the draft R/D.

(1) Counterpart to JICA Experts (hereinafter referred to as "C/P")

Each state has Project Director, Project Manager, and C/P personnel who will work to implement the corresponding Outputs of the Project at the state level. In Pohnpei State, the C/P to the JICA Experts are the following.

- · Project Director

 Executive Director of Environmental Protection Agency, Pohnpei state
 (hereinafter referred to as "Pohnpei EPA"), will be responsible for the
 supervision of the Project at the state level as Project Director.
- Project Manager

 Administrator of Office of Transportation and Infrastructure, Pohnpei state (hereinafter referred to as "Pohnpei T&I"), will be responsible for the implementation of the Project at the state level as Project Manager.
- Other C/P Personnel

 C/P personnel from Pohnpei T&I and Pohnpei EPA are assigned to corresponding Outputs of Pohnpei State described in the PDM and will work closely with JICA experts.

The implementation structure of the Project as a whole (national and state levels) is described in the Annex 6 of the draft R/D.

(2) Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC")

JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. A list of proposed members of JCC is shown in Annex 6 of the draft R/D. The functions of JCC are as follows:

- · To approve the annual work plan,
- · To review the progress of the Project,
- To assess the appropriateness of the PDM and suggest modification of the framework (including PDM and PO) in the course of the Project, if necessary,



- · To conduct the evaluation of the Project,
- To exchange views and opinions on major issues which would arise during the implementation period of the Project, and
- · To discuss any other related issues.

7. Signers of the R/D

Both sides agreed that the signatory of the R/D of the FSM side is the Secretary, DECEM, with the Project Directors of the four states as witness.

8. Duration of the Project

Both sides agreed that the duration of the Project is five (5) years from the date of arrival of the first Japanese expert(s) in one of the Project Member Countries or after the online kick-off meeting is held, whichever comes first unless otherwise agreed between both sides.

9. Measures to be Undertaken by the Pohnpei State (FSM) side and the Government of FSM

The Team explained the measures to be taken by the Pohnpei State (FSM) side and the Government of FSM as stipulated in "IV. Undertakings of the Counterpart" in "Basic Principle of Technical Cooperation 2016" stated in the draft R/D, and the Pohnpei State (FSM) side and the Government of FSM agreed on it.

(End of document)

Appendix 1 Draft Record of Discussion



RECORD OF DISCUSSIONS

FOR

PROJECT FOR PROMOTION OF REGIONAL INITIATIVE ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN PACIFIC ISLAND COUNTRIES PHASE 3 (J-PRISM 3)

AGREED UPON BETWEEN

THE AUTHORITIES CONCERNED

OF

THE FEDERATED STATES OF MICRONESIA

AND

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

Dated Month Day, Year

X.

Based on the minutes of meetings on the Detailed Planning Survey for the project, "Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3) "(hereinafter referred to as "the Project") signed on the 24 of October 2022 between the authorities concerned of the Federated States of Micronesia (hereinafter referred to as "the Counterpart") and the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), JICA held a series of discussions with the Counterpart and relevant organizations to develop a detailed plan of the Project.

The purpose of this record of discussions (hereinafter referred to as "the R/D") is to establish a mutual agreement for its implementation by both parties and to agree on the detailed plan of the Project as described in the followings and the Annex 1, 2, which will be implemented within the framework of the Agreement on Technical Cooperation signed on 19 August, 2005 (hereinafter referred to as "the Agreement") and the Note Verbale exchanged on 12 May, 2022 between the Government of Japan and the Government of the Federated States of Micronesia.

The Counterpart will be responsible for the implementation of the Project in cooperation with JICA, coordinate with other relevant organizations and ensure that the self-reliant operation of the Project is sustained during and after the implementation period in order to contribute toward social and economic development of the Federated States of Micronesia.

Both parties also agreed that the Project will be implemented in accordance with the "Basic Principles for Technical Cooperation" published in December 2016 (hereinafter referred to as "the BP"), unless other arrangements are agreed in the R/D.

The R/D is delivered at Palikir, the Federated States of Micronesia, as of the day and year first above written. The R/D may be amended by a minutes of meetings between both parties. The minutes of meetings will be signed by authorized persons of each side who may be different from the signers of the R/D.

The parties acknowledge and agree that this R/D may be executed by electronic signature, which is considered as an original signature for all purposes and has the same force and effect as an original signature. "Electronic signature" includes faxed versions of an original signature or electronically scanned and transmitted versions (e.g., via pdf) of an original signature.



For JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY FOR DEPARTMENT OF ENVIRONMENT, CLIMATE CHANGE AND EMERGENCY MANAGEMENT

Mr. Keiichi MURAOKA Chief Representative JICA Micronesia Office Mr. Andrew R. YATILMAN
Secretary, Department of Environment, Climate
Change and Emergency Management
Federated States of Micronesia

As Witness

Hon, Kandhi ELIEISAR
Secretary, Department of Foreign Affairs
Federated States of Micronesia

Mr. Theophilus THINNIFEL
Director, Department of Public Works and
Transportation, Yap State
Federated States of Micronesia

Mr. Bradford MORI
Executive Director, Environmental Protection
Agency, Chuuk State
Federated States of Micronesia



Mr. Francisco CELESTINE
Executive Director, Environmental Protection
Agency, Pohnpei State
Federated States of Micronesia

Mr. Steven PALIK
Director, Kosrae Island Resources
Management Authority, Kosrae State
Federated States of Micronesia

Annex 1 Project Description
Annex 2 Main Points Discussed

Annex 3 Project Design Matrix (PDM)
Annex 4 Region-wide integrated PDM
Annex 5 Plan of Operation (PO)

Implementation Structure

Annex 7 List of Proposed Members of Joint Coordinating Committee

Annex 8 Monitoring Sheet

Annex 6

Ju

Annex 1

PROJECT DESCRIPTION

- (1) Title of the Project: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3)
- (2) Overall Goal: Basic framework and necessary measures towards sound material cycle society through 3R+Return are in place in the Pacific region.
- (3) Project Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste management and 3R+Return is strengthened.
- (4) Duration of the Project: 5 years
- (5) Implementing Agency: Department of Environment, Climate Change and Emergency Management
- (6) Project Inputs

Japanese Side

- 1. Dispatch of Experts
- 2. Trainings in Japan and/or other countries
- 3. Equipment and materials
- (1) Necessary office equipment
- (2) Other necessary equipment for Project activities
- 4.Local cost

Necessary costs for the project activities

Federated States of Micronesia Side

- 1. Counterparts and administrative personnel
- (1) Project Director
- (2) Project Manager
- (3) Project counterparts
- 2. Facilities, equipment and materials

Office space with necessary equipment

- 3. Local costs
- (1) A part of operational expenses necessary for implementation of the project activities

Jr

(utility costs such as water and electricity, etc.)

- (2) Personnel costs of the Federated States of Micronesia side
- (3) Domestic travel expenses of the Federated States of Micronesia side
- 4. Necessary data and information for the Project implementation
- (7) Environmental and Social Considerations (C) (under the 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010)'



MAIN POINTS DISCUSSED

1. Annex 3 to 8

Both parties agreed on the contents of Annex 3 to 8, which is categorized as references of the R/D. Both parties further agreed that the contents of Annex 3 to 8 may be modified by mutual confirmation such as determination of monitoring sheets or minutes of meetings usually after Joint Coordinating Committee.

2. Environmental and Social Considerations

With regard to the Section 10.1 of the BP, the Project is likely to have minimal adverse impact on the environment and society under the 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010)'.

3. Gender Equality and Women's Empowerment

Both parties confirmed that activities to promote gender equality and women's empowerment should be duly practiced for the Project implementation.

In particular, both parties agreed that the project will contribute to gender equality and

women's empowerment by providing opportunity for training in country and overseas.

4. Climate Change

Both parties confirmed that this project may contribute to climate change mitigation through the reduction of solid waste disposed to the landfill.



PROJECT DESIGN MATRIX (PDM)

Target Group: Government officials and waste management/recycling personnel

Project Titie: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3)

Implementing Agency:

Federal government: Department of Environment, Climate Change and Emergency

Management (DECEM)

Yap: Department of Public Works and Transportation (DPW&T); Environmental Protection

Agency (EPA)

Chuuk: Department of Transportation and Public Works (DTPW); Environmental Protection

Agency (EPA)

Pohnpei: Pohnpei Environmental Protection Agency (EPA); Office of Transportation and

Infrastructure (T&I)

Kosrae: Kosrae Island Resource Management Authority (KIRMA); Department of Transportation

and Infrastructure (DT&I)

Period of Project: XXX 2023 - XXX 2028 (5 years)

Project Site: Yap, Chuuk, Pohnpel, Kosrae

Ver. 0

Dated: 24 October 2022

Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is converted into resources or returned through a functional 3R + Ratum model. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpel, Kosrae) Tax data on larget tierns at the entry point. Databases on target tierns at the entry	Narrative Summary			
Indicator 1, XX percent of targeted recyclable waste in converted into resources or returned through a functional XR + Return model. (Federal government, Yap, Chusk, Polnpol, Kosme) Indicator 1, XX percent of furgeted recyclable waste in converted into resources or returned through a functional XR + Return model. (Federal government, Yap, Chusk, Polnpol, Kosme) Indicator 1, XX percent of furgeted recyclable waste in converted into resources or returned through a functional XR + Return model. (Federal government, Yap, Chusk, Polnpol, Kosme) Indicator 1, XX percent of furgeted recyclable waste in converted into resources or returned through a functional XR + Return measures. (Yap, Chusk, Polnpol, Kosme) Indicator 1, XX percent of furgeted recyclable waste in converted into resources or returned through a functional XR + Return measures. (Yap, Chusk, Polnpol, Kosme) Indicator 1, XX percent of furgeted recyclable waste in an anything and the project period, at least XX percent for such a functional xX percent for such and the project period, at least XX percent for such and the project period, at least XX percent for such and the project period, at least XX percent for such and the project period, at least XX percent for such and the project period, at least XX percent for such and the project period, at least XX percent for such and the project period, at least XX percent for such and the converted f	Objectivaly Verifiable Indicators	AD THE STATE OF TH	Means of Verification	Important Assumptions
Indicator 1, XX percent of largeted recyclable wastle is converted into resources or returned through a functional 3R + Return model. (Federal government, Yap, Chusk, Polnpe), Koerne) Tax data on larget items at the enthy point. Distributes on target dams at the custom risk. Recycling composites the on how the recyclables are used at demonstration channels (export, domestic use) Indicator 1, EV the end of the posted period, XXX of the operating cests of the SMM is sufficienced through visible francision records and of the posted period. XXX of the operating cests of the SMM is sufficienced through visible francision records and of the posted period. XXX of the operating cests of the SMM is sufficienced through visible francision records and of the posted period, the export of the collected recyclable francis in cellected separately through SR return memore, Yap, Chusk, Polnpe), Korane) Indicator 2, By the end of the posted period, the export of the collected recyclable francis in cellected separately through SR return memore, Yap, Chusk, Polnpe), Korane) Indicator 1, EV the end of the posted period, the export of the collected recyclable francis in cellected separately through SR return memore, Yap, Chusk, Polnpe), Korane) Indicator 2, By the end of the posted period, the export of the collected recyclable francis of the support of the collected recyclable francis in support of the collected recyclable francis in support of the s				Reference in a section of a section way to be a process from a con-
Indicator 1. Sty the end of the project period, XMS of the operating casts of the SWM is self-interactor are controlled interactors are collected or expectable terms are collected or spended through SR-return measures. (Yap, Chusk, Pohnpel, Korrae) indicator 2. By the end of the project period, the export of the collected respectable items has increased by XMS compared to the baseline. (Federal government, Yap, Chusk, Pohnpel, Korrae) Note: The target % and murder will be determined upon baseline, and will be different from one stafe to another.		rel 19 + Polium model (Federal government Yan Churik Dohnnei Kocrae)	Database on target items at the custom office. Recycling companies' date on how the recyclables are used at	
Indicator 2. By the end of the project period, the export of the occleded recyclable items has increased by XXX compared to the baseline. (Federal government, Yap, Chauk, Polangel, Kosrae) Indicator 3. By the end of the project period, the export of the occleded recyclable items has increased by XXX compared to the baseline. (Federal government, Yap, Chauk, Polangel, Kosrae) The target 55 and number will be determined upon baseline, and will be different from one state to enother. Important Assumptions				
subput 1. Organizational, institutional and financial capacities on solid waste management are enhanced improved. 1.1. Yeb Suitable measures for sustainable financing of SWM are identified. 1.1. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the identified financial mechanism are pippared. 1.1. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the identified financial mechanism are pippared. 1.1. Yeb Suitable measures for sustainable financing of SWM are identified. 1.1. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the identified financial mechanism are pippared. 1.1. Improved collection is guided in at least one community. 2.1. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation and budget approval. 2.2. Chuuk The new waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and safe disposal. 2.3. Kearase Waste disposal sites are managed in an environmentally sound and safe manner. 2.4. Regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. 2.5. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. 2.6. Regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. 2.7. Though the competition and handover of the physical actors. 2.8. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. 2.9. Church in the identified. 2.1. Supporting data and a recommendation document for the roll-out of the identified. 2.1. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary and supports. 2.1. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary. 2.1. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary. 2.2. Chuuk 2.3. Kearase Waste disposal site same managed in an environmentally sound and	Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected separ Indicator 3. By the end of the project period, the export of the collected recyclable items has increased by XX Note:	rately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae)	items. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,).	TBD
1.1. Yeb Suitable measures for sustainable financing of SWM are identified. 1.1. At least one sustainable financing mechanism is pilot tested, generating lessons learned. 1.1. 2. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the identified financial mechanism are prepared. 2.1 Yeb What collection is expanded in Yap island 2.2. Chauk The new waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and safe disposal. 2.3. Kosrae Waste disposal sites are managed in an environmentally sound and safe manner. 2.3. Power is a possible of the new disposal site sare managed in an environmentally sound and safe manner. 2.3. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant authorities to enable the implementation of the identified financial mechanism is pilot tested, generating lessons learned. Annual reports. Policy recommendation document. Annual reports. Conceptual design document	Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumptions
1.1. At least one sustainable financing of SWM are identified. 1.1.1. At least one sustainable financing mechanism is pilot tested, generating lessons learned. 1.1.2. A policy recommendation document. 1.1.2. A policy recommendation document. 1.1.2. A policy recommendation document. 1.1.2. A policy recommendation document. 1.1.3. At least one community. 2.1. Yap Waste collection is expanded in Yap island 1.1.1. At least one sustainable financing mechanism is pilot tested, generating lessons learned. 1.1.2. A policy recommendation document. 2.1. Yap 1.1.1. Improved collection is piloted in at least one community. 2.1.2. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation and budget approval. 2.2. Chuuk The new waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and safe disposal. 2.3. Kostae Waste disposal sites are managed in an environmentally sound and safe marrner. 2.3. Suppositing data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation and budget approval. 2.3. Exorae Waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and safe disposal. 2.3. Exorae Waste disposal sites are managed in an environmentally sound and safe marrner. 2.3. Exorae Waste disposal sites are managed in an environmentally sound and safe marrner. 2.3. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant schore. 2.3. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant schore. 2.3. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant schore.	Output 1. Organizational, institutional and financial capacities on solid waste management are e	nhanced/improved.		
2.1 Yap Waste collection is expanded in Yap island 2.1. Improved collection is piloted in at least one community. 2.1. Improved provided and a recommendation document is developed in support of necessary legislation and budget approval. 2.2. Chuluk The new waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and safe disposal. 2.3. Kostae Waste disposal sites are managed in an environmentally sound and safe manner. Kostae 2.3. I. By 20XX, the current dumpsite is operating with enhanced measures to prevent environmentally polition and health hazard. 2.3. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. Annual reports. Conceptual design document Conceptual design document Annual reports. Conceptual design document Conceptual design document Conceptual design document Annual reports. Conceptual design document		1.1.2. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the identified	Assum tobotto:	the identified measures (Yap, Chuuk, Pohnpei,
Waste collection is expanded in Yap island 2.1. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation and budget approval. 2.2. Chuluk The new waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and safe disposal. 2.1. Exposing data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation documents. Chuluk 2.1. Exposing data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation documents. Chuluk 2.1. Exposing data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation documents. Chuluk 2.1. Exposing data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation documents. Chuluk 2.1. Exposing data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation documents. Coulding documents. Conceptual design document Conceptual design document Conceptual design document Conceptual design document Conceptual design document Annual reports. Conceptual design document Conceptual design d	Output 2. Capacity of providing public services on waste management is enhanced.	•		
The naw waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and safe disposal. 2.1 Kostase Waste disposal sites are managed in an environmentally sound and safe manner. Kostase 2.3.1 By 20XX, the current dumpsite is operating with enhanced measures to prevent environmentally pound and safe manner. 2.3.1 By 20XX, the current dumpsite is operating with enhanced measures to prevent environmentally pound and safe manner. 2.3.2 A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. Annual reports. Annual reports. Annual reports. Annual reports. Annual reports. Annual reports. Annual reports. Annual reports. Conceptual design document Annual reports. Annual reports. Conceptual design document Annual reports. Conceptual design document Annual reports. Conceptual design document Annual reports. Conceptual design document Annual reports. Conceptual design document Annual reports. Conceptual design document Annual reports. Conceptual design document Conceptual design document Conceptual design document Conceptual design document Conceptual design document		2.1.2. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary	Policy recommendation document.	
Waste disposal sites are managed in an environmentally sound and safe manner. 2.3.1. By 20XX, the current dumpsite is operating with enhanced measures to prevent environmental position and health hazard. 2.3.2. Expulsi	The new waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and	2.2.1. By 20XX, the conceptual design of the new disposal site is completed with measures for		
Note: Enhanced measures refer to: the access road that is safe and suitable for access by waste generators; extended ventilation gas pipe; and improved leachate.		2.3.1. By 200X, the current dumpsite is operating with enhanced measures to prevent environmental politition and health hazard. 2.3.2. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. 2.3.3. Data of incoming waste to the landfill is collected and managed in a digital format. Note: Enhanced measures refer to: the access road that is safe and suitable for access by waste	Documents confirming the completion and handover of the physical	
utput 3. "3R*Return" System is promoted.	Output 3. "3R+Return" System is promoted.			



3.1. Federal government National / regional approach is explored to optimize the recycling and return of collected recyclable	Federal government 3.1.1. At least 1 nation-wide or regional collective	chinning option is silettested, generating lacrons	Annual reports	
waste,	learned.	surbhing obnot is binocrastan' deticiantili issents	Meeting minutes of the working group.	
3.2. Yap, Chauk, Pohnpei, Kosrae Viable measures to improve the sustainability of 3R+Return of target waste streams are identified.	Yap, Chuuk, Pohnpet, Kosrae 3.2.1 Feasibility of measures to collect barnet recy	clable items separately is demonstrated for at least		
Angura meratricas to fiuli das die arrammentà di 2004 et mi det mante affantia di a resurmant.	one waste stream by 20XX.	outside to participate of the second	Annual reports.	i
			A guiding document to roll-out the identified measures.	
	is demonstrated for at least one waste stream by		Policy recommendation documents summarizing rational and	
	3.2.3. Policy recommendations and guiding docum	nents are developed for identified measures.	Implementation mechanism	[
	Note: Target items may include bulky wastes main	ly generated from household (Kosrae).		
Output 4. The knowledge and experiences in the region are shared.	<u> </u>			
	4-1 By 2025, the upcoming strategy (post CP2025) is drafted in collaboration between each country	New strategy (post CP2025)	
	and SPREP.		Presentations and proceedings used in seminars and trainings in preparation of the upcoming strategy (post CP2025)	
	4-2 Good practices and lessons learnt become ac		Published materials	
Activities			aganput year, a company of the compa	Important/Assumptions
1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM.		Japan Side	FSM Side	Border restriction is not severely tightened due to
1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, C	DL expansion, or taxation).	A Bloods of Books	4 Combinate and administrative to the	pandemic diseases.
1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the Identified mechanisms.		Dispatch of Experts Trainings in Japan and/or other countries	Counterparts and administrative personnel Project Director	Counterpart personnel keep working in the field of
1.1.5. Prepare policy recommendations and a guilding document to roll-out the identified financial mechanisms in	corporating lessons learned from the pilot test	3. Equipment and materials	(2) Project Manager	SWM.
2.1.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying for		(1) Necessary office equipment	(3) Project counterparts	
2.1.2. Assess feasibility through pilot testing.	so system for state waste concentric	(2) Other necessary equipment for Project activities		Budget for the project activities are allocated and
2.1.3. Prepare data and policy recommendations in support of necessary legislation and budget for the expansio			2. Facilities, equipment and materials	disbursed in a timely manner from the C/P.
2.1.4. Form a working group with relevant authorities and stakeholders as a decision-making and coordination be	vuj.	Necessary costs for the project activities	Office space with necessary equipment	
2.1.5. Formulate a plan to expand the collection (with a user fee) to the remaining areas of Yap island, exploring	incentive mechanisms for waste reduction in		3. Local costs	The four states agree on one option for collective shipping or domestic reuse/recycling that involves
consultation with the working group.				inter-state collaboration (Federal government).
2.1.6. Implement the expansion plan. 2.1.7. Monitor the waste collection and user fee payment.			the project activities (utility costs such as water and electricity, etc.)	
2.2.1. Assess the status of the environment of the new disposal site (Nepukos).			(2) Personnel costs of FSM side .	
2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and s	afe disposal, in consultation with the relevant		(3) Domestic travel expenses of FSM side	
stakeholders and authorities.	• •		4. Necessary data and information for the Project implementation	
2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevan	ant actors and stakeholders.	•		
2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate.	•			
2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill.	Malla and learning make # 1]
Note: Targeted improvement may include the improvement of the access road to the landfill, extension of the ver	* ** *			
3.1.1. Create a working group/platform with the states and relevant actors for sharing information on measures to 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume)			•	Pre-Conditions
shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve inter-state collaboration).	to identify flauor-wide of regional conscilve			
3.1.3. Facilitate decision-making among the states to identify one option for collective shipping (and/or domestic	reuse/recycling that involves inter-state	·		
collaboration).				
3.1.4. Facilitate regular discussions with the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to impl	lement the identified option (such as scheduling,			•
requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment).				
3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the Identified option. 3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measu	res (types of waste, environmental impacts).	'		
3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Return, from other countries	es as well as information on market of recyclable			
items.	hadden to the formation and make a			
3.2.3. Identify necessary measures to treat one waste stream in an environmentally sound and safe manner, incl	luding training for relevant actors.			1
3.2.4. Plan and implement a pilot project to essess the feasibility of at least one waste stream. 3.2.5. Develop policy recommendations including rational and the implementation mechanism.		•		1
3.2.6. Prepare guiding documents to roll-out the identified measures and replicate the process in other waste str	eams.			
3.2.7. Raise public awareness on how the recyclable materials are utilized to promote cooperation on segregation	n and avoidance of inappropriate disposal.			
4-1 Each country presents annually on activities implemented, good practices and/or lessons learnt in the country	y and report to SPREP. (e.g. in occasions of CPRT		•	
and SC meetings).				,
4-2 Each country provides necessary information requested by SPREP for the development of the upcoming stre	ategy (post CP2025). I			1
4-3 SPREP and Project Office accumulate and publish the good practices and lessons learnt.		<u> </u>	and the same of th	<u> </u>



REGION-WIDE INTEGRATED PDM

Project Title: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3) Implementing Agency(*): SPREP and 9 target countries

Period of Project(*): XXX 2023 - XXX 2028 (5 years)

Target Group: Government officials and waste/recycle workers in 9 countries Project Site: Palau, FSM, RMI, PNG, Solomon, Vanuatu, Fiji, Tonga and Samoa

Version 0 24 October 2022

Overall Go	al: Basic framework and necessary measures towards soun							
lJ	Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is conve	rted into resourc	es or returned thro	ough a functional	3R + Return mode	i. (Federal govern	rment, Yap, Chuu	k, Pohnpei, Kosr
Project Pur	rpose: The mechanism for self-sustaining solid waste mana	gement and 3	R+Return is stre	engthened.				
	lessons learned from the peer learning are utilized by each cour				•			
	Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the	,	T	T	1			
	operating costs of the SWM is self-financed through viable		1	1				
1	financial mechanisms such as CDL or tipping fees. (Yap)		1		1			
.	Indicator 2. By the end of the project period, at least XX		1		ì	ļ		
:	types of recyclable waste streams are collected separately		i		ļ.	ļ		
	through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei,				ŀ	ĺ		
	Kosrae)		1		1			
	Indicator 3. By the end of the project period, the export of				1			
	the collected recyclable items has increased by XX%		i			ļ	ļ	
	compared to the baseline. (Federal government, Yap,							1
	Chuuk, Pohnpei, Kosrae)		1					
Narrative S	ummary			Man In		5年30世裔	S., 37. 38.	
1.4			indicators		据在这次。在1	. 5.2. N. J. A.		
Pala	iu' FSM	RMI	PNG	Solomon	Vanuatu	FILE	Tonga	Samoa
	Organizational, institutional and financial capacities on solid	** * * * * * * * * * * * * * * * * * *	9 65 2020, 5 1 1000			g a waye ne	10 pt 10 pt	AT 100 THE ST.
	Yan			1	1	I	г	r
	1.1.1. At least one sustainable financing mechanism is pilot				1]	ļ
	tested, generating lessons learned.				1	1	1	l
1	1.1.2. A policy recommendation document and a guiding			1	Ì		l	
Ī	document for the roll-out of the identified financial				1		1	1
	mechanism are prepared.	•			<u> </u>			
Output 2. C	Capacity of providing public services on waste management	is enhanced.						
	Yap		1					
	2.1.1. Improved collection is piloted in at least one							
	community.							
	2.1.2. Supporting data and a recommendation document is							l
	developed in support of necessary legislation and budget					1	l	
1	approval.						-	
	<u>Chuuk</u>				1			1
1	2.2.1. By 20XX, the conceptual design of the new dumpsite							
1	is completed with measures for environmentally sound,							1
	efficient and safe disposal.				1			
	Kosrae				1			
İ	2.3.1. By 20XX, the current dumpsite is operating with				1			
	enhanced measures to prevent environmental pollution and			ŀ	l			1
	health hazard.				l			l
	2.3.2. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors.				1	,		1
	2.3.3. Data of incoming waste to the landfill is collected and			}			l.	1
ì	managed in a digital format.				4			
	Note: Enhanced measures refer to: the access road that is] .				i
	The state of the s				-		*	
	Federal government		T	1			T	
1	3.1.1. At least 1 nation-wide or regional collective shipping		1	1	1	1	1.	
	option is pilot-tested, generating lessons learned.		1	1		1	1	
1	Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae		1	1	1		!	I
1	3.2.1. Viable measures to collect target recyclable items		1				1	1
1	separately is identified for at least one waste stream by		1				1	
	20XX.		1			ŀ	1	
	3.2.2. Viable measures to export (or domestically		1			1		
	reuse/recycle) collected target recyclable items are identified			l		l		
	for at least one waste stream by 20XX.		1	1		l	i	Į.
	Chuuk .].				
Output 4. T	he knowledge and experiences in the region are shared.	·				<u> </u>		
	the upcoming strategy (post CP2025) is drafted in collaboration between	een each count	v and SPRFP.	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
4-2 Good pre	actices and lessons learnt become accessible to each country.		, · · · · ·					
*NB)								

To count the number of lessons learnt by each country's SWM and 3R+Return operations, the following procedure needs to be considered.

- 1) Identify areas of work in which the country is capable of providing support to other PIC countries (topic for the 1st year annual report).
- 2) Identify areas of work in which the country seeks to learn from other PIC(s) (e.g. working with private sectors, establishing a recycling center, landfill closure, landfill improvement).
- 3) Identify a mentor PIC(s) for exchange and peer learning on identified areas of work through the support of SPREP if necessary.
- 4) Initiate a bilateral/multi-lateral dialogue with the mentor PIC(s) trough the support of SPREP if necessary.
- 5) Adapt acquired knowledge and lessons learned in the country's context.



PLAN OF OPERATION (PO)

Plan of Operation

Appendix 1
Annex 5

Version 0

24 October 2022

	mmoti	0/0	nn :	>-∩li	IICI I	w	cta	8.55	na	nai	mer	at ir	l P	anii	r le	21:31	7A (:011	ntri	Δe	ત્ર /													46.	9.014.04	12.5	Von	ITOT	naa	4. Y. Y.	7.
roject Title: Project for Promotion of Regional	Plan	Ve	_	2023		vva	T	IVIC	202		110,	T			25	Jiai	Ť			026	<u> </u>	J-r	אינ		202	-		-		-				13 976	3 T.	erne:	. 100.2	76.9			75
nputs !	Actual	T		_	<u>э</u>	IA	+	īT	1 ZUZ	24 II	TN	,	ī	π	123 III	1	v 	ī		126	ī	N.	T			<u> </u>	Ti	N		Rer	nari	(S			İssi	10			, s	olutic	n
xpert		Η̈́	╁	Ш	Ī	Ī	Ħ	\dagger	T	Ī	ĦŤ		Ħ	Τ̈́	П	+	╁	П	Ť	ĦŦ	Ħ	ΪŢ	Η̈́	ti	╗	Ī	ti	Ï					Ť	S 108	gerger ist	egary.	0.55	. 5.55 .	34 14 2 3 4 1 2	Projek Desir	4.
	Plan Actual	Щ		Ш	I	Ш	Ħ	Щ	Щ	\parallel	#	I	П		П	\sharp	#	Щ	I	II.	I	\parallel	Ш	¢	#	\parallel	\parallel	Щ					7			-		 			
	Plan	Н	╆	Н	Н	Н	╫	╫	Н	╫		₩	+	╫	Н	Н	╫		H	Н	Н		Н	+	H	₩	Н	Н					╅					⊢			
Financial management	Actual	Ш	П	Ш		Ш	İ		Ш	П	П	Ш	П	П	П	П	I		П	Ш			Ш		\coprod	\top		Ш													
	Plan	Ш	#	₩		₩	#	Н	1	Н	#	Н	\mathbb{H}	H					$+\!\!+\!\!\!+$	Н	Щ		Ш	4	Н	П	П	Н					T					7			
Evnert D. Bublic relation, social outroach	Plan	Ш		Ш	Ш	Ш	t		丗	Ш	Π	Ш	Ш	${\rm H}$		\dagger	╫	Н	\parallel	\coprod	Н		Н	††	H	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	Н					\dashv				•	H			_
	Actual	Щ	1	Ш	H	Щ	Į	П	П	П	\prod	П	П	\prod	П	\blacksquare	П	Щ	П	П	Ţ		П	П	П	П	П	П					4	•				L			_
quipment NONE	Plan	Н	₩	Н	${\mathbb H}$	Н	╂	₩	╫	₩	₩	H	\mathbb{H}	╫	Ш	+	₩	Н	╫	╫	₩	H	Н	₩	╫	╫	Н	Н					\dashv			-		⊢			_
<u> </u>	Actual	Щ	\blacksquare	Щ	ĮĮ.	Щ	T	Щ	Щ	П	П	П	П	1	Ш	Щ	\blacksquare	Щ	Щ	П	Ц	Ш	Ш	#	Ц	Д	П	Щ					4					<u> </u>			
raining in Japan	Plan	₩	₩	╁┼┼	₩	₩	₩	Н	+	╫	₩	Н	\mathbb{H}	₩	Щ	#	╫	Щ	#	₩	H	${\mathbb H}$	Ш	#	₩	#	#	Щ										├-			
	Actual	Ш	廿	Ш	世	Ш	Ħ	H	Ш	∄	Ш	Ш	Ш	丗	Н	\forall	∄	Н	∄	∄	\parallel	\parallel	Ш	╁	廿	∄	H	Н					_					L			
-country/Third country Training	\angle	Ш	Π	Ш	Π	Ш	П	Ш	Ш	П	П	Ш	\prod	\prod	Ш	П	П	П	\prod	П	П		Ш	П	П	П	П	П					\Box								
	Plan Actual	₩	╫	H	$^{+}$	₩	₩	Н	\mathbb{H}	₩	#	Ш	╫	₩	Н	\mathbb{H}	₩	Н	₩	₩	Н	Н	Н	\mathbf{H}	₩	╫	\mathbb{H}	Н													
	Plan		+	2023	,	_	÷	Щ	202	24		+			25		÷		4	026			لبليا	- 1	202	27		=	D	TL1	_	anizatio	=	DALLA S	Cinase.	F 1844	ere de	VIII CA	393AC-8193	orie raki	170
	Actual	ī	_			IV	+-	_		<u>24</u> 표	Trv	+	τl	_		7.	┥	, 1		Ī		87	Ļ		ZU.		Τ,		Jap		<u> </u>	FSM	—B	Ach	ieve	men	ıts		2.5	sue. rme:	1,15
utput 1: Organizational, institutional and financial	Actual			1.		TA	Т.		ш	н	IA	<u>'</u>	-1			1.	V	1	щ	111		IA		14	н	111	Ι,	**	Jap	an	_	r S M	- 4		CATALLY.		0.2/34	90	unic	IIIIe	ĮŞ.
hanced/improved.	Sec.	П							П	П	П		П		-	T 1	11	П	П	11			П	П	П	11	TI						1					_			
of SWM.		\prod					- 		\prod	Н	П	Ш	П	Н		H	П	Ш	П	П	П	4	Ш	П	П	Щ	Ħ		•				1								
nhanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVVM.	Actual																																1								
nhanced/limproved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion,	Actual Plan																												-				1								
nhanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVVM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation).	Actual Plan Actual																		- 1										-											,	_
nhanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3. Identify sultable mechanisms of sustainable financing of SWM.	Actual Plan Actual Plan																																1								
1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3. Identify sultable mechanisms of sustainable financing of SVVM.	Actual Plan Actual Plan Actual																																								
nhanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism.	Actual Plan Actual Plan Actual																																								
nhanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism.	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																																								
Nanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVVM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or faxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVVM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism.	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan																												-:												
Nanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVVM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or faxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVVM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the Identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the Identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test.	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																														****										
nhanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. utput 2: Capacity of providing public services on wast	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																																								
nhanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVVM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or faxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVVM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. utput 2: Capacity of providing public services on wastanagement is enhanced	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																																								
nhanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVVM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or faxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVVM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. utput 2: Capacity of providing public services on wastanagement is enhanced 2.1.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying fee system for state.	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																																								
nhanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM. 1.1.4. Pfan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. utput 2: Capacity of providing public services on wastanagement is enhanced 2.1.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying fee system for state	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual																																								
nhanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or taxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM. 1.1.4. Pfan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. utput 2: Capacity of providing public services on wastanagement is enhanced 2.1.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying fee system for state	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Actual						The state of the s																																		
nhanced/improved. 1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SVVM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion, or faxation). 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SVVM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. utput 2: Capacity of providing public services on wastanagement is enhanced 2.1.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying fee system for state waste collection.	Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Plan Actual Actual Actual																																								



rémaining areas.	Actual	П	П	П	П	П	П	П	П	П	П	П	П	П	H	П	Т	П	11	П	П	П	П	77	П	П	П	П	П	П	П				1					ı				
2.1.4. Form a working group with relevant authorities and	Plan	₩	₩	#	╫	₩	H	╫	╢	₩	╫	H	Ц	Ц	Ц	Ц	┕	Ц	Ц	Ш			Ц	Ц	H	₩	╫	╫	H	H	╁			 	_		-			\vdash				_
stakeholders as a decision-making and coordination body.	54 1 1	₩	₩	#	╫	₩	H	H	╫	H	₩	H	П	П	T	Ŧ	7			П				T	H	₩	₩	₩	₩	╢	-													
2.1.5. Formulate a plan to expand the collection (with a user fee)	Actual	Ш	Ш	#	₩	₩	#	#	$\!$	#	#	#	$\!$	Ц	Ц	Ц		Ц	Ц	Ш	Ш		Ц		H	H	₩	$\!$	₩	\parallel	4		 							1			-	
to the remaining areas of Yap Island, exploring incentive mechanisms for waste reduction in consultation with the working	Pian	444	Ш	#	Н	Ш	Ш	\coprod	#	Щ.	#	Н	Щ	ļ			Ħ	H	П	Ŧ				7	${f H}$	Н	₩	Щ	4	Щ	4													
2.1.6. Implement the expansion plan.	Actual	Щ	Щ	Щ.	$\!$	Ш	Щ	Щ	Щ	44	\coprod	Щ	Ш	Ц	Ц			Ш							Ш	Ш		Ц	Щ	Щ	4	*.								L				
2.1.6. Implement the expansion plan.	Plan	Ш	Щ	Щ	Щ	Ш	Щ	Ц	4	Ц	Щ	Ц	Ц	Ц	Ц					ļ				ļ,	Ų	ļ		Ц	Ц	Ц										1				
	Actual	Ш	Ш	Щ	Щ	Ш	Щ	Щ	Щ	Ц	Ц	Ш	Ц	Ц	Ц	Ц			Ш		1				Ш	Ш	Ш		Ш	Ш	L									L				
2.1.7. Monitor the waste collection and user fee payment.	Plan	Ш	Ш	Ш	Ш	\prod	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш		ľ																							1				
	Actual		Ш	П	\prod		П	П	П	П	П	П		П	П			П							$\ $	П	П	П	П	П														
 2.2.1. Assess the status of the environment of the new landfill site (Nepukos). 	Plan	П	Ш							П	П	П	П	П	П	П	П	П	П	П	П		П	П	П	П	П	П	П	П	T									Г				_
(((()))	Actual	Ш	Ш	П	П			П	П	11	П	Ħ	IT	П	П	T	T	П	Ħ	T	П			П	11	П	$\dagger \dagger$	П	Ħ	П	1													
2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal,	Plan	\parallel	Ш	#	Ħ	$\dagger \dagger$	Ш	۱	H	H					Н			1	H	Ħ	Ш	Ħ	П	Ħ	\dagger	Ħ	$\dagger \dagger$	Ħ	Ħ	Ħ	T			 一					-	T		-		
in consultation with the relevant stakeholders and authorities.	Actual	$\dagger \dagger$	Ш	#	Ħ	Ш	Ш	П	П	П	П	П	П	П	П		T		Ħ	H	Н		T	$\dagger \dagger$	Ħ	Ħ	Ħ	Ħ	Ħ	Ħ	Н													
2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for	Plan	+	HH	#	$\dagger\dagger$	H	H	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	Н	Ц			Н	H		Ė	H	H		Ш		H	+	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	H	H	H	$\dagger \dagger$	\dagger									╁			_	_
the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders.	Actual	+	Н	#	╫	Н	H	H	H	П	П	П	П	П	П		Т	П	П	T			+	Н	╁	H	╫	H	╫	\parallel	Н													
2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate.	Pian	+	₩		i		Н	╫	╫	╫	╫	╫	Ш	Н	₩	+	╫	H	H	H	Н	+	+	+	₩	Ш	Ц.	Н	╫	+	+			 -		_				┝	_			_
	Actual	+	₩		П		Н	╫	╫	H	₩	H	П	П	П	Н	╫	H	H	Н	Н	+	$^{+}$	\mathbb{H}	╂	П	П	╫	H	H	H													
2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of		₩	₩	#	╫	+	Н	╫	$^{\rm H}$	Ш	LL.	Ш	H	H	H	Н	$\!$	╫	Ц	Ţ.			+	+	₩	╫	₩	₩	₩	H	+			 -						┞				
the incoming waste to the landfill.	Plan	+	₩	╫	#	\mathbb{H}	Н	₩	#	П	П	H	₩	₩	₩	Н	$\!$	H	H	Ţ		4	+	\mathbb{H}	╫	╫	₩	H	$\!$	H	H													
tput 3: "3R+Return" System is promoted	Actual	Ш	Ш	11	Ш.	Ш	Ш		Ш	Ш	11	Ш	Ш	Ш	П		L	Ц.	Ш	Ш	Ш		Ш	Ш	Ц	Ш	Щ	Ц	Щ	Ш	4			 _						<u> </u>				
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				-											٠.					_		_											 							L				
3.1.1. Create a working group/platform with the states and relevant actors for sharing information on measures to optimize	Plan		Ш											\prod	\prod			\prod	\prod						\prod	\prod		$\ $	\prod	$\ $														
recycling and return.	Actual	\prod	\prod	\prod	\prod			\prod	\prod		\prod			\prod				\prod	\prod						\prod	\prod	\prod	\prod		$ lap{1}$				 _										
 Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional 	Plan												Π	П	П			П	П	П				П	П	П	П		П	П														
or nation-wide collective shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve regional/national	Actual		П	П	П			П	П	П	П	П	\dagger	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	T	T	Ħ	Ħ	T	П	Т	Ħ	\dagger	#	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	\parallel	1													
3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities	Plan	${\dagger\!\dagger}$	Ш	#	$\dag \dag$	H	H	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$		Ш.	Ш	Н	Ц	H	۲	H	Ľ	Н	Н	H	H	H	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	$\dag \dag$	$\dagger \dagger$	$\dagger\dagger$	\parallel	\dagger		 	\dashv						ľ				
and actors from the regional, national and atoll levels to identify one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling	Actual	₩	Н	#	╫	H	Н	╫	╫	H	П	П	T	П		Ī	Ī	П	П		Н	+	\mathbb{H}	+	╫	╫	╫	╫	╫	H	H													
that involves regional/national collaboration. 3.1.4. Facilitate regular discussions on how to better coordinate	7.7.35	#	₩	H	₩	\mathbb{H}	\mathbb{H}	H	#	H	Ш	Ц	Ц	Ц	Ц	Ш		Ц	Ц	H	Н	+	\mathbb{H}	\mathbb{H}	╫	₩	₩	$\!$	₩	\mathbb{H}	╀		 	 4				÷						
to implement the identified option (such as scheduling, requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment).	Plan	#	Щ	#	#	Щ	Щ	#	#	#			Ī		Ţ		7			H	Щ	Щ	4	Ш	4	$\!$	Щ	$\!$	\coprod	Щ	Ц			١						•				
	Actual	Щ	Щ	Щ	Щ	Ш	Ш	Щ	Щ	Щ	Щ	Ц	Ц	Ц	Ц		Ц	Ц	Ш	Ц	Ш	Ш	Щ	Щ	Щ	Щ	Щ	Ц	Ц	Щ	4													
3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option.	Plan	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	\prod		\prod	\prod	\prod	\prod								$\ \ $			╝	Ш	\prod	Ш	\coprod	\prod	Ш														
,	Actual		\prod	П	П		П	П	П	П	П	П	Π	П	П	П		П	П	П			П	П	П	П	П	П	П	П			•											
3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types	Plan	\parallel	Ш			لملحة		ď	ď	Ħ	Ė		$\dagger \dagger$	Ħ	Ħ	T	IT	Ħ	T	T	Ш	Т	П	П	††	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	Ħ	$\dagger \dagger$	Ħ	T									T				_
of waste, environmental impacts).	Actual	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$		П	П	П	П	П	П	П		$\dagger \dagger$	H	$\dagger \dagger$	T	$\dag \uparrow$	H	Ħ	H	Н	H	H	\forall	$\dagger \dagger$	#	$\dagger\dagger$	\dagger	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	1													
3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on	Plan	#	₩	╁	Ц		Ш	Ц	П	Ш	Ш	Н	H	H	\parallel	+	${\mathbb H}$	H	H	${}^{\!$	Н	+	\mathbb{H}	H	╫	╫	╫	╫	╫	╢	+			-						╁				_
viable measures of 3R+Return, from other countries as well as information on market of recyclable items.	\vdash	\mathbb{H}	₩	H	Ħ			Ī	Ī	f		H	#	₩	H	\parallel	$\!$	H	\parallel	\mathbb{H}	Щ	$\!$	Щ	Щ	₩	#	H	${f H}$	H	\parallel	H													
	Actual				1.1																																							



3.2.3. Identify necessary measures to treat one waste stream in		111	11			-	-	7		•				_	_			_						т.				_					
an environmentally sound and safe manner, including training for	Plan	Ш	Щ	Щ	Щ	Ш	Щ	Ш	Щ	Ш	Ш													Ш	Ш	1							
relevant actors.	Actual				Ш			Ш		\parallel			Ш	Ш		11								Ш		,		1					
3.2.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility and financial viability of at least one waste stream.	Plan				Ш	\prod	П	П		П	П	П	П	П	П	П								П	П								
	Actual	Ш	П	П	Ш	Ш	П	П		П	П	П	П	П	П	T	П	\prod	Ш	П	П	П		П	П	1							
 3.2.5.Develop policy recommendations including rational and the implementation mechanism. 	Plan	Ħ	Ħ	Ш	Ш	Π	П	π	П	\dagger	П	11	Ш	Ħ	Π	\dagger	Ш	T															
in production and the second s	Actual	 	H	Ш	$\dagger \dagger \dagger$	₩	$\dagger \dagger$	Ш	Π	$\dagger \dagger$	Ш	Ħ	Ш	$\dagger \dagger$	Ш	$\dagger \dagger$	Ш	Ħ	П		П		Π	П	П			ì			i		
3.2.6. Prepare guiding documents to roll-out the Identified	Plan	H†	Ħ	Ш	Ш	Ш	Ħ	Ш	$\dagger\dagger$	$\dagger \dagger$	Ш	$\dagger \dagger$	Ш	Н	Ш	\dagger	Ш	1	-1-1			Ш		•	H								
measures and replicate the process in other waste streams.	Actual	H	╁	$\parallel \parallel$	Ш	${\mathbb H}$	H	Н	H	$\dag \dag$	Н	╫	Н	H	Н	$^{+}$	Н	╫	П	П			П	П	П	l			•				
3.2.7. Raise public awareness on how the recyclable materials	Plan	╫	Н,	₩	₩	₩	₩	#	₩	₩	Н	╫	Ш			Ш		Ш	Ш.	1.1.		LL1	Цį			 		╂					
are utilized to promote cooperation on segregation and avoidance of inappropriate disposal	Actual	₩	₩	\mathbb{H}	H	\mathbb{H}	+	Н	₩	₩	\mathbb{H}	╁	П	П		П	П	П	П			П		П	H	ł		1					
Output 4: The knowledge and experiences in the region	51.72.2	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Щ	Ш	Ц.	Ш	Ш	Ш	Ш	Щ	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш								
Output 4: The knowledge and experiences in the region shared and outreached.	ni are																																
4-1 Each country presents annually on activities implemented, good practices and/or lessons learnt in the country and report to	Pian	\coprod	\prod	\prod																				\prod									
SPREP. (e.g. in occasions of CPRT and SC meetings)	Actual																																
4-2 Each country provides necessary information requested by SPREP for the development of the upcoming strategy (post	Plan	П																										T					
CP2025).	Actual									$\ $		\parallel																ł					
4-3 SPREP and Project Office accumulate and publish the good practices and lessons leamt.	Plan	Ш	Ш																	\$ I				П	Ш								
	Actual	П															П			П					П			Ŀ					
Duration / Phasing	Plan	\mathbb{H}	\mathbb{H}	\blacksquare	Ш	Ш	Н	П	\mathbb{H}	\prod	Н	H	H	Π	Ш	\mathbf{H}	Н	Π	Π	П	H	Ш	\mathbb{H}	H	H								
	Plan	Ë	_	023		Ŧ		20	24	=	Ϊ	•	202	25		T		202	6			2	027	_				200	Tark and	W. 1985	racionin	被顺 德》	123.56
Monitoring Plan	Actual	I	I	П	I I	V	I	1	Ш	N	7	П	п	П	N	1	1	Π	ш	N	I	п	Ī	1	N	Rem	arks		Issue	TO B	4.4	Solution	198
Monitoring	=	Ш	Ш	Ш	Ш	\prod	\coprod	П	П	m II		П	Ш	Ш	Ш	П	Ш	\prod		П	\blacksquare	Ш		П	П								
Joint Coordinating Committee	Plan Actual		Ш	Щ	Ш	Ш	\pm	Ш	#	壯			Ш	Ш	Ш		Ш	Ш	\pm	Ш		Ш	\pm	壯	Ш	L		<u>L</u>					
Set-up the Detailed Plan of Operation	Plan Actual	П	Ш	Ш	Ш	Ш			Ш	壯			Ш						Ш	Ш		Ш	Ш	Н	Ш								
Submission of Monitoring Sheet	Plan		Ш		丗		₩		#	#		Н			Ш	1		П			世	Ш		世									
Monitoring Mission from Japan	Plan	##	Ш	Ш	Ш	H	\pm	Ш	Ш	#		壯	Ш	Ш	Ш	壯	Ш	Ш	Ш	Ш	₩	Ш	Ш		Ш								
Joint Monitoring	Plan Actual	Щ	Ш	#	#	#	#	Ш	#	#		\parallel	Ш	Ш	Ш	#	Щ	#	Щ	丗	#	Ш	#	#	Щ			$oldsymbol{\perp}$					
Post Monitoring	Plan Actual		Ш	╫	╁┼	╁╂	\forall	Н	\pm	#	Ш	H	Ш	\mathbf{H}	Н	╂	Ш	#	Ш	H	Ш	╁┼	╁	†	H	L							
Reports/Documents	=	Ш	Ш		Ш	Ш	$ lap{1}$	Ш	Ш	П	П	П	Ш	Ш	Ш	П	Ш	П	П	Ш	Ш	Ш	П	П	Ш								
Progress Report	Plan Actual											Н	Ш	Ш		Ш	Ш	\pm	#	Ш	Ш	Ш	Ш	Н	Н			<u> </u>					
Project Completion Report	Plan Actual					\mathbf{H}																				L							
Public Relations	Plan	Ш	Ш	П	Ш	Ш	П	Ш						П	П		Ш			П	Ш		П										
	Actual		Ш		Ш	Ш	П	Ш															П			ļ		4					
	Plan												₩													ł		ł					



IMPLEMENTATION STRUCTURE

- (1) Counterpart to JICA Experts (hereinafter referred to as "C/P")
 - a) National level
 - Project Director

Secretary, Department of Environment, Climate Change and Emergency Management (hereinafter referred to as "DECEM") will be responsible for the overall supervision of the Project of the Federated States of Micronesia as Project Director.

Project Manager

Assistant Secretary, DECEM will be responsible for the implementation of the Project of the Federated States of Micronesia as Project Manager.

Other C/P Personnel

C/P personnel from DECEM are assigned to corresponding Output described in the PDM and will work closely with JICA experts.

b) State level

Project Directors

Director of Department of Public Works and Transportation, Yap state (hereinafter referred to as "Yap DPW&T"),

Executive Director of Environmental Protection Agency, Chuuk state (hereinafter referred to as "Chuuk EPA"),

Executive Director of Environmental Protection Agency, Pohnpei state (hereinafter referred to as "Pohnpei EPA"), and

Director of Kosrae Island Resources Management Authority, Kosrae state (hereinafter referred to as "KIRMA")

will be responsible for the supervision of the Project at the state level.

Project Managers

Executive Director of Environmental Protection Agency, Yap state (hereinafter referred to as "Yap EPA"),

Director of Department of Transportation and Public Works, Chuuk state (hereinafter referred to as "Chuuk DTPW"),

Administrator of Office of Transportation and Infrastructure, Pohnpei state (hereinafter referred to as "Pohnpei T&I"), and

Director of Department of Transportation and Infrastructure, Kosrae state (hereinafter referred to as "Kosrae DT&I")

will be responsible for the implementation of the Project at the state level.

Other C/P Personnel



C/P Personnel from Yap DPW&T, Yap EPA, Chuuk DTPW, Chuuk EPA, Pohnpei T&I, Pohnpei EPA, Kosrae DT&I and KIRMA, are assigned to corresponding Outputs described in the PDM and will work closely with JICA experts

(2) Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC")

JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. A list of proposed members of JCC is shown in Annex 7 of the draft R/D. The functions of JCC are as follows:

- · To approve the annual work plan;
- To review the progress of the Project;
- To suggest modification of the framework (including PDM and PO) in the course of the Project, if necessary;
- To conduct the evaluation of the Project;
- To exchange views and opinions on major issues which would arise during the implementation period of the Project; and
- · To discuss any other related issues.

(3) Steering Committee

The Steering Committee Meetings will be held once a year in person in host country. Remote meetings are also acceptable if it is difficult to hold the meeting in person.

The Steering Committee of the Project is composed of the Chairperson, the Project Directors of each Project Member Country, a representative of SPREP, a representative of the Government of Japan and a representative of JICA. The Chairperson can name new members or request the attendance of other participants, as necessary, upon mutual consent by Chairperson, JICA and SPREP, when necessary.

The Chairperson of the Steering Committee will be the Project Director of a host country. The role of the Chairperson is to expedite the proceedings of the Steering Committee Meetings with the assistance of the Project Office.

A member who will be unable to attend the Steering Committee Meeting should designate an official representative, through a written notice of representation submitted to the Project Office prior to the meeting. The official representative shall enjoy the same rights as a regular member.

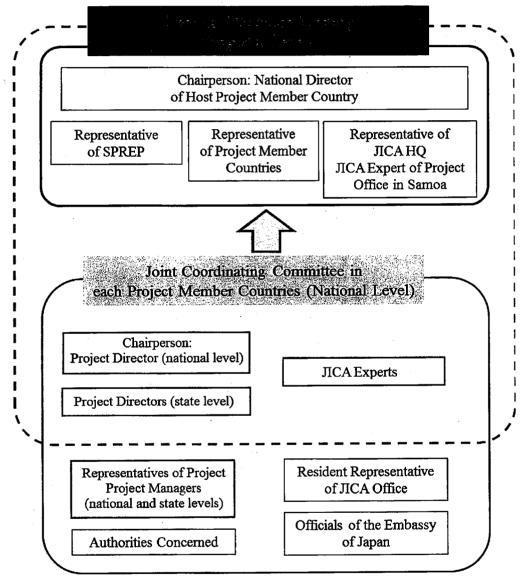
All decisions of the Steering Committee will be made by the consensus of the members and official representatives present in the meeting.

The Steering Committee has the following functions:

To formulate policies for the operation of the Project;



- · To review the and approve the progress of the Region-wide Integrated PDM;
- · To periodically review and evaluate on-going activities;
- To review and approve ideas for the realization of a self-reliant and self-sustaining Regional Network; and
- To perform other relevant functions that may be necessary to achieve the objectives of the Project.



Implementation Structure

(4) Project Office

The Project Office is established as a coordinating body at the SPREP headquarters

2m

in Vailima, Independent State of Samoa. The Project office will be composed of JICA Experts and a Project Coordinator assigned by SPREP.

The Project Office has the following functions:

- · To prepare and submit an Annual Report of the Project to the Steering Committee;
- · To coordinate, monitor and evaluate programs and activities of the Project;
- · To assess and report on the accomplishments of the Project;
- To perform other functions as assigned by the Steering Committee from time to time.



LIST OF PROPOSED MEMBERS OF JOINT COORDINATING COMMITTEE

1. Chairperson

Project Director: Secretary, DECEM

2. Project Management

Project Manager: Assistant Secretary, DECEM

- 3. Members
- < Federated States of Micronesia Side>
- (1) DECEM

Deputy Assistant Secretary, DECEM

(2) State authorities

Director, Yap DPW&T

Deputy Director, DPW&T

Executive Director, Yap EPA

Director, Chuuk DTPW

Executive Director, Chuuk EPA

Manager of Solid and Hazardous Waste Management, Chuuk EPA

Administrator, Pohnpei T&I

Construction and Inspection Officer, Pohnpei T&I

Executive Director, Pohnpei EPA

Pollution Control Officer, Pohnpei EPA

Director, Kosrae DT&I

Project Inspector, Kosrae DT&I

Administrative Officer, Kosrae DT&I

Director, KIRMA

(3) Other members from the Federated States of Micronesia side

- Other persons that the Federated States of Micronesia side considers necessary

<Japanese Side>

- JICA Expert(s) of the Project
- Representative(s) of JICA Micronesia Office
- Representative(s) of JICA Headquarters

Im

- Official(s) of the Embassy of Japan as an observer
- Other persons that Japanese side considers necessary

Partner organizations will be asked for meeting whenever it is necessary upon discussion by both sides.



TO CR of JICA • • OFFICE

Project Monitoring Sheet

Project Title :	
Version of the Sheet: Ver. ● (Term:	: Month, Year - Month, Year)
	Name:
	Title: Project Director
	Name:
	Title: Chief Advisor
	Submission Date:

I. Summary

- 1 Progress
- 1-1 Progress of Inputs
- 1-2 Progress of Activities
- 1-3 Achievement of Output
- 1-4 Achievement of the Project Purpose
- 1-5 Changes of Risks and Actions for Mitigation
- 1-6 Progress of Actions undertaken by JICA
- 1-7 Progress of Actions undertaken by Gov. of ••
- 1-8 Progress of Environmental and Social Considerations (if applicable)
- 1-9 Progress of Considerations on Gender/Peace Building/Poverty Reduction, disability, disease infection, social system, human wellbeing, human right, and gender equality (if applicable)
- 1-10 Other remarkable/considerable issues related/affect to the project (such as other JICA's projects, activities of counterparts, other donors, private sectors, NGOs etc.)
- 2 Delay of Work Schedule and/or Problems (if any)
- 2-1 Detail
- 2-2 Cause
- 2-3 Action to be taken
- 2-4 Roles of Responsible Persons/Organization (JICA, Gov. of●●,etc.)
- 3 Modification of the Project Implementation Plan
- 3-1 PO
- 3-2 Other modifications on detailed implementation plan

(Remarks: The amendment of R/D, Project Description, and PDM (title of the project,

L

duration, project site(s), target group(s), implementation structure, overall goal, project purpose, outputs, activities, input, and change of Environmental category) should be authorized by JICA HDQs. If the project team deems it necessary to modify any part of R/D,Project Description, and PDM, the team may propose the draft.)

- 4 Current Activities of Gov. of xx to Secure Project Sustainability after its Completion
- II. Project Monitoring Sheet I & II as Attached



MINUTES OF MEETINGS BETWEEN

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

AND

THE AUTHORITIES CONCERNED OF KOSRAE STATE GOVERNMENT IN THE FEDERATED STATES OF MICRONESIA

ON

PROJECT

FOR

PROMOTION OF REGIONAL INITIATIVE ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN PACIFIC ISLAND COUNTRIES PHASE 3 (J-PRISM 3)

Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") has formed the Detailed Planning Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") headed by Mr. Hideaki MATSUOKA and conducted the survey from 10 August to 24 October 2022 for the purpose of formulation of technical cooperation, "Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3)" (hereinafter referred to as "the Project").

During the survey, the Team exchanged its views and opinions and had a series of discussions with authorities concerned of Kosrae State Government (hereinafter referred to as "Kosrae State (FSM) side") in the Federated States of Micronesia (hereinafter referred to as "FSM") for the purpose of designing the Project.

As a result of the discussion, both the Team and the Kosrae State (FSM) side agreed on the matters referred to in the document attached hereto.

The parties acknowledge and agree that this Minutes of Meetings may be executed by electronic signature, which is considered as an original signature for all purposes and has the same force and effect as an original signature. "Electronic signature" includes faxed versions of an original signature or electronically scanned and transmitted versions (e.g., via pdf) of an original signature.

Palikir, 24 October 2022

Mr. Hideaki MATSUOKA

Team Leader

Detailed Planning Survey Team

Japan International Cooperation Agency

Mr. Steven PALIK

Director

Kosrae Island Resources

Management

Authority, Kosrae State

Federated States of Micronesia

Mr. Hairom LIVAIE Director

Department of

Transportation

and

Infrastructure, Kosrae State Federated States of Micronesia

ATTACHED DOCUMENT

The main points that had been discussed and agreed upon by both sides are summarized as follows:

1. Integration of Requests for Technical Cooperation

As is the case with J-PRISM phases I and II, it is agreed by the Kosrae State (FSM) side that the nine (9) bi-lateral requests from Pacific island countries (Republic of Palau, Federated States of Micronesia, Republic of the Marshall Islands, Papua New Guinea, Vanuatu, Solomon, Fiji, Tonga and Samoa) for technical cooperation will be integrated into one (1) regional technical cooperation project in order to make the most of the limited available resources from Japan and to maximize overall outcomes through smooth and effective coordination of Project activities.

2. Draft Record of Discussions (R/D)

Both sides agreed on the draft Record of Discussions (hereinafter referred to as "R/D)" shown in Appendix I which stipulates the framework of the Project. Both sides also agreed that draft R/D shall be finalized and signed by the representing officials of the JICA Micronesia Office and Department of Environment, Climate Change and Emergency Management (hereinafter referred to as "DECEM") of the Government of the FSM after the approval of implementation of the Project by JICA Headquarters.

3. Project Design Matrix for FSM (PDM)

Both sides agreed on the tentative Project Design Matrix for FSM (hereinafter referred to as "PDM") Version 0 shown in Annex 3 of the draft R/D and also agreed to use the PDM as a tool for monitoring, evaluation, and management of the Project. The PDM contains overall goal, project purpose, outputs and activities of the Government of the FSM and of the four states of the FSM, namely, States of Yap, Chuuk, Pohnpei and Kosrae. Corresponding part of the PDM to the Kosrae State (FSM) side will be modified as needed at the project implementation stage after mutual consultations between JICA and the Kosrae State (FSM) side.

4. Region-wide integrated PDM

Both sides agreed on the tentative Region-wide integrated PDM that describes how all nine Project Member Countries contribute to the achievement of the outputs, project purpose and overall goal as a Region. The current Region-wide integrated PDM Version 0 shown in Annex 4 of the draft R/D contains only information from the FSM and will be finalized once consultation with all Project Member Countries is completed.



5. Plan of Operation (PO)

Both sides agreed on a tentative Plan of Operation (hereinafter referred to as "PO") Version 0 for the whole project period as shown in Annex 5 of the draft R/D. The activities of the Project are subject to change within the scope of the draft R/D as necessary during the project implementation.

6. Implementation Structure of the Project

Both sides agreed on the following points for the Implementation Structure of the Project shown in Annex 6 of the draft R/D.

(1) Counterpart to JICA Experts (hereinafter referred to as "C/P")

Each state has Project Director, Project Manager, and C/P personnel who will work to implement the corresponding Outputs of the Project at the state level. In Kosrae State, the C/P to the JICA Experts are the following.

- Project Director
 - Director of Kosrae Island Resources Management Authority, Kosrae state (hereinafter referred to as "KIRMA"), will be responsible for the supervision of the Project at the state level as Project Director.
- · Project Manager
 - Director of Department of Transportation and Infrastructure, Kosrae state (hereinafter referred to as "Kosrae DT&I"), will be responsible for the implementation of the Project at the state level as Project Manager.
- · Other C/P Personnel
 - C/P personnel from Kosrae DT&I and KIRMA are assigned to corresponding Outputs of Kosrae State described in the PDM and will work closely with JICA experts.

The implementation structure of the Project as a whole (national and state levels) is described in the Annex 6 of the draft R/D.

(2) Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC")

JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. A list of proposed members of JCC is shown in Annex 6 of the draft R/D. The functions of JCC are as follows:

- · To approve the annual work plan,
- · To review the progress of the Project,
- To assess the appropriateness of the PDM and suggest modification of the framework (including PDM and PO) in the course of the Project, if necessary,



- · To conduct the evaluation of the Project,
- To exchange views and opinions on major issues which would arise during the implementation period of the Project, and
- · To discuss any other related issues.

7. Signers of the R/D

Both sides agreed that the signatory of the R/D of the FSM side is the Secretary, DECEM, with the Project Directors of the four states as witness.

8. Duration of the Project

Both sides agreed that the duration of the Project is five (5) years from the date of arrival of the first Japanese expert(s) in one of the Project Member Countries or after the online kick-off meeting is held, whichever comes first unless otherwise agreed between both sides.

9. Measures to be Undertaken by the Kosrae State (FSM) side and the Government of FSM

The Team explained the measures to be taken by the Kosrae State (FSM) side and the Government of FSM as stipulated in "IV. Undertakings of the Counterpart" in "Basic Principle of Technical Cooperation 2016" stated in the draft R/D, and the Kosrae State (FSM) side and the Government of FSM agreed on it.

(End of document)

Appendix 1 Draft Record of Discussion



RECORD OF DISCUSSIONS

FOR

PROJECT FOR PROMOTION OF REGIONAL INITIATIVE ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN PACIFIC ISLAND COUNTRIES PHASE 3 (J-PRISM 3)

AGREED UPON BETWEEN

THE AUTHORITIES CONCERNED

OF

THE FEDERATED STATES OF MICRONESIA

AND

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

Dated Month Day, Year

Jr

Based on the minutes of meetings on the Detailed Planning Survey for the project, "Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3) "(hereinafter referred to as "the Project") signed on the 24 of October 2022 between the authorities concerned of the Federated States of Micronesia (hereinafter referred to as "the Counterpart") and the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), JICA held a series of discussions with the Counterpart and relevant organizations to develop a detailed plan of the Project.

The purpose of this record of discussions (hereinafter referred to as "the R/D") is to establish a mutual agreement for its implementation by both parties and to agree on the detailed plan of the Project as described in the followings and the Annex 1, 2, which will be implemented within the framework of the Agreement on Technical Cooperation signed on 19 August, 2005 (hereinafter referred to as "the Agreement") and the Note Verbale exchanged on 12 May, 2022 between the Government of Japan and the Government of the Federated States of Micronesia.

The Counterpart will be responsible for the implementation of the Project in cooperation with JICA, coordinate with other relevant organizations and ensure that the self-reliant operation of the Project is sustained during and after the implementation period in order to contribute toward social and economic development of the Federated States of Micronesia.

Both parties also agreed that the Project will be implemented in accordance with the "Basic Principles for Technical Cooperation" published in December 2016 (hereinafter referred to as "the BP"), unless other arrangements are agreed in the R/D.

The R/D is delivered at Palikir, the Federated States of Micronesia, as of the day and year first above written. The R/D may be amended by a minutes of meetings between both parties. The minutes of meetings will be signed by authorized persons of each side who may be different from the signers of the R/D.

The parties acknowledge and agree that this R/D may be executed by electronic signature, which is considered as an original signature for all purposes and has the same force and effect as an original signature. "Electronic signature" includes faxed versions of an original signature or electronically scanned and transmitted versions (e.g., via pdf) of an original signature.



For JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY FOR DEPARTMENT OF ENVIRONMENT, CLIMATE CHANGE AND EMERGENCY MANAGEMENT

Mr. Keiichi MURAOKA Chief Representative JICA Micronesia Office Mr. Andrew R. YATILMAN
Secretary, Department of Environment, Climate
Change and Emergency Management
Federated States of Micronesia

As Witness

Hon: Kandhi ELIEISAR
Secretary, Department of Foreign Affairs
Federated States of Micronesia

Mr. Theophilus THINNIFEL
Director, Department of Public Works and
Transportation, Yap State
Federated States of Micronesia

Mr. Bradford MORI
Executive Director, Environmental Protection
Agency, Chuuk State
Federated States of Micronesia

Sm

Mr. Francisco CELESTINE
Executive Director, Environmental Protection
Agency, Pohnpei State
Federated States of Micronesia

Mr. Steven PALIK
Director, Kosrae Island Resources
Management Authority, Kosrae State
Federated States of Micronesia

Annex 1 Project Description

Annex 2 Main Points Discussed

Annex 3 Project Design Matrix (PDM)

Annex 4 Region-wide integrated PDM

Annex 5 Plan of Operation (PO)

Annex 6 Implementation Structure

Annex 7 List of Proposed Members of Joint Coordinating Committee

Annex 8 Monitoring Sheet

Annex 1

PROJECT DESCRIPTION

- (1) Title of the Project: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3)
- (2) Overall Goal: Basic framework and necessary measures towards sound material cycle society through 3R+Return are in place in the Pacific region.
- (3) Project Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste management and 3R+Return is strengthened.
- (4) Duration of the Project: 5 years
- (5) Implementing Agency: Department of Environment, Climate Change and Emergency Management
- (6) Project Inputs

Japanese Side

- 1. Dispatch of Experts
- 2. Trainings in Japan and/or other countries
- 3. Equipment and materials
- (1) Necessary office equipment
- (2) Other necessary equipment for Project activities
- 4.Local cost

Necessary costs for the project activities

Federated States of Micronesia Side

- 1. Counterparts and administrative personnel
- (1) Project Director
- (2) Project Manager
- (3) Project counterparts
- 2. Facilities, equipment and materials

Office space with necessary equipment

- 3. Local costs
- (1) A part of operational expenses necessary for implementation of the project activities

Syr

(utility costs such as water and electricity, etc.)

- (2) Personnel costs of the Federated States of Micronesia side
- (3) Domestic travel expenses of the Federated States of Micronesia side
- 4. Necessary data and information for the Project implementation
- (7) Environmental and Social Considerations (C) (under the 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010)'

Im

MAIN POINTS DISCUSSED

1. Annex 3 to 8

Both parties agreed on the contents of Annex 3 to 8, which is categorized as references of the R/D. Both parties further agreed that the contents of Annex 3 to 8 may be modified by mutual confirmation such as determination of monitoring sheets or minutes of meetings usually after Joint Coordinating Committee.

2. Environmental and Social Considerations

With regard to the Section 10.1 of the BP, the Project is likely to have minimal adverse impact on the environment and society under the 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010)'.

3. Gender Equality and Women's Empowerment

Both parties confirmed that activities to promote gender equality and women's empowerment should be duly practiced for the Project implementation.

In particular, both parties agreed that the project will contribute to gender equality and women's empowerment by providing opportunity for training in country and overseas.

4. Climate Change

Both parties confirmed that this project may contribute to climate change mitigation through the reduction of solid waste disposed to the landfill.



PROJECT DESIGN MATRIX (PDM)

Target Group: Government officials and waste management/recycling personnel

Project Title: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM3)

Implementing Agency:

Federal government: Department of Environment, Climate Change and Emergency

Management (DECEM)

Yap: Department of Public Works and Transportation (DPW&T); Environmental Protection

Agency (EPA

Chuuk: Department of Transportation and Public Works (DTPW); Environmental Protection

Agency (EPA)

Pohnpei: Pohnpei Environmental Protection Agency (EPA); Office of Transportation and

Infrastructure (T&I)

Kosrae: Kosrae Island Resource Management Authority (KIRMA); Department of Transportation

and Infrastructure (DT&I)

Period of Project: XXX 2023 - XXX 2028 (5 years)

Project Site: Yap, Chuuk, Pohnnel, Kosrae

Ver. 0

Dated: 24 October 2022

enod of Project: XXX 2023 – XXX 2028 (5 years)	Project Site: Yap, Chuuk, Ponnpei, Kosrae		Dated: 24 October 2022
arrative Summary		Means of Verification	Important Assumptions
bjectively.Verifiable indicators			
verall Goal: Basic framework and necessary measures towards sound material cycle society t	hrough 3R+Return are in place in the Pacific region.		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is converted into resources or returned through a function	nal 3K + Ketum (nodel. (Federal government, Yap, Chuuk, Ponnpel, Kosrae)	Tax data on target items at the entry point. Database on target items at the custom office. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channets (export, domestic use,).	
roject Purpose: The mechanism for self-sustaining solid waste management and 3R+Return is	s strengthened.		
Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the operating costs of the SWM is self-financed through Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected sept Indicator 3. By the end of the project period, the export of the collected recyclable items has increased by XX Note: The target % and number will be determined upon baseline, and will be different from one state to another.	arately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae)	Legal documents describing segregated collection of recyclable items. Recycling companies' data on how the recyclables are used at downstream channels (export, domestic use,). Financial report.	тво
arrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumptions
output 1. Organizational, institutional and financial capacities on solid waste management are	enhanced/improved.		Necessary laws and regulations are approved by
1.1. Yap Suitable measures for sustainable financing of SWM are identified.	Yap 1.1.1. At least one sustainable financing mechanism is pilot tested, generating lessons learned. 1.1.2. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the Identified financial mechanism are prepared.	Annual reports. A policy recommendation document.	relevant authorities to enable the implementation of the identified measures (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae).
Output 2. Capacity of providing public services on waste management is enhanced.			1
2.1 Yap Waste collection is expanded in Yap island	139/ 2.1.1. Improved collection is piloted in at least one community. 2.1.2. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation and budget approval.	Annual reports. Policy recommendation document. Guiding documents	
2.2. Churk The new waste disposal site takes into account measures for environmentally sound, efficient and safe disposal	Chuuk 2.2.1. By 20XX, the conceptual design of the new disposal site is completed with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal.	Annual reports. Conceptual design document	
2.3. Koerze Waste disposal sites are managed in an environmentally sound and safe manner.	Kosrae 2.3.1. By 20XX, the current dumpette is operating with enhanced measures to prevent environmental pollution and health hazard. 2.3.2. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. 2.3.3. Date of incoming waste to the landfill is collected and managed in a digital format. Note: Enhanced measures refer to: the access road that is safe and suitable for access by waste generators; extended ventilation gas pipe; and improved leachate.	Annual reports Documents confirming the completion and handover of the physical works with the contractors	
Output 3, "3R+Return" System is promoted.			7



3.1. Federal government National / regional approach is explored to optimize the recycling and return of collected recyclable waste. 3.2. Yap, Chusk, Pohnpei, Kosrae Viable measures to improve the sustainability of 3R+Return of target waste streams are identified. Output 4. The knowledge and experiences in the region are shared.	one waste stream by 20XX.	yclable (tems separately is demonstrated for at least tically reuse/recycle) collected target recyclable items 20XX, nents are developed for identified measures, his generated from household (Kosrae).	Annual reports. Meeting minutes of the working group. Annual reports. A guiding document to roll-out the identified measures. Policy recommendation documents summarizing rational and implementation mechanism New strategy (post CP2025) Presentations and proceedings used in seminars and trainings in	
	4-2 Good practices and lessons learnt become ac	cessible to each country.	preparation of the upcoming strategy (post CP2025) Published materials	
Activities	<u> </u>			Important Assumptions
1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable financial mechanisms (such as user fees, C 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of SWM. 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanisms.	•	Japan Side 1. Dispatch of Experts 2. Trainings in Japan and/or other countries	FSM Side 1. Counterparts and administrative personnel (1) Project Director	Border restriction is not severely tightened due to pandemic diseases. Counterpart personnel keep working in the field of
1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanisms in 2.1.3. Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying fe 2.1.2. Assess feasibility through pilot testing. 2.1.3. Prepare data and policy recommendations in support of necessary legislation and budget for the expansio 2.1.4. Form a working group with relevant authorities and stakeholders as a decision-making and coordination be 2.1.5. Formiaulate a plan to expand the collection (with a user fee) to the remaining areas of Yap Island, exploring consultation with the working group. 2.1.6. Implement the expansion plan. 2.1.7. Monitor the waste collection and user fee payment. 2.2.1. Assess the status of the environment of the new disposal site (Nepukos).	ee system for state waste collection. In to the remaining areas. Dody.	Equipment and materials (1) Necessary office equipment (2) Other necessary equipment for Project activities 4.Local cost Necessary costs for the project activities	(2) Project Manager (3) Project counterparts 2. Facilities, equipment and materials Office space with necessary equipment 3. Local costs (1) Apart of operational expenses necessary for implementation of the project activities (utility costs such as water and electricity, etc.) (2) Personnel costs of FSM side	SWM. Budget for the project activities are allocated and disbursed in a timely manner from the C/P. The four states agree on one option for collective shipping or domestic reuse/recycling that involves inter-state collaboration (Federal government).
2.2.1. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and s stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with releval 2.3.2. Update the regular monitoring system of the teachate. 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill.			(3) Domestic travel expenses of FSM side 4. Necessary data and information for the Project implementation	
Note: Targeted improvement may include the improvement of the access road to the landfill, extension of the ver 3.1.1. Create a working group/piction with the states and relevant actors for sharing information on measures to 3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) shipping options (and/or domestic reuse/recycling options that involve inter-state collaboration). 3.1.3. Facilitate decision-making among the states to identify one option for collective shipping (and/or domestic collaboration). 3.1.4. Facilitate regular discussions with the states and relevant stakeholders on how to better coordinate to imple requirements and rules for pre-sorting and pre-treatment). 3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the Identified option. 3.2.1. Undertate baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measure 3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R-Retum, from other countries.	o optimize recycling and return, to identify nation-wide or regional collective reuse/recycling that involves inter-state ement the identified option (such as scheduling, res (types of waste, environmental impacts).			Pre-Conditions
(Items. 3.2.3. Identify necessary measures to treat one waste stream in an environmentally sound and safe manner, incl 3.2.4. Plan and implement a pitot project to assess the feasibility of at least one waste stream. 3.2.5. Develop policy recommendations including rational and the implementation mechanism. 3.2.5. Prepare guiding documents to roll-out the identified measures and replicate the process in other waste str 3.2.7. Raise public awareness on how the recyclable materials are utilized to promote cooperation on segregatio 4-1 Each country presents annually on activities implemented, good practices and/or lessons leamt in the countr and SC meetings). 4-2 Each country provides necessary information requested by SPREP for the development of the upcoming stra 4-3 SPREP and Project Office accumulate and publish the good practices and lessons leamt.	eams. n and avoldance of inappropriate disposal. y and report to SPREP. (e.g. in occasions of CPRT			

. . .



REGION-WIDE INTEGRATED PDM

Project Title: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries Phase 3 (J-PRISM 3) Implementing Agency(*): SPREP and 9 target countries Target Group: Government officials and waste/recycle workers in 9 countries Period of Project(*): XXX 2023 - XXX 2028 (5 years) Project Site: Palau, FSM, RMI, PNG, Solomon, Vanuatu, Fiji, Tonga and Samoa

Version 0

Overali Goal: 1	Basic framework and necessary measures towards soun	d material cyc	le society throu	gh 3R+Return :	are in place in t	he Pacific regio	n.	
	Indicator 1. XX percent of targeted recyclable waste is conve							k, Pohnpei, Kosra
Project Purpos	se: The mechanism for self-sustaining solid waste mana	gement and 3	R+Return is stre	ngthened.				
At least XX less	sons learned from the peer learning are utilized by each coul	ntry's SWM and	3R+Return oper	ations*.				
	Indicator 1. By the end of the project period, XX% of the operating costs of the SWM is self-financed through viable financial mechanisms such as CDL or tipping fees. (Yap) Indicator 2. By the end of the project period, at least XX types of recyclable waste streams are collected separately through 3R+Return measures. (Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae) Indicator 3. By the end of the project period, the export of the collected recyclable items has increased by XX% compared to the baseline. (Federal government, Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae)							
Narrative Sum	mary				344.00.00	50 - 7		3/200335727
一名第24 章		Maria and	ndicators					194. % 174
Palau	FSM	RMI	PNG	Solomon	Vanuatu	FIJ	Tonga	Samoa
Output 1. Orga	nizational, institutional and financial capacities on solid	waste manage	ment are enha	nced/improved				
	Yap 1.1.1. At least one sustainable financing mechanism is pilot tested, generating lessons learned. 1.1.2. A policy recommendation document and a guiding document for the roll-out of the identified financial mechanism are prepared.							
Output 2. Capa	icity of providing public services on waste management	is enhanced.	·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•	·		<u>'</u>
	Yap 2.1.1. Improved collection is piloted in at least one community. 2.1.2. Supporting data and a recommendation document is developed in support of necessary legislation and budget approval. Chuuk 2.2.1. By 20XX, the conceptual design of the new dumpsite is completed with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal. Kosrae 2.3.1. By 20XX, the current dumpsite is operating with enhanced measures to prevent environmental pollution and health hazard. 2.3.2. A regular monitoring system of the leachate pond is updated and disseminated to the relevant actors. 2.3.3. Data of incoming waste to the landfill is collected and managed in a digital format. Note: Enhanced measures refer to: the access road that is							
	Federal government 3.1.1. At least 1 nation-wide or regional collective shipping option is pilot-tested, generating lessons learned. Yap, Chuuk, Pohnpei, Kosrae 3.2.1. Viable measures to collect target recyclable items separately is identified for at least one waste stream by 20XX. 3.2.2. Viable measures to export (or domestically reuse/recycle) collected target recyclable items are identified for at least one waste stream by 20XX. Chuuk 2.2.2. Delice recommendations with data are prepared in unowledge and experiences in the region are shared. upcoming stratery (post CP2025) is drafted in collaboration belw	ean agah countr	and SDPED					
	upcoming strategy (post CP2025) is drafted in collaboration between and lessons learnt become accessible to each country.	een each country	y and SPREP.					

- To count the number of lessons learnt by each country's SWM and 3R+Return operations, the following procedure needs to be considered.
- 1) Identify areas of work in which the country is capable of providing support to other PIC countries (topic for the 1st year annual report).
- 2) Identify areas of work in which the country seeks to learn from other PIC(s) (e.g. working with private sectors, establishing a recycling center, landfill closure, landfill improvement).
- 3) Identify a mentor PIC(s) for exchange and peer learning on identified areas of work through the support of SPREP if necessary.
- 4) Initiate a bilateral/multi-lateral dialogue with the mentor PIC(s) trough the support of SPREP if necessary.
- 5) Adapt acquired knowledge and lessons learned in the country's context.



Appendix 1 Annex 5

Version 0

PLAN OF OPERATION (PO) Plan of Operation

24 October 2022 Monitoring Project Title: Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries 3 (J-PRISM 3) 2027 Inputs Remarks Issue Solution I W W I и и м і Expert Plan;
Actual
Plan*:
Actual
Actual Expert A. Waste management Expert B. 3R+R. Legal, Institutionalization. Financial management Expert C. 3R+R. Technology Application Expert D. Public relation, social outreach Equipment NONE Training in Japan In-country/Third country Training Activities 2026 Issue & Achievements Actual I II IV Japan Countermeasures пшиі п m w Sub-Activities Output 1: Organizational, institutional and financial capacities on solid waste management are enhanced/improved.

1.1.1. Undertake baseline studies to analyze the current financing Pian of SWM. 1.1.2. Collect and analyze best practices and case studies on Plan viable financial mechanisms (such as user fees, CDL expansion. 1.1.3. Identify suitable mechanisms of sustainable financing of 1.1.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility of the identified mechanism. 1.1.5. Prepare policy recommendations and a guiding document to roll-out the identified financial mechanism incorporating lessons learned from the pilot test. Output 2: Capacity of providing public services on waste management is enhanced 2.1.1. Undertake a supplementary/updating survey to understand the pros and cons to introduce a user paying fee system for state waste collection. 2.1.2. Assess feasibility through pilot testing. 2.1.3. Prepare data and policy recommendations in support of



necessary legislation and budget for the expansion to the

2.1.4. Form a working group with relevant authorities and stakeholders as a decision-making and coordination body. 2.1.5. Formulate a plan to expand the collection (with a user fee) to the remaining areas of Yap Island, exploring incentive mechanisms for waste reduction in consultation with the working aroup. 2.1.6. Implement the expansion plan. Plan Actual 2.1.7. Monitor the waste collection and user fee payment. Plan Actual 2.2.1. Assess the status of the environment of the new landfill site (Nepukos). Actual 2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual																															
2.1.5. Formulate a plan to expand the collection (with a user fee) to the remaining areas of Yap Island, exploring incentive mechanisms for waste reduction in consultation with the working aroup. 2.1.6. Implement the expansion plan. Plan: Actual 2.1.7. Monitor the waste collection and user fee payment. Plan: Actual 2.2.1. Assess the status of the environment of the new landfill site (Nepukos). Plan (Nepukos). Actual 2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. Plan: Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual																															
to the remaining areas of Yap Island, exploring incentive mechanisms for waste reduction in consultation with the working foroup. 2.1.6. Implement the expansion plan. Plan Actual 2.1.7. Monitor the waste collection and user fee payment. Plan Actual 2.2.1. Assess the status of the environment of the new landfill ste (Nepukos). Plan Actual 2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual																															
2.1.6. Implement the expansion plan. Plan Actual 2.1.7. Monitor the waste collection and user fee payment. Plan Actual 2.2.1. Assess the status of the environment of the new landfill site (Nepukos). Actual 2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual																						·				\prod		Ц			
2.1.6. Implement the expansion plan. Plan Actual 2.1.7. Monifor the waste collection and user fee payment. Plan Actual 2.2.1. Assess the status of the environment of the new landfill ste (Nepukos). Plan Actual 2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular moniforing system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual																		T	71							П	7				
2.1.7. Monifor the waste collection and user fee payment. Plan Actual 2.2.1. Assess the status of the environment of the new landfill ste (Nepukos). Actual 2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular moniforing system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual																		П	Π							Ш			•		
2.2.1. Assess the status of the environment of the new landfill ste (Nepukos). 2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual											-			П	П			1	Ш		П			\prod	\prod						
2.2.1. Assess the status of the environment of the new landfill site (Nepukos). Actual 2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual Actual									\prod	П	П	П			11															•	
(Nepukos). Actual 2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular moniforing system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill.														\prod	\prod	\prod				\prod	\prod		Ш		П			\prod			
2.2.2. Develop the conceptual design of the new landfill with measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill.						П			Ш	П	T	П	Π	П	П	П	Π		П	П	П			П	П	П	П	П			
measures for environmentally sound, efficient and safe disposal, in consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual			H	П	_	11	П	П	\prod	П	Τ		П	П	П	П	П	Τ	П	П	П	П	П	П	П	П	П	П			
In consultation with the relevant stakeholders and authorities. 2.3.1. Develop and implement a targeted improvement plan for the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual			П			\prod												Τ	\prod	П	П	П		П		Π	П	П			
the current landfill site, in coordination with relevant actors and stakeholders. 2.3.2. Update the regular monitoring system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual		\prod	Цι			\prod				\prod				П	П	\prod		T			\prod			\prod			$\llbracket \llbracket$		<u>.</u>	`	
stakeholders. 2.3.2 Update the regular monitoring system of the leachate. Plan Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual	\prod					\prod	П						İ				Ï							\prod	\prod						
Actual 2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual	Ш		\prod			\prod	\prod		\prod					\prod	\prod	\prod				\prod		\prod		\prod	\prod	$\llbracket \llbracket$	\llbracket				
2.3.3. Provide training on data collection and digital data entry of the incoming waste to the landfill. Actual	Ш	\prod				П	П	П	П						П		П	T		П	П	П				П	П	П			
the incoming waste to the landfill. Actual	Ш	\prod				П	П		П	П		П		П	П	П	П	T	П	П	П	Ш		П	Π	П	П	П			
Actual	Ш	\parallel	П	П		П	П					П	П	П	П	П	П			П	П	П	П	П	П	$\ $	П	П			
utput 3: "3R+Return" System is promoted		\prod	П	П	П	П	П		П	Π	Τ	П	П	П	П	П	Π	T		П	П	П		П	П	П	Π	Π			
																_	-											Ī			
3.1.1. Create a working group/platform with the states and relevant actors for sharing information on measures to optimize	Ш	П									I	П	Π	П	Π	П	Π	Т		П	T	П	П	П	П	Π	Π	T			
recycling and return. Actual	+++	††	П		П	П	П		T	1	T	H	H	Ħ	Ħ	Ħ	$\dag \dag$	\dagger	\dagger	#	Ħ	Н	#	$\dagger \dagger$	$\dagger \dagger$	\parallel	H	Ħ		ļ.	
3.1.2. Collect and analyze information (market demand, shipping cost for potential routes, calculation of volume) to identify regional		-1-1									Ħ	IT	IT	Ħ	Ħ	$\dagger \dagger$	Ħ	\dagger	\top	11	Ħ	Ш	11	#	$\dagger \dagger$	\parallel	Ħ	Ħ			
or nation-wide collective shipping options (and/or domestic						П	П	Τ	T	T		\dagger	H	Ħ	Ħ	Ħ	H	T	Н	Ħ	Ħ	H	Н	$\dagger \dagger$	H	H	Ħ	Ħ		i	
3.1.3. Facilitate decision-making among the relevant authorities	₩	₩	Ш	H	Н	H	\parallel	H	+		Ц		Ц	Ц	Ц	П	L.L.		\mathbb{H}	${\dagger}$	H	H	Н	H	╫	${\sf H}$	╫	╫		1	
one option for collective shipping and/or domestic reuse/recycling	\mathbb{H}	₩	₩	╫	H	╫	\mathbb{H}	\mathbb{H}	₩	Ī	T	T	T		П	T	П	-	\mathbb{H}	╫	H	H	Н	╫	╫	╫	╫	H			
that involves regional/national collaboration.	Ш	#	₩	#	Щ	$\!$	\mathcal{H}	\mathbb{H}	\mathbb{H}		Ц	Ц	Ц		Ц	Ш	Ц	-	Н	#	₩	\mathbb{H}	Н	₩	₩	₩	₩	#		4	
to implement the identified option (such as scheduling,	Ш	Щ	Щ	$\!$	Щ	Щ	\parallel	Щ	4							11	Ī		Щ	#	\parallel	Ш	Щ	#	#	\parallel	H	H			
Actual Section 1	Щ	Щ	Ш	\coprod	Щ	Щ	$\downarrow \downarrow$	Ц	4	\downarrow	Щ	$\!$			Ц		Ц		Щ	4	1	Щ	Щ	#	#	\parallel	$\!$	4			
3.1.5. Plan and implement a pilot testing of the identified option.	Ш	Щ	Щ	\coprod	Ш	Ш	Ц	Ц	\perp	\perp	Ц	\parallel		Ę					Щ	Щ	<u> </u>	Ш	Щ	Щ	\coprod	Ц	\coprod	Ц			
Actual		Ш	Ш		Ш	Ш	\perp	Ц			Ц	Ц	Ц	Ц	Ш	Ц	Ц	\perp	Ш	Щ	\coprod	Ш	Ш	Щ	Ш	Ц	Ц	Ц			
3.2.1. Undertake baseline studies to analyze the current situations of recyclable waste, existing laws and measures (types												\prod	\prod	\prod	\prod	\prod	$\prod_{i=1}^{n}$				\prod				\prod	\prod	\prod			1	
of waste, environmental impacts). Actual	\prod	Ш	Ш					Π			П	П	П	П	П	П	П	Π	П	П	П	П	\prod	П	П	\prod					
3.2.2. Collect and analyze best practices and case studies on viable measures of 3R+Return, from other countries as well as		Ш		İ	t		ľ	١	İ	Í		\parallel	Ħ	\parallel	\parallel	11	Ħ	IT	Щ	$\dagger \dagger$	\sqcap	Ш	Ш	71	11	tt	Ħ	11			
Information on market of recyclable items.		ш		Ħ			-					ш												1 1	11	H	1.1	1			



the environmentally equated and set immunity, including rating for products assess the feature of the environment of products and the feature of the environmental policy recommendations including reliabres and the feature of the environmental products and the feature of the environmental products and the feature of the environmental products and the feature of the environmental products and the feature of the environmental products and the feature of the environmental products and the feature of the environmental products and the feature of the environmental products and the environmental products and the environmental products and the environmental products and the environmental products and the environmental products and the environmental products and the environmental products and the environmental products and environmental products and environmental products and experiences in the region are determined and environmental products and experiences in the region are determined and environmental products and environmental products and experiences in the region are determined and environmental products and experiences in the region are determined and environmental products and experiences in the region are determined and environmental products and experiences and experiences and experiences are products and experiences and experiences are products and experiences and experiences are products and experiences and experiences are products and experiences and experiences are products and experiences and experiences and experiences are products and experiences are producted by the experience and experiences are producted and experiences are producted and experiences are producted and experiences are producted and experiences are producted and experiences are producted and experiences are producted and experiences are producted and experiences are producted and experiences are producted and experiences are producted and experiences are producted and experiences are producted and experiences are producted and experienc																																				
Actual Actual		Plan	\prod	Ш	Щ	\prod	Ш	\prod	\prod	\prod	\prod																\prod							•		
and foundable visibility of at least crie visibility of at least crie visibility of at least cried visi		Actual		Π	Ш	Ш	Ш	Ш	\parallel	11	[]]					Ш		11					$\ \ $	Ш			П]		ļ			
1.2.2. Develop accommendation in coluding reformal and the implementation mechanisms and replaced the process in other waste stream. 2.2.6. Register guiding documental loration between the recyclable meteral medicars and replaced the process in other waste stream. 2.2.7. Rades public environess on how the recyclable meterals and incommendation of the stream of the process in other waste stream. 2.2.7. Rades public environess on how the recyclable meterals and incommendation of the stream of the process in other waste stream. 2.2.7. Rades public environess on how the recyclable meterals and incommendation of the stream of	3.2.4. Plan and implement a pilot project to assess the feasibility and financial viability of at least one waste stream.	Plan	$ lap{}$	\prod	\coprod	\prod	Ш	\coprod	\coprod									\prod									\prod									
Implementation mechanism. Actual 3.2.8. Prepare griding documents to rod-cut the Identified mechanism of reports to the process in other varies of roman mechanism and replicate the process in other varies of roman mechanism of reports to the process in other varies of roman mechanism of reports of the process in other varies of the proces		Actual	Ш	Ш	Ш		Ш	Ш				П	П	\prod	П	П	Ш	Ш						Π	Ш	П	П	1								
3.2.7. Refrequently for the executation of the waste devices. 3.2.7. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2.7. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2.7. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2.7. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2.7. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2.7. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2.7. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.2. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.3. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.4. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.4. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.5. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.5. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.6. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.7. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.8. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.8. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.8. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.8. Refrequently controls cooperation on segregation and evolutions. 3.8. Refrequently controls cooperation on segregatio		Plan-	\prod	Ш	Ш	\prod	Ш	Ш	Ħ		П	Ħ	\prod		П	\parallel	Ш	Π	П									T					\exists			
neasures and replacate the process in other waste chraums. Actual 3.2.7. Stake public servicenes on their the recyclation materials are utilized to provide control compression of servicenes of majority control compression of servicenes of majority control compression of servicenes of majority control compression of servicenes of majority control compression of servicenes of majority control compression of servicenes of majority control compression of servicenes of control compression of servicenes of control con		Actual	\prod	\prod	Ш	П	Ш	Ш	\prod	П	П	П	П	П	П	П	П	Π	П	П	П		П	П	П	П	П	1								
3.2.7. Garlier public environces on how the recycliable materials are utilized to provide cooperation on segregation and excitation of imappropriate disposal. Pen Actual Plan Plan		Plan	Π	Ш	Ш	П	Ш	Ш	П	П	П	П	П	Ш	П		Ш	П	П									Ī								
are utilized to promote cooperation on segregation and evolutions of interpropriate disposal Actual		Actual	Ш	\prod	Ш	П	\prod	\prod	П		П	П	П	П	П	П	П	\prod	П	Ш		П	П			П	П	1			l		١			
Light 4: The knowledge and experiences in the region are hared and outreached. Jet Each courty provides measuring on activities implemented, good practices and/or lessons learnt in the country and report to SPREP. (e.g. in cossions of CPRT and SC meetings) Actual A2 Each country provides necessary information requested by SPREP for the development of the upcoming strategy (post CP2028). Actual A3 SPREP and Project Office accumulate and publish the good practices and tessons learnt. Actual A	are utilized to promote cooperation on segregation and avoidance	Plan	П	\prod	\prod	\prod	П	П	П	П	П	П																ľ							-	
Hared and outreached. ### 1-Eith country presents amountly on activities implemented, good practices and/or lessons learnt in the country and report to SPREP, etg. in consistons of PRT and SC meetings. #### 1-Eith country provides necessary information requested by SPREP for the development of the upcoming strategy (post CP2025). ###################################	of inappropriate disposal	Actual	\prod	\prod	Ш	\prod	\prod	Ш	\prod	П	П	П	\prod	Π	Ш	П	П	П	П	П	П	Ш				П	Π	1			٠.					
### Figure 1 Figure 2023 Figure 2024 Figure 2025 Figure 2026 Figure 2026 Figure 2027 Figure 2028 F		n are																								- 1	• •	T					\neg			
Actual 4.2 Each country provides necessary information requested by SPREP for the development of the upcoming strategy (post CP2026). Actual 4.3 SPREP and Project Office accumulate and publish the good practices and lessons learnt. Actual Plan: Actual Plan: Actual Plan: Actual Plan: Actual Plan: Actual Joint Coordinating Committee Actual Plan: Actual Plan: Actual Joint Coordinating Sheet Monitoring Mission from Japan Joint Monitoring Sheet Monitoring Plan: Actual Plan:	4-1 Each country presents annually on activities implemented,	Plan	П	Ш	Ш																					1	П	t					+			
SPREP for the development of the upcoming strategy (post CP2026). Actual 4.3 SPREP and Project Office accumulate and publish the good practices and lessons learnt. Actual Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Plan Actual Project Completion Report	SPREP (e.g. in occasions of CPRT and SC meetings)	Actual		П		T			П																			1								
As SPREP and Project Office accumulate and publish the good practices and lessons learnt. Plan	4-2 Each country provides necessary information requested by SPREP for the development of the upcoming strategy (post	Plan	\prod	Ш	\prod	\prod																					\prod	Γ								
Practices and lessons learnt. Plan	CP2025).	Actual																																		
Plan		Plan	\prod	Ш	Ш																						\parallel	T								
Actual Plan 2023 2024 2025 2026 2027 Remarks Solution for the plan for the plan in the pla		Actual	\prod	\prod	\prod	\prod		\prod	\prod									\prod							Ш	$\ $										
Actual	uration / PhasIng		\prod	\prod	\prod	${\mathbb H}$	\prod	\mathbf{H}	${\mathbb H}$	H	\blacksquare	H			H	H	H	H	\blacksquare	H	H	\mathbb{H}	\blacksquare	H	Н	\prod	H	Ŧ			·					
In the line of t	The state of the s	Plan		= 2	2023	; =	Ŧ		=;	202	4		Π		202	25		T		202	6			- 7	2027	_		T	Damania			1449)		Mary Mary	Water.	. A
Joint Coordinating Committee Actual Set-up the Detailed Plan of Operation Plan Submission of Monitoring Sheet Actual Monitoring Mission from Japan Plan Joint Monltoring Plan Post Monitoring Plan Actual Post Monitoring Plan Actual Progress Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual	-	Actual	1	П		<u> </u>	N	I			Щ	IV	I		П	I	IV	I	I	[]		IV	I	I	1	1	N	1	Remarks			suer			olutio	T.
Set-up the Detailed Plan of Operation Submission of Monitoring Sheet Monitoring Mission from Japan Joint Monltoring Plan: Actual Post Monitoring Plan: Actual Progress Report Project Completion Report Actual Plan: Actual Plan: Actual Plan: Actual Project Completion Report Actual Plan: Actual Plan: Actual Project Completion Report Actual Plan: Actual Project Completion Report Actual Plan: Actual Project Completion Report Actual Plan: Actual Project Completion Report Actual		Plan	₩	Ш	Ш	\prod	Ш	\prod	₩	Ш	Щ	\prod		Щ	Щ	\coprod	Ш	Н	\prod	Ш	#	\prod	Ш	\prod	Щ	H	Н	Ļ			ļ		7			
Set-up the Detailed Plan of Operation Actual Submission of Monitoring Sheet Plan: Actual Joint Monitoring Mission from Japan Plan: Actual Post Monitoring Plan: Plan: Progress Report Progress Report Plan: Actual Project Completion Report Plan: Actual Project Completion Report Actual Plan: Actual Project Completion Report Plan: Actual Project Completion Report Actual Plan: Actual Project Completion Report	Joint Coordinating Committee	Actual		##	##	#	Ħ	#		Ш	\mp	#	П	#	#	П	Щ	Ш	#	Ш	#	\Box	П	Ħ	Щ	#	#	1					_			
Submission of Monitoring Sneet Monitoring Mission from Japan Joint Monitoring Plan: Actual Post Monitoring Plan: Actual Progress Report Progress Report Plan: Actual Project Completion Report Actual Plan: Actual Project Completion Report	Set-up the Detailed Plan of Operation	Actual	#	Ш	Щ	#	Ш	#	#	Ш	Щ	#	Ш	Щ		Щ	#	Ħ	#		#	Щ	#	井	Ш	#	#	L	·				_			
Wonitoring Mission from Japan Joint Monitoring Plan: Actual Post Monitoring Plan: Actual Progress Report Plan Actual Project Completion Report Actual Project Completion Report		Actual	#	Ш	肚	廿	卅	世	廿		\coprod	H	Н	Ш		Ш	H	H	\pm		#	냅	Ш	壯		廿	廿	L								
Post Monitoring Plan	Monitoring Mission from Japan	Actual	\coprod	Ш	Ш	#	Ш	#	#	Ш	Ш	\coprod	Ш	Ш			Ш			Ш	#	베	Ш		Ш	Ħ	\coprod									
Post Monitoring Actual Plan Progress Report Plan Project Completion Report Actual Project Completion Report Report Report Plan Plan Project Completion Report Repor	Joint Monitoring	Actual	#	Ш	Ш	丗	Ш	#	#	Ш	\boxplus	$\pm \pm$	Ш	Ш	\coprod	Ш	Ш	Ш	\pm	Ш	\pm	Ш	Ш	Ш	Ш	丗	#	1					٠			
Progress Report Plan Actual Project Completion Report Actual Actual	Post Monitoring -		₩	HH	╁┼	#	₩	╫	${}^{\dag}$	Н	#	+	\mathbb{H}	Н	++	\mathbb{H}	₩	╫	+	Н	∄	Н	₩	_	H	╁	╁	1								
Project Completion Report Actual Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Project Completion Report Plan Actual Plan Actual Project Completion Report Plan Actual P	eports/Documents	$\overline{}$	П	Ш	Ш	П	Ш	П	П	Ш	П	\prod	Ш	Ш		Ш		П	П	Ш	П	Ш	П		Ш	П	П	T								
Project Completion Report Actual Actu	Progress Report	Actual	Ж	₩	丗	#	₩	Ш	#	Ш	Ш	Ш	Ш	Ш	\pm	Ш		\coprod	\pm	Ш	\pm	Ш	Ш	${\mathbb H}$	Ш	∄	H	L						_		
			\coprod	\coprod	Ш	\coprod	\coprod	\coprod	#	\coprod	Ш	\coprod	Ш	Ш	\coprod	\coprod	Ш	\coprod	\coprod	Ш	\coprod	Ш	Ш	oxdot	Н	\coprod		1								
Plan	ıblic Relations		\prod	Ш	Щ	\prod	Щ	П	\prod	Ш	Ц	П	\prod		П	Ш		П															\Box			
Actual	,							#	#	П	Ш	Ш			П.	П		П	Ш	П			П	П		П	П	1_			<u> </u>		[
Plan Actual Control of the Control o							. 1 F												T		1 [ı T						T			



IMPLEMENTATION STRUCTURE

- (1) Counterpart to JICA Experts (hereinafter referred to as "C/P")
 - a) National level
 - · Project Director

Secretary, Department of Environment, Climate Change and Emergency Management (hereinafter referred to as "DECEM") will be responsible for the overall supervision of the Project of the Federated States of Micronesia as Project Director.

Project Manager

Assistant Secretary, DECEM will be responsible for the implementation of the Project of the Federated States of Micronesia as Project Manager.

· Other C/P Personnel

C/P personnel from DECEM are assigned to corresponding Output described in the PDM and will work closely with JICA experts.

- b) State level
- · Project Directors

Director of Department of Public Works and Transportation, Yap state (hereinafter referred to as "Yap DPW&T"),

Executive Director of Environmental Protection Agency, Chuuk state (hereinafter referred to as "Chuuk EPA"),

Executive Director of Environmental Protection Agency, Pohnpei state (hereinafter referred to as "Pohnpei EPA"), and

Director of Kosrae Island Resources Management Authority, Kosrae state (hereinafter referred to as "KIRMA")

will be responsible for the supervision of the Project at the state level.

Project Managers

Executive Director of Environmental Protection Agency, Yap state (hereinafter referred to as "Yap EPA"),

Director of Department of Transportation and Public Works, Chuuk state (hereinafter referred to as "Chuuk DTPW"),

Administrator of Office of Transportation and Infrastructure, Pohnpei state (hereinafter referred to as "Pohnpei T&I"), and

Director of Department of Transportation and Infrastructure, Kosrae state (hereinafter referred to as "Kosrae DT&I")

will be responsible for the implementation of the Project at the state level.

· Other C/P Personnel

In

C/P Personnel from Yap DPW&T, Yap EPA, Chuuk DTPW, Chuuk EPA, Pohnpei T&I, Pohnpei EPA, Kosrae DT&I and KIRMA, are assigned to corresponding Outputs described in the PDM and will work closely with JICA experts

(2) Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC")

JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. A list of proposed members of JCC is shown in Annex 7 of the draft R/D. The functions of JCC are as follows:

- · To approve the annual work plan;
- To review the progress of the Project;
- To suggest modification of the framework (including PDM and PO) in the course of the Project, if necessary;
- · To conduct the evaluation of the Project,
- To exchange views and opinions on major issues which would arise during the implementation period of the Project, and
- · To discuss any other related issues.

(3) Steering Committee

The Steering Committee Meetings will be held once a year in person in host country. Remote meetings are also acceptable if it is difficult to hold the meeting in person.

The Steering Committee of the Project is composed of the Chairperson, the Project Directors of each Project Member Country, a representative of SPREP, a representative of the Government of Japan and a representative of JICA. The Chairperson can name new members or request the attendance of other participants, as necessary, upon mutual consent by Chairperson, JICA and SPREP, when necessary.

The Chairperson of the Steering Committee will be the Project Director of a host country. The role of the Chairperson is to expedite the proceedings of the Steering Committee Meetings with the assistance of the Project Office.

A member who will be unable to attend the Steering Committee Meeting should designate an official representative, through a written notice of representation submitted to the Project Office prior to the meeting. The official representative shall enjoy the same rights as a regular member.

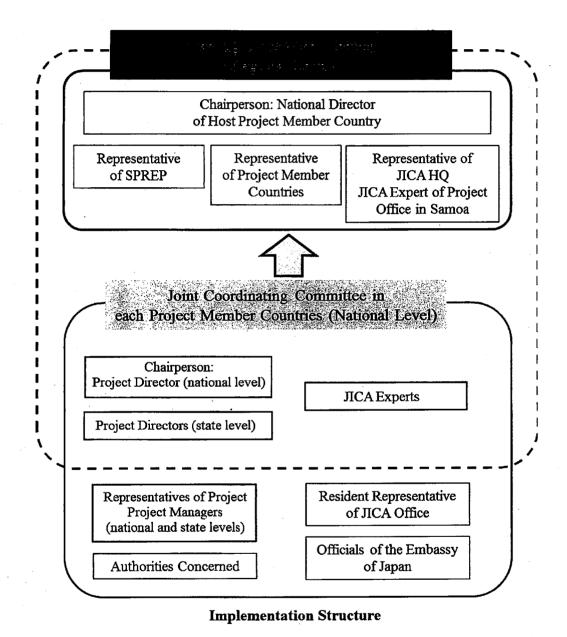
All decisions of the Steering Committee will be made by the consensus of the members and official representatives present in the meeting.

The Steering Committee has the following functions:

To formulate policies for the operation of the Project;

2m

- · To review the and approve the progress of the Region-wide Integrated PDM;
- · To periodically review and evaluate on-going activities;
- To review and approve ideas for the realization of a self-reliant and self-sustaining Regional Network; and
- To perform other relevant functions that may be necessary to achieve the objectives of the Project.



(4) Project Office

The Project Office is established as a coordinating body at the SPREP headquarters

in Vailima, Independent State of Samoa. The Project office will be composed of JICA Experts and a Project Coordinator assigned by SPREP.

The Project Office has the following functions:

- · To prepare and submit an Annual Report of the Project to the Steering Committee;
- · To coordinate, monitor and evaluate programs and activities of the Project;
- · To assess and report on the accomplishments of the Project;
- To perform other functions as assigned by the Steering Committee from time to time.



LIST OF PROPOSED MEMBERS OF JOINT COORDINATING COMMITTEE

1. Chairperson

Project Director: Secretary, DECEM

2. Project Management

Project Manager: Assistant Secretary, DECEM

- 3. Members
- < Federated States of Micronesia Side>
- (1) DECEM

Deputy Assistant Secretary, DECEM

(2) State authorities

Director, Yap DPW&T

Deputy Director, DPW&T

Executive Director, Yap EPA

Director, Chuuk DTPW

Executive Director, Chuuk EPA

Manager of Solid and Hazardous Waste Management, Chuuk EPA

Administrator, Pohnpei T&I

Construction and Inspection Officer, Pohnpei T&I

Executive Director, Pohnpei EPA

Pollution Control Officer, Pohnpei EPA

Director, Kosrae DT&I

Project Inspector, Kosrae DT&I

Administrative Officer, Kosrae DT&I

Director, KIRMA

- (3) Other members from the Federated States of Micronesia side
 - Other persons that the Federated States of Micronesia side considers necessary

<Japanese Side>

- JICA Expert(s) of the Project
- Representative(s) of JICA Micronesia Office
- Representative(s) of JICA Headquarters

2

- Official(s) of the Embassy of Japan as an observer
- Other persons that Japanese side considers necessary

Partner organizations will be asked for meeting whenever it is necessary upon discussion by both sides.



TO CR of JICA •• OFFICE

Project Monitoring Sheet

Project Title :	
Version of the Sheet: Ver. ● (Term: Month,)	n, Year - Month, Year)
	Name:
•	Title: Project Director
•	Name:
·	Title: Chief Advisor
	Submission Date:

I. Summary

- 1 Progress
- 1-1 Progress of Inputs
- 1-2 Progress of Activities
- 1-3 Achievement of Output
- 1-4 Achievement of the Project Purpose
- 1-5 Changes of Risks and Actions for Mitigation
- 1-6 Progress of Actions undertaken by JICA
- 1-7 Progress of Actions undertaken by Gov. of ●●
- 1-8 Progress of Environmental and Social Considerations (if applicable)
- 1-9 Progress of Considerations on Gender/Peace Building/Poverty Reduction, disability, disease infection, social system, human wellbeing, human right, and gender equality (if applicable)
- 1-10 Other remarkable/considerable issues related/affect to the project (such as other JICA's projects, activities of counterparts, other donors, private sectors, NGOs etc.)
- 2 Delay of Work Schedule and/or Problems (if any)
- 2-1 Detail
- 2-2 Cause
- 2-3 Action to be taken
- 2-4 Roles of Responsible Persons/Organization (JICA, Gov. of●●,etc.)
- 3 Modification of the Project Implementation Plan
- 3-1 PO
- 3-2 Other modifications on detailed implementation plan

(Remarks: The amendment of R/D, Project Description, and PDM (title of the project,

2m

duration, project site(s), target group(s), implementation structure, overall goal, project purpose, outputs, activities, input, and change of Environmental category) should be authorized by JICA HDQs. If the project team deems it necessary to modify any part of R/D,Project Description, and PDM, the team may propose the draft.)

- 4 Current Activities of Gov. of xx to Secure Project Sustainability after its Completion
- II. Project Monitoring Sheet I & II as Attached

